

1952/24

中村五六編纂

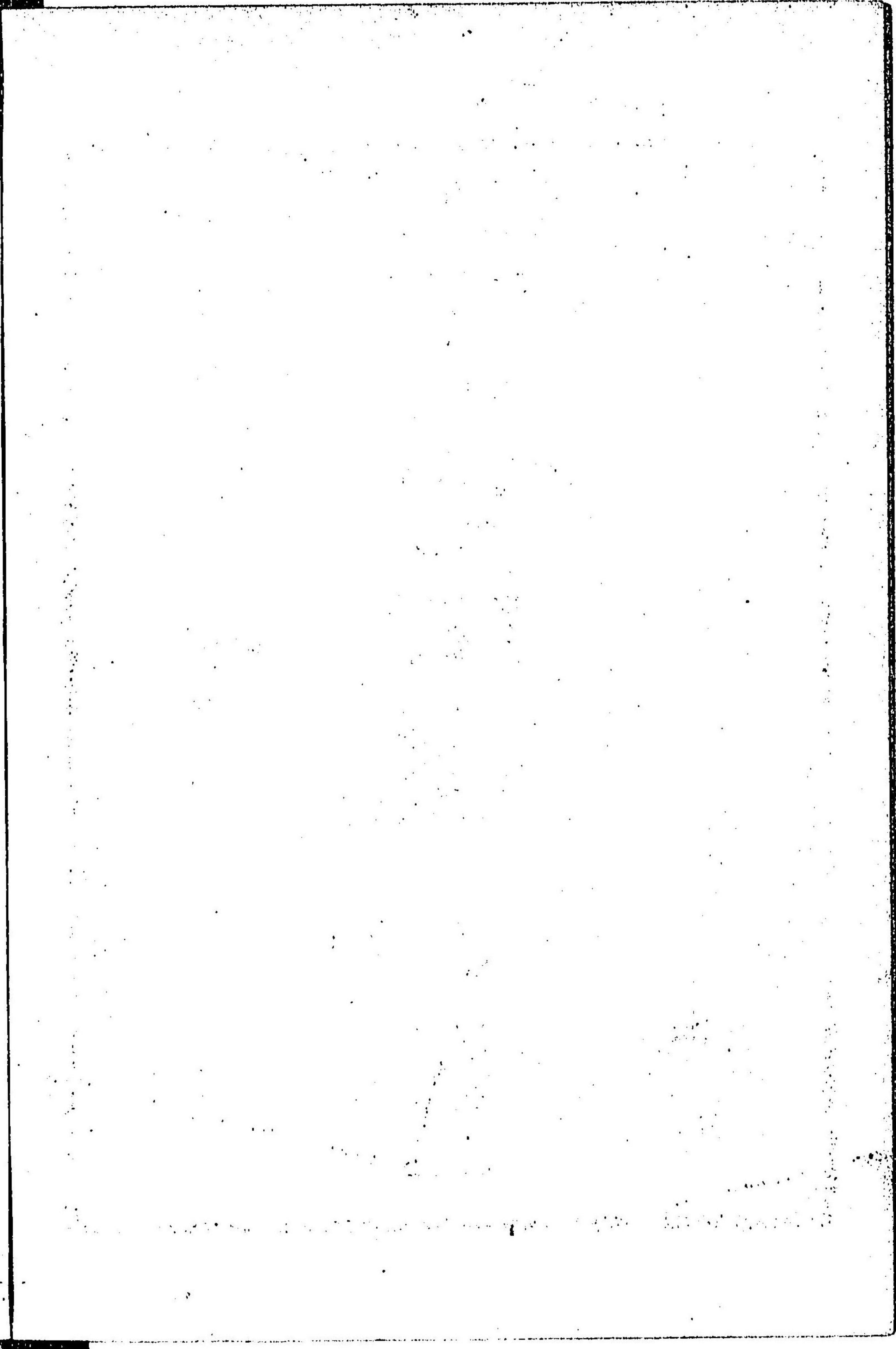
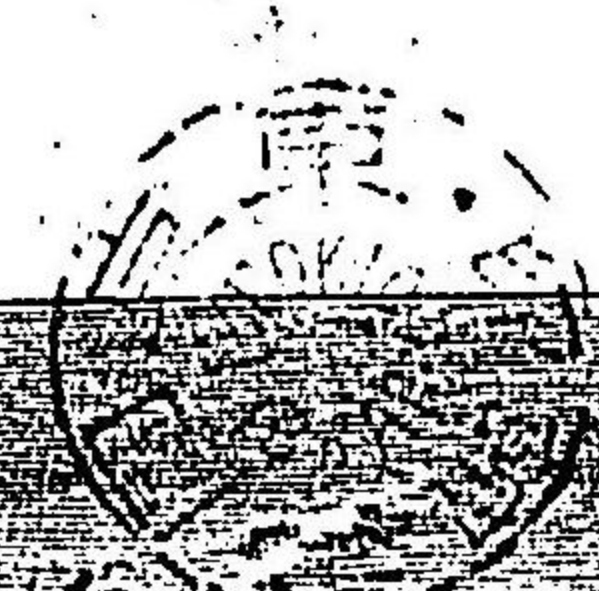
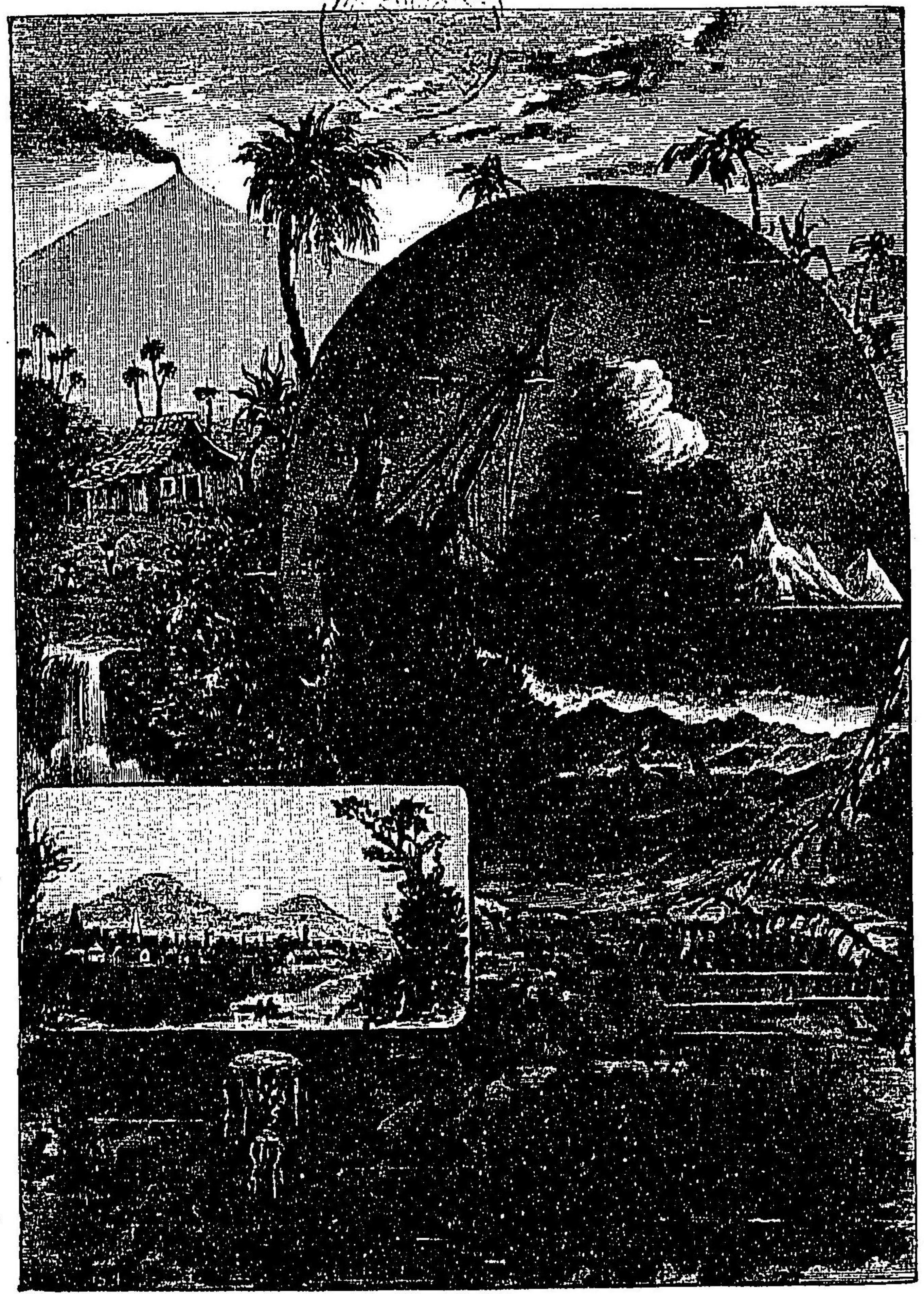
中等地理

萬國誌一

東京

文學社





中等地理 萬國誌一

目次

第三編

萬國誌

一 亞細亞洲

(一) 總論

(二) 朝鮮

(三) 支那帝國

1 支那本部

2 滿州

3 蒙古

4 西藏

5 天山北路

6 東土耳其斯坦

(四) 亞細亞部露西亞

1 西比利亞

2 西土耳其斯坦

3 ツランスユーカシヤ

(五) 印度支那

安南

2 佛領交趾支那

3 東蒲寨

4 暹羅

5 英領緬甸

6 緬甸

7 マラツカ

8 英領海峽殖民地

(六) 印度

1 英領諸州

2 英國諸屬州

3 獨立諸州

(七) 阿富汗

(八) 皮路直坦

(九) 波斯

(一〇) 亞拉比亞

(一一) 亞細亞土耳其

二 歐羅巴洲

- (一) 總論
- (二) 大貌列顛愛蘭合王國
 - 1 英倫及威爾士
 - 2 蘇格蘭
 - 3 愛蘭
 - 4 合王國
- (三) 佛蘭西
- (四) 西班牙
- (五) 葡萄牙
- (六) 伊太利
- (七) 希臘

- (八) 歐羅巴士耳其附ブルガリア侯國
- (九) 羅馬尼亞
- (一〇) 塞爾維亞
- モントネグロ
- (一) 奧地利匈牙利
- (二) 瑞典
- (三) 日耳曼帝國
- (四) 李漏士王國
- 1 巴威里王國
- 2 烏爾丁堡王國
- 3 薩遜尼王國
- 4 諸小邦并自由都府

6 帝領

(一五) 白耳義

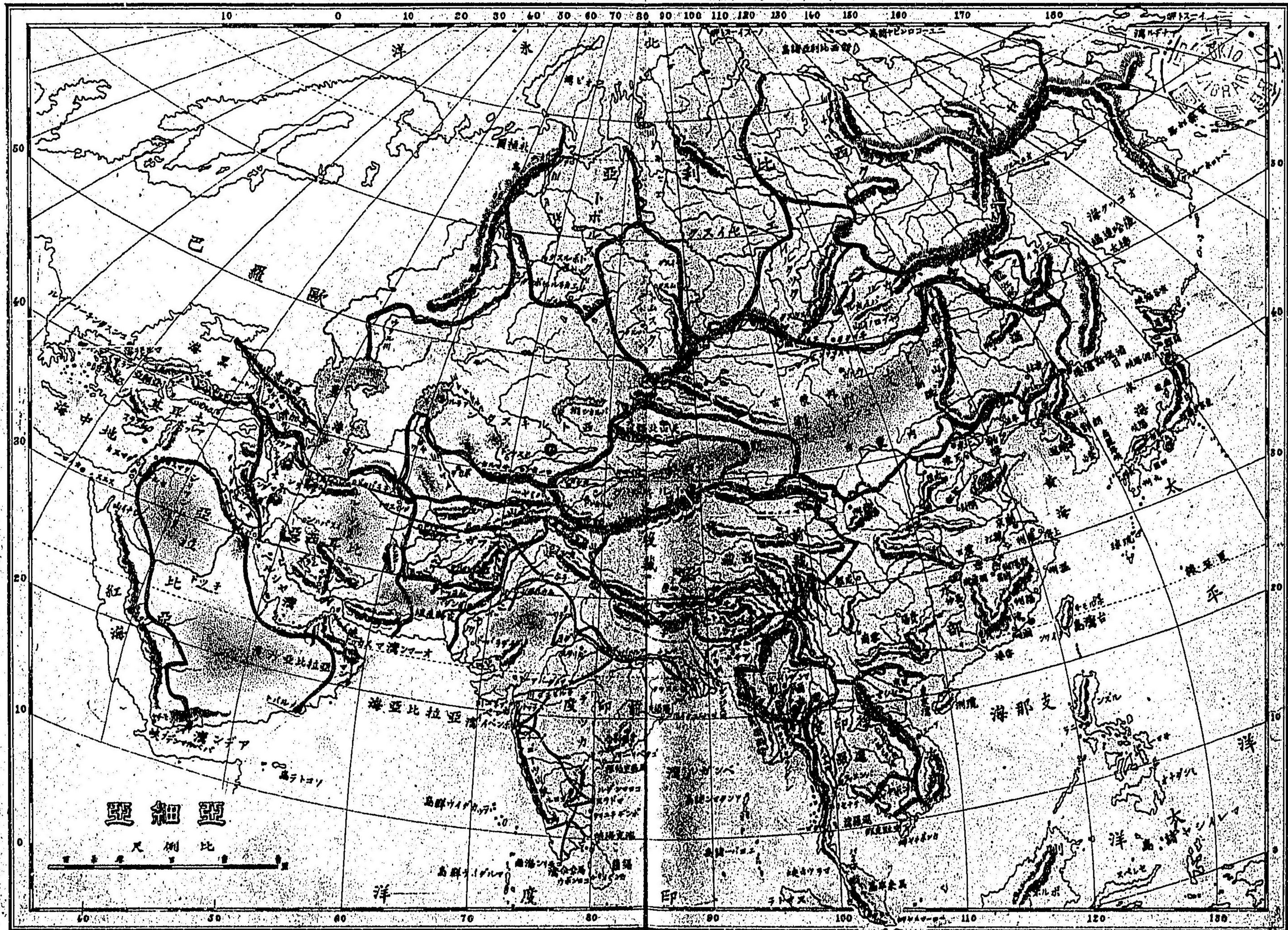
(一六) 和蘭

(一七) 丁抹

(一八) 那威及瑞典

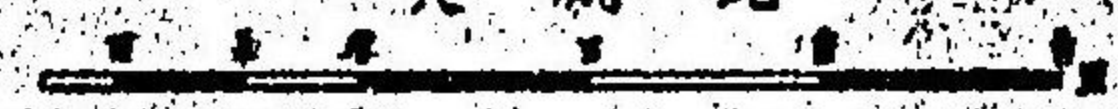
(一九) 歐羅巴露西亞

目次終



亞細亞

尺 厘 比



中等地理 萬國誌一

中村五六 編纂

第三編

萬國誌

一 亞細亞洲

(一) 總論

(位置) 亞細亞洲ハ東半球ノ北東ニ位置シ、南ハ北緯一度半ナル馬來半島ノローマニヤ(Romania)岬ニ起リ、北ハ北緯七十八度二十五分ニ位スル西比利亞ノノルスイースト岬(North-East Cape, or Chelmskin Cape)ニ達シ、西ハ東經二十六度四分ニ當レル小亞細亞ノババ(Baba)岬ヨリ、東ハペーリング海峡(Bahring Strait)ノイースト、ケーブ(East Cape)ニ盡ク、イースト、ケーブハ東經百八十度ヲ超エ、西經百七

十度ニ位スレハ既ニ西半球ノ部ニ在リトス、而シテ北緯四十度ト東經九十度トノ交叉點ハ大洲ノ中央ニ當レリ、

〔境界〕境界ハ北一面北氷洋ニ瀕シ、東南二方ハ太平洋及印度洋ニ臨ミ、西一半ハ紅海及蘇士ノ運河ニ依リテ、亞非利加洲ト交界シ、一半ハ地中海、黑海、高加索山、裏海、烏拉河及烏拉山ニ依リテ、歐羅巴洲ト連絡ス、

〔面積人口〕本大洲ハ六大洲中最大ノ大陸ニシテ、東西大約六千哩、南北大約四千五百哩、其面積ハ大小島嶼ヲ合算シテ一千七百萬方哩、人口八億餘アリ、實ニ地球上全陸地ノ三分一ヲ占メ、又全人口ノ三分二ヲ有ス、

〔海岸線〕亞細亞洲ノ外形ハ甚タ不規則ニシテ、東海岸ハ太平洋ノ支海處々陸地ニ蝕入シ、南海岸ハ印度洋ノ水深ク灣入ス、然レトモ

北氷洋ノ沿岸ハ水陸ノ交界單純ニシテ、殆ト一直線ヲナス、海岸線ノ全長ハ三萬五千哩以上ニシテ、東南二方ニハ安全ナル港口少カラズ、

〔半島〕亞細亞ノ半島ハ概テ闊大ニシテ、歐羅巴ノ半島ノ如ク狹長ヲナス、而シテ地中海ニアルモノヲ除ケハ一般ニ南ニ向ヒテ突出セリ、今半島ノ主要ナルモノヲ舉クレハ、東ニハ甘察加朝鮮ノ二半島長ク海中ニ突出シ、南ニハ廣闊ナル印度支那ノ半島アリ、以上ハ皆太平洋ノ部ニ屬ス、印度支那ノ南端ニハ狹長ナル馬來半島アリ、南向延出シテ北緯一度半ニ達シ、太平洋ト印度洋トノ海水ヲ分界ス、更ニ進ミテ印度洋ニ至レハ印度及亞拉比亞ノ二大半島海上ニ突出ス、

地中海ニ在リテ小亞細亞ノ地ハ、亞細亞大陸本幹ノ一部ナレトモ

三面海水ヲ環ラシ自然ニ一大半島ヲナセリ、
(近海及灣) 本洲ノ海灣ハ北東隅ナル甘察加ト薩加連島即チ樺太
島トノ間ニ深ク灣入セルオホツク(Ochotsk)海アリ、朝鮮半島ト日
本諸島トノ間ニ日本海アリ、朝鮮半島ト支那本部トノ間ニ水淺キ
黄海アリ、黄海ノ水深ク北方ニ突入シテ支那ノ直隸灣トナル、黄海
ヨリ馬來半島ニ至ルマテハ支那海(即チ支那人ノ所謂ル東海)ニシ
テ、東京ニハ東京灣アリ、暹羅ニハ暹羅灣アリ、以上ハ皆太平洋ノ部
ニ屬ス、

馬來半島ヲ超エ印度洋ニ出ツレハ、印度ノ東ニベンガル(Bengal)灣
アリ、西ニ亞拉比亞海アリ、亞拉比亞海ノ水ハ波斯亞拉比亞ノ間ニ
突入シテ波斯灣トナル、更ニ進ミテ印度洋ノ西端ナルバベルマン
デブ(Babel-Mandeb)ノ海峽ヲ通過スレハ、亞細亞亞非利加ヲ分界ス

ル狹キ紅海ニシテ、蘇土ノ運河ニ依リテ地中海ノ水ト交通ス、
地中海ト黒海トハ左右ヨリ小亞細亞ノ沿岸ヲ洗ヒ、二海ノ水ハ狹
キマルモラ海(Sea of Marmora)ニ依リテ繞ニ相連絡ス、亞細亞ノ北
方即チ北氷洋ノ沿岸ハ、オビ(Obi)河ノ口ニ於ケルオビ灣ヲ除ケハ、
殆ト一直線ニシテ著シキ出入ナシ、
(島) 東方即チ太平洋ノ部ニハ、島嶼ノ散布繁クシテ往々幅員頗ル
闊大ノモノアリ、之ニ反シテ印度洋及北氷洋ニハ島ノ散布甚々疎
ナリ、北氷洋ノ島ハ新西北利亞諸島(New Siberia Islands)及ニエリ、
ニコンロヤ(New Columbia)島ニシテ、前者ハ露國ノ版圖ニ屬シ、後者
ハ北米合衆國ニ屬ス、其ニ氣候迥寒ニシテ殆ト無人島ノ姿ナリ、
太平洋ニハ黒龍(Amoor)江口ニ長キ薩哈連島アリ、日本海ノ東ニ山
勝ナル日本諸島アリ、北回歸線ノ地位ニ當リテ石炭、砂糖ヲ産出ス

ル臺灣島アリ、東京灣ノ口ニ海南(Hainan)島一名瓊州島アリ、臺灣海
 南ノ二島ハ、支那ノ版圖ニ屬ス、此二島ノ南方ニハ大小無數ノ島嶼
 碁布散點ス、之ヲ東印度群島(East Indian Archipelago)ト稱シ、大洋洲
 ノ部ニ屬ス、
 馬來半島ヨリ紅海ノ口ニ至ルマテ、數千哩ニ連亘スル渺茫タル印
 度洋ノ海面ハ殆ト無島ノ有様ニシテ、錫蘭ノ一孤島寥々トシテ印
 度ノ岬頭ニ横ハルヲ見ルノミ、
 (高地)一亞細亞洲ノ地ハ大半高地ニシテ、低地寡シ、高地ハ東高地、西
 高地、亞拉比亞、印度及印度支那ノ五區ニ別ル、
 東高地ハ本大陸ノ中央部ヲ占メ、戈壁(Gobi)ノ砂漠ヲ抱キ、幅員頗ル
 闊大ニシテ、西藏、土耳其斯坦及蒙古ノ三大高原ニ別ル、
 西藏高原ハ東高地ノ南部ニシテ、ヒマラヤ(Himalaya)崑崙兩山脈ノ

中間ナリ、是東高地ノ最高部ニシテ、海面ヲ抜クコト平均一萬六千
 呎ニ下ラス、實ニ世界人類ノ棲息スル最高ノ地トス、
 ヒマラヤ連山ハ二萬乃至二萬五千呎ノ高山ニシテ、山頂ニハ春夏
 秋冬常ニ白雪ヲ帽ス、就中エベレスト(Everest)ト稱スル一峯ハ世界
 第一ノ高山ニシテ、海面ヲ抜クコト二萬九千呎殆ト我國ノ富士山
 ニ二倍ス、
 土耳其斯坦ノ高原ハ東高地ノ中部ニシテ、崑崙山ヨリ天山ニ至ル
 ノ中間トス、是東高地中最低ノ部ニシテ、海面ヨリ高キコト二千呎
 乃至四千呎トス、
 蒙古高原ハ東高地ノ北部ニシテ、アルタイ(Altai)ヤプロノイ(Yab-
 lonoi)ノ兩山脈ト天山及興安(Khin Gan)嶺トノ中間トス、ヤプロノイ
 山脈ハ北東ニ延長シテスタノボイ(Stanoboi)山脈トナリ、竟ニペリ

ウシグ海峡ニ盡ク、

天山ノ諸峯ハ高サ一萬五千呎乃至二萬呎ニシテ、アルタイ山脈ハ一萬呎内外トス、

西高地ハ即ナイラン(Iran)ノ高原ト稱スルモノニシテ、波斯ノ砂漠ヲ抱キ、東ハヒンドクシニ(Hindookosh)山脈ニ依リテ東高地ト連絡シ、西ハ遙ニ高加索及トーラス(Taurus)ノ二山脈ニ通シ、黒海及地中海ノ海濱ニ盡ク、

阿富汗ノヒンドクシニ、波斯ノエルブルス(Elburs)、ザグロス(Zagros)及亞細亞土耳其ノアララト(Ararat)、リバノン(Libanon)等ノ諸山ハ頗ル高峻ノモノナリ、

印度洋ニ突出スル三大半島、即チ印度支那、印度及亞拉比亞ハ皆高地ノ地勢ニシテ、印度支那ハ東高地ニ連絡スレトモ、他ノ二者ハ各

自ニ獨立シテ高地ヲナセリ、

(低地) 低地ハ西比利亞、土耳其斯坦、支那、印度及メソポタミヤ(Mesopotamia)ノ五平原トス、

西比利亞平原ハ歐亞兩大洲ノ界ナル烏拉山ノ麓ヨリベリリング海峡ニ至ルマテ、亞細亞ノ北部一帯ニ連亘シ、幅員甚タ廣闊ニシテ、東ハ狹ク西ハ闊シ、然レトモ北極ノ凜冽タル寒風直接ニ吹キ來リ、氣候迥寒地味瘦セタルヲ以テ、其大半ハ不毛荒蕪ノ地ナリ、殊ニ北氷洋沿岸ノ地ハ地底終歲氷結シ、苔蘚ノ外ハ草木生育スルコト能ハス、

土耳其斯坦ノ平原ハ裏海(Aral)海近傍ノ低地ニシテ、北方ハ西比利亞ノ平原ト通ス、地勢低窪ニシテ砂地處々ニ散在スレトモ、河水ノ濕潤スル所ハ青草繁茂シ、牧畜ニ適ス、

one of richest soils
Mesopotamia

支那平原ハ黄河楊子江兩河ノ河領ニシテ、幅員闊大地味豊饒ナリ、
印度平原ハ印度(Indus)河領ノ低地ニシテ、メソポタミア平原ハタ
イギリス(Tigris)ユーフレーネース(Euphrates)兩河邊ノ低地トス、二
者ハ幅員廣カラサレトモ地味極テ肥沃ニシテ、世界中最モ豊饒ナ
ル土地ノ部類中ニ算ヘラル、
(砂漠) 本洲ノ砂漠ハ東高地ニ戈壁ノ砂漠アリ、西高地ニ波斯ノ砂
漠アリ、亞拉比亞ニ亞拉比亞ノ砂漠アリ、此三砂漠ハ東西遙ニ相應
呼シテ自然ニ砂漠帶ヲナセリ、
(分水界) 東西兩高地ハ亞細亞大陸ノ中央ヲ東西ニ横走シテ、本洲
河流ノ分水界トナリ、三大環洋及内海ニ巨流ヲ放瀉ス、
(河流) 本洲ノ主要ナル河流ヲ列舉スレハ、北氷洋ニ朝スルモノハ
西比利亞ノオビユニセイ(Yenisei)レナ(Lena)ノ三大河、太平洋ニ注

クモノハ黒龍江黄河楊子江及印度支那ノメコン(Mekong)河ニシテ、
印度洋ニ流入スルモノハベンガル灣ノブラマプートラ(Brahmapo-
tra)及ガンジス(Ganges)ノ兩河ト、亞拉比亞海ノ印度河及波斯灣ノ
ユーフレーネース等トス、
右ノ外歐亞兩大洲ノ境ナル烏拉山ニ發源シ、裏海ニ注入スル烏拉
河及ヒンドクシユニ發源シ、アラル海ニ放流スルアムール(Amoo)ノ
如キモ亦頗ル巨流ナリ、
波斯亞拉比亞其他降雨稀ナル地ニ於ケル河流ハ、砂地ニ吸收セラ
レテ中途ニ消滅シ、海洋ニ注入セサルモノアリ、
前記ノ河流中最大ナルモノハ楊子江ニシテ、流程三千餘哩レナ、ユ
ニセイ、黄河ハ二千餘哩、其他ハ概テ一千哩以上ノ長流ナレハ、本州
ハ寧ロ巨流ニ富ムト云フヘシ、然レトモ此等河流ノ河系ハ皆簡單

ニシテ多數ノ支流ヲ有セス、其河領亦狹小ナリ、
 本洲ノ河流ヲ見ルニ大河ハ概テ雙子流ヲナセリ、オビ・ユニ・セイノ
 如キ、黃河、揚子江ノ如キ、ブラマプートラ、ガンジスノ如キ、タイグリ
ス・ユー・フレーナースノ如キ、中途ハ遙ニ離隔スレトモ、河口河源ノ
 兩端ハ互ニ相接近シ又相會合ス、

〔湖水〕湖水ノ大ナルモノハ裏海、アラル海、バルカシ (Balkash) 湖及
バイカル (Baikal) 湖等ニシテ、皆本洲ノ北西部ニアリ、裏海、アラル海、
バルカシノ三湖ハ共ニ鹹水ニシテ、裏海ノ幅員ハ十三萬二千方哩
 アリ、是世界第一ノ湖水ニシテ頗ル漁鹽ノ利アリ、裏海、アラル海
 ノ水準線ハ遙ニ黑海ヨリ低キヲ以テ之ヲ察スレハ、土耳其斯坦平
 原ハ往時一面海ニシテ、其水黑海ニ通セシモノ何時カ交通斷絶シ
 テ年々乾涸シ、淺所ハ平原トナリ、深所ハ湖水トナレルモノナラン

ト云フ、

〔氣候〕亞細亞洲ハ南赤道ノ近隣ニ起リ、北ハ北極圈以北ニ進入ス
 ルヲ以テ、熱帶暖帶寒帶ノ各氣候ヲ具有ス、

ヒマラヤ山脈及其東西兩方ニ連絡スル諸山脈ハ、本洲熱帶氣候ノ
 境界線ニシテ、亞拉比亞、波斯、印度、支那及馬來半島ハ渾テ炎熱
 ノ地トス、ヒマラヤ山脈ヨリ北緯六十度ニ至ルマテハ本洲ノ暖帶
 ナレトモ、地勢ノ如何ニ依リテハ東西寒溫ノ差アリ、太平洋ノ沿岸
 即チ本洲ノ東部ハ、地勢ノ低キト温ナル海潮トノ感化力ニ依リテ
 寒暖中和ナレトモ、本洲ノ中央ハ地勢高キカ上ニ北極ノ寒風直接
 ニ吹キ來ルヲ以テ、寒氣強ク戈壁ノ砂漠ノ如キハ盛夏ト雖モ夜間
 ハ氷ヲ見ル、

北緯六十度以北ハ本洲寒帶ノ地ニシテ、地底ハ終年氷結ス、殊ニ北

氷洋沿岸ノ地ハ寒氣極度ニ達シ、河日常ニ氷合シテ舟楫ヲ通スル
コト能ハス、歐洲同緯度ノ地ニ比較スルニ寒氣強キコト數等ナリ
トス、

(雨量) 印度及印度支那地方ハ、印度洋ヨリ多量ノ水氣ヲ抱含スル
南風吹キ來ルヲ以テ、世界中無雙ノ雨澤多キ地トス、然レトモ本洲
ノ中央及波斯亞拉比亞ハ、濕風周圍ノ連山ニ遮屏サレ、殆ト無雨ノ
地多シ、是此地方ニ一帯ノ沙漠ヲ化生セシ、所以ナリ、概論スレハ印
度河ヨリ黑龍江ニ至ル沿岸ノ地ハ、雨澤充分ニシテ亞細亞大陸中
最モ價値アル部分トス、

(植物) 熱帶ノ中、印度及印度支那地方ハ、雨潤多キヲ以テ熱帶特有
ノ植物、就中米、棉花、甘蔗、珈琲、藍及諸香木等ノ草木鬱蒼繁茂シ、世界
無二ノ沃地ト稱ス、之ニ反シテ波斯亞拉比亞ハ、氣候乾燥ナルヲ以

テ沙漠不毛ノ地多シ、

暖帶ニ在リテハ、東部ハ寒暖中和ニシテ、雨潤多ク、果穀能ク成熟ス、
中部ハ高地ニシテ沙漠多ク、西部ハ窪地ニシテ草原多ク、不充分ナ
カラモ牧畜ニ適ス、而シテ此帶ノ北部即チ西比利亞ノ南部ニテ地
勢高キ所ハ一帯ノ深林ニシテ、松類、樅、柳、秦皮、樺等ノ喬木繁茂セリ、
寒帶即チ西比利亞ノ平原ハ概チ草原ニシテ、矮樹、荆棘混生シ、北氷
洋ニ接近スル地ハ只苔蘚類ヲ見ルノミ、

(礦物) 亞細亞ハ金、鑛寶石ニ富メル洲ニシテ、金、銀、白金、鐵ハ多量ニ
烏拉山ノ山腹ヨリ産出シ、銅及鐵ハアルタイ連山中ニ發見サル、其
他支那、印度ハ鐵、石炭ヲ出シ、西比利亞、土耳其ハ鉛ヲ出シ、馬來半島
ハ錫ヲ産シ、日本ハ金、銀、銅、鐵、石炭ヲ出ス、而シテ印度ハ金剛石ニ、ア
ルタイ山ハ綠玉石、水晶ニ富ミ、錫蘭島及波斯灣ハ眞珠ヲ以テ有名

ナリ、
 (動物) 本洲各地ハ其氣候ニ普通ナル諸動物ヲ産ス、只其特別ニ著シキモノハ各地ニ産スル鹿、砂漠ノ舟ト稱セラル、駱駝、印度ノ象、水牛、鱷魚、孔雀及猛犴ニシテ、屢人畜ヲ害スル虎等トス、
 (人種) 亞細亞洲ノ住民ハ蒙古高加索及馬來ノ三人種トス、ヒマラヤ山脈ヨリ西遙ニ高加索山ニ連絡スル一大山系ハ、自然ニ蒙古高加索兩人種ノ境界線ヲナスモノニシテ、其北方ノ人民ハ蒙古人種ニ屬シ、南方ノ人民ハ蒙古人種ナル土耳其人ヲ除ケハ高加索人種ニ屬ス、而シテ馬來人種ハ馬來半島及其近傍ニ住ス、高加索人種ノ内、印度人、阿富汗人、波斯人ハアリアン族ニシテ、亞拉比亞人ハセミテツク族ナリ、

(宗教) 亞細亞洲ハ世界ノ五大宗教開基ノ地ニシテ、佛敎ハ錫蘭島



亞細亞諸邦風俗圖

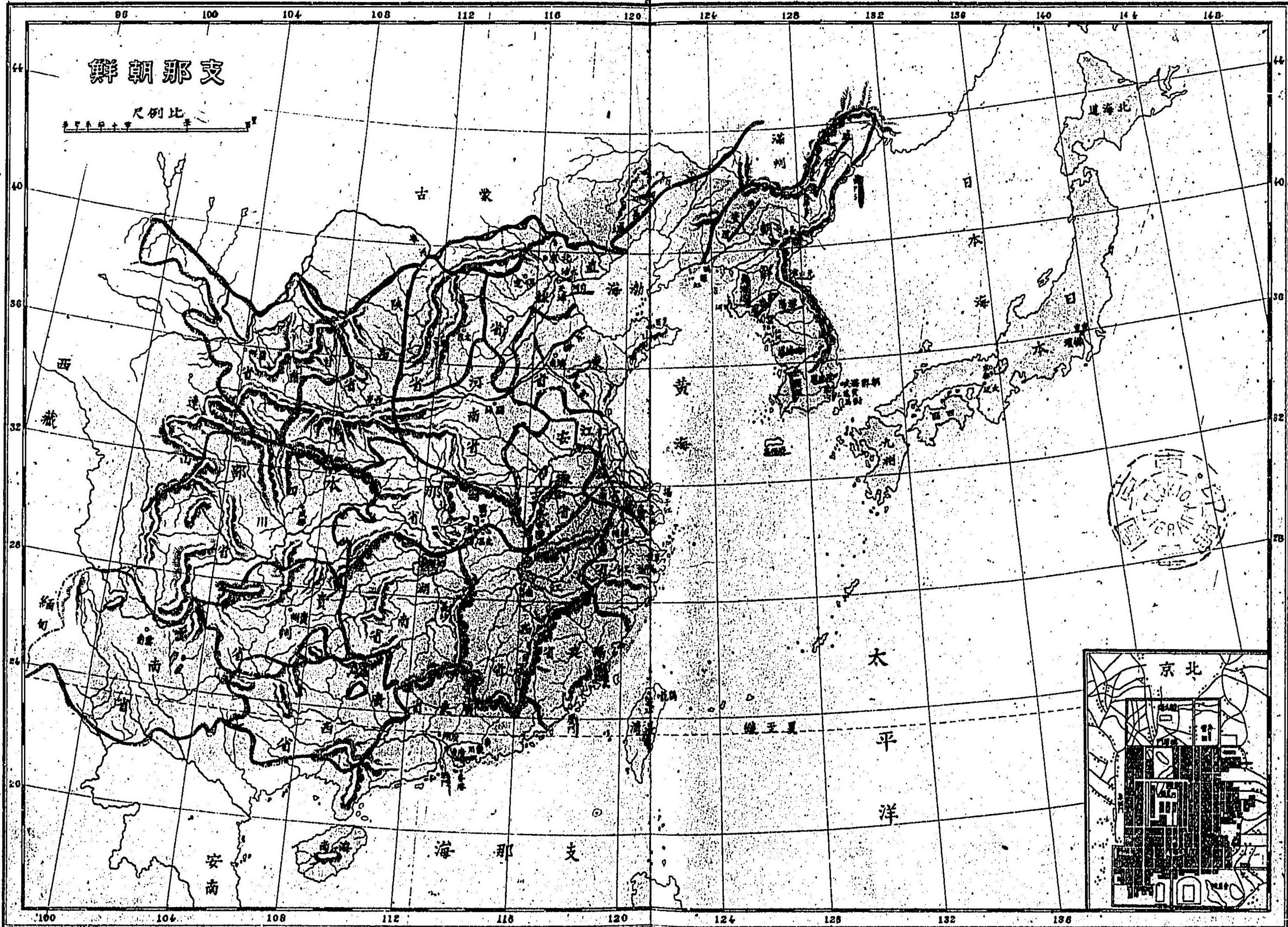
ニ巴羅門教ハ印度ニ回教ハ亞拉比亞ニ基督猶太ノ二教ハ亞細亞土耳其ニ發生セリ、現時佛敎ハ錫蘭島印度支那西藏朝鮮及日本ニ巴羅門教ハ印度ニ回教ハ西亞細亞即チ亞拉比亞土耳其波斯阿富汗土耳其斯坦ニ流行ス、而シテ基督猶太ノ二教ハ信徒甚タ少數ナリ、
 (邦國) 本洲邦制上ノ區畫左ノ如シ、

一 日本
 一 朝鮮
 一 支那帝國
 支那本部
 蒙古
 天山北路 一名 モンカリア (Sougaria)
 東土耳其斯坦
 西藏
 一 亞細亞部露西亞
 西比利亞
 西土耳其斯坦
 ツランヌコーカシヤ (Transcaucasia)
 一 印度支那諸國
 安南
 暹羅
 東蒲寨
 佛領交趾支那

一 印度
 英領諸州
 獨立州
 一 阿富汗
 一 皮路直坦
 一 波斯
 一 亞拉比亞
 一 亞細亞土耳其
 (二) 朝鮮
 (位置) 朝鮮ハ亞細亞大陸ノ東邊ヨリ南ニ向ヒテ突出セル狹長ナ
 英領緬甸
 マラツカ (Malacca)
 緬甸
 英領海峽殖民地
 英國屬州

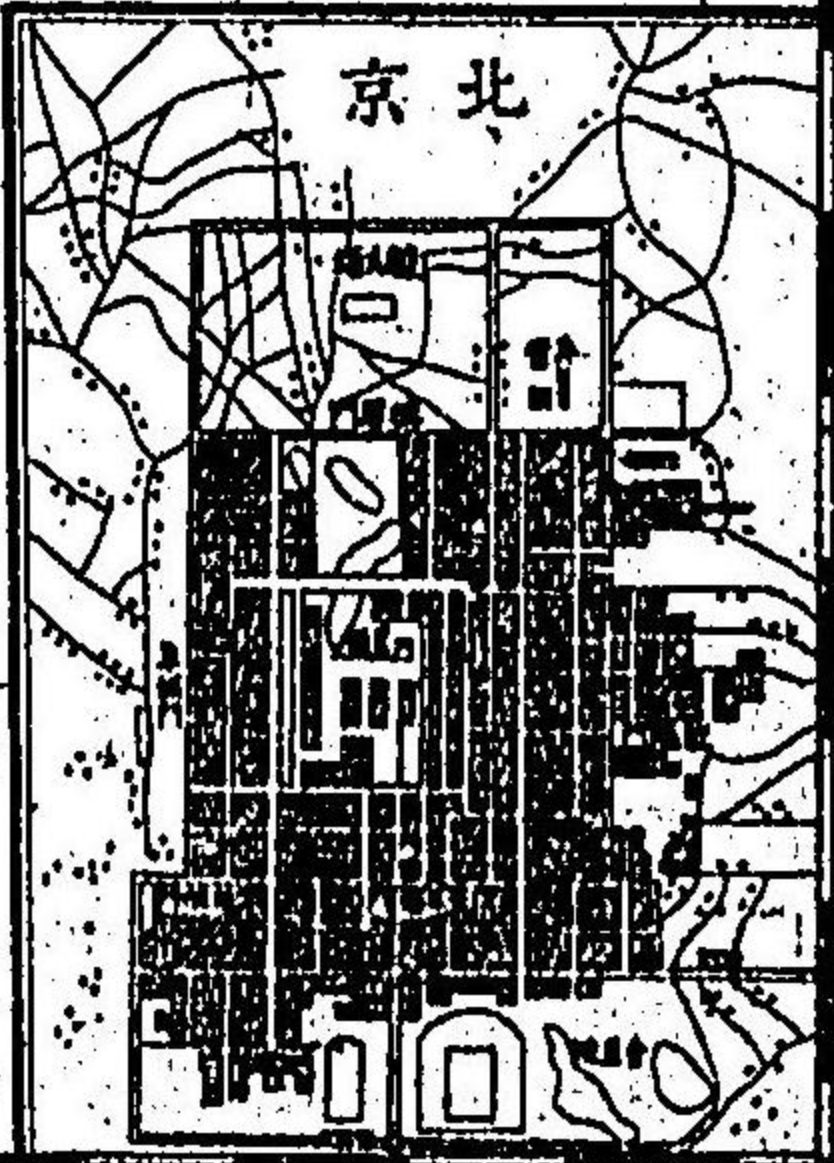
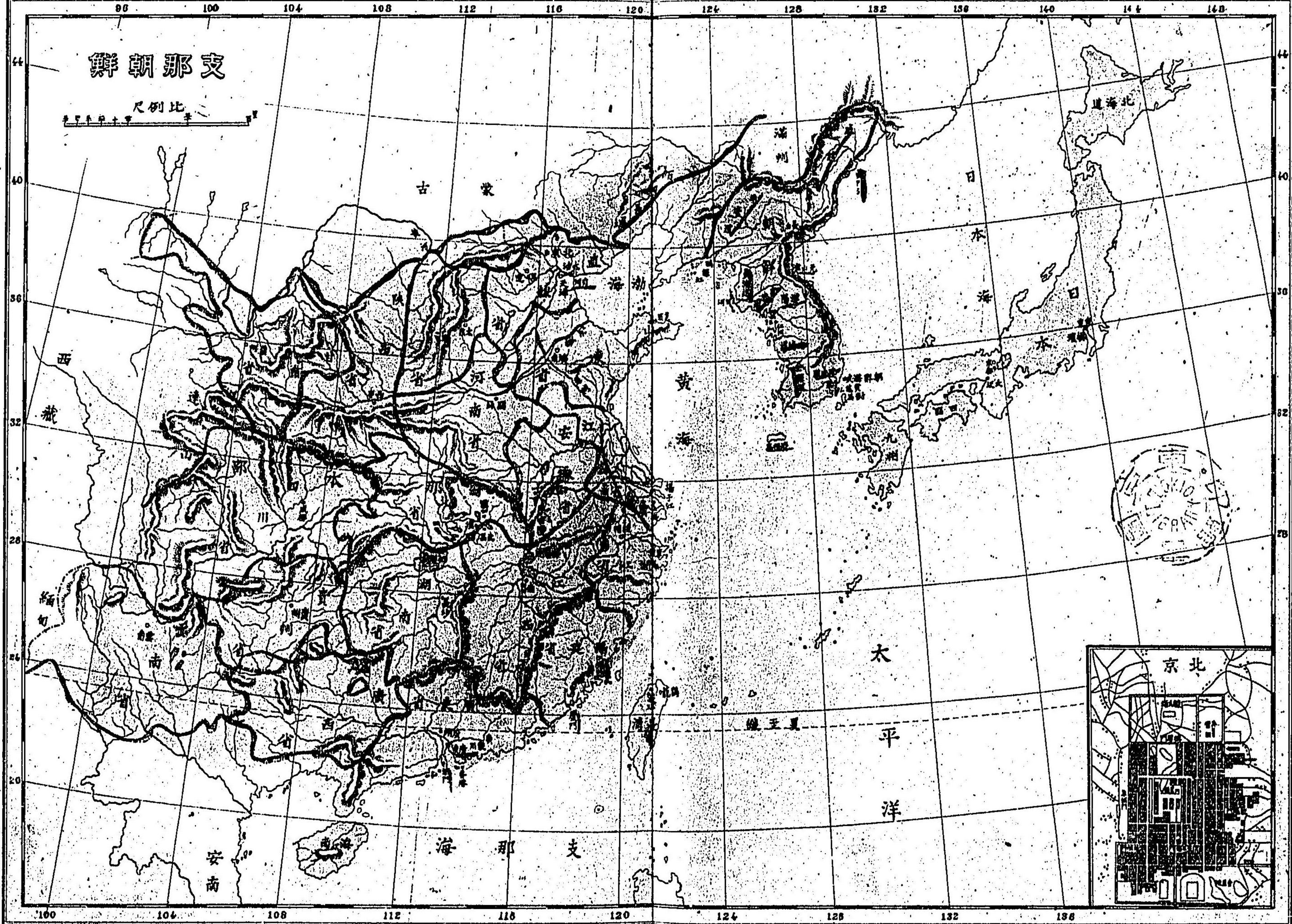
ル半島國ニシテ、北緯三十四度ヨリ四十度ノ間ニ出入シ、南北凡ソ六百哩、東西百五十哩、面積八萬二千方哩、人口一千餘萬アリ、
(境界) 西ハ一面ニ黃海ニ瀕シ、東ハ日本海ニ臨ミ、南端ハ朝鮮海峽ヲ隔テ、遙ニ日本ノ對馬ト相對シ、北ノ一方ハ鴨綠・圖們ノ兩江ニ依リテ支那及露領ト界ス、

(山脈地勢) 全國山勝ニシテ、滿洲ナル長白山ノ麓ヨリ一帶ノ山脈南ニ向ヒテ支出シ、日本海ノ沿岸ヲ駛走シテ半島ノ南端ニ達ス、山脈中二三ノ高峯アリ、其最モ高キモノハ八千呎以上ニ及フ、此山脈ハ東西地勢ノ因リテ分ル、根本ニシテ、其東ノ側面ハ地勢高クシテ狹ク、且ツ平原寡シ、從テ日本海ノ沿岸ハ峻峭ナル絕壁ヲナシ、港灣島嶼稀ナリ、之ニ反シテ西ノ側面ハ黃海ニ向ヒテ徐々ニ低落スルヲ以テ、處々ニ可ナリ闊キ平原沃野アリ、沿岸モ多岐繁雜



支那朝鮮

比例尺
1:100,000



ニシテ港灣多ク、海中ニハ島嶼散在ス、其最モ大ナルモノハ濟洲島
ニシテ、朝鮮半島ノ南端五十哩許ノ海上ニアリ、

(分水界) 東西地勢ノ因リテ別ル、前記ノ山脈ハ、國ノ分水界ニシ
テ、河流ノ大ナルモノハ概シテ其西側ニ在リ、

(川流) 滿洲トノ堺ナル鴨綠江、平安道ノ大仝河、京畿道ノ漢江ハ、西
方黃海ニ向ヒテ流出スル大河ニシテ頗ル運輸ノ便アリ、東方日本
海ニ向ヒテ放瀉スル大河ハ、國ノ北東隅ナル圖們江及慶尙道ノ黃
屯江ニシテ、前者ハ長白山麓ニ發源シ、河水汪々トシテ二百哩ノ長
程ヲ流下シ、後者ハ稍小ニシテ釜山浦ニ注入ス、

(氣候) 氣候ハ其緯度ニ比較スレハ甚々寒冷ニシテ、夏期ニハ西南
ノ溫風海上ヨリ吹キ來レトモ、冬期ニハ寒冷ノ北風滿洲ヨリ吹キ
來リ、殊ニ東海岸ノ如キハ北極ノ寒潮ヲ受クルヲ以テ、近寒甚シ、

(物産) 國中耕耘未タ洽カラスシテ、不毛ノ地多シ、主ナル農産物ハ米・粟・菽・麥・人參等ニシテ、國中金石炭等ノ礦物ニ饒メル地多シ、然レトモ採掘ノ方法甚タ拙劣ニシテ産出多カラス、

(區劃) 全國ヲ區劃シテ咸鏡平安黃海京畿忠清江原慶尙全羅ノ八道トナス、

(首府) 首府漢陽ハ京畿道ナル漢江ノ上流ニ在リ、人口二十五萬許ヲ有ス、

(港口) 漢陽ニ近ク仁川港アリ、全羅道ニ釜山浦アリ、日本ノ對島ト對向ス、咸鏡ノ永興灣ニ元山津アリ、以上三港ハ外國トノ貿易場タリ、

(政體) 政體ハ世襲ノ擅制王國ナリ、現國王ハ西曆千八百六十四年ニ踐祚セリ、支那人ハ朝鮮國ヲ以テ其屬邦ト稱スレトモ、實ハ獨立

國ニシテ只年々朝貢ヲ支那ニ遣スノミ、

此國ハ古來外國トノ交通ヲ拒絕セリト雖モ、西曆千八百七十六年ニ日本ヲ始メトシ、爾來續々米獨英伊露佛等ノ諸外國ト修好ノ條約ヲ締結シ、仁川釜山元山ノ三港ヲ開キテ外國ト貿易ヲ行ヘリ、千八百八十七年ニ於テ右三港ノ輸入物價額ハ、總計凡ソ二百八十餘萬弗ニシテ、輸出ハ凡ソ八十餘萬弗ナリ、

(言語及宗教) 朝鮮ニハ自ラ特別ノ國語アリ、然レトモ公文及上流人ノ用語ハ支那語ナリ、宗教ハ上流ノ人ハ孔子ノ教ヲ奉スレトモ、賤民ハ佛教ヲ信ス、

○ (三) 支那帝國

(位置) 支那帝國ハ亞細亞ノ東高地及支那平原ヲ包括シ、北緯二十度ヨリ五十度ニ達シ、東經八十度ヨリ百四十度ノ間ニ出入ス、幅員

歐羅巴全洲ヨリハ廣大ニシテ面積大約四百十八平方哩アリ、人口四億十四萬人ヲ有ス、
 (境界) 北ハ西比利亞ニ堺シ、西ハ西土耳其斯坦及阿富汗ニ連リ、南ハ印度及印度支那ニ接シ、東ハ朝鮮トノ境界線ヲ除ケハ一面ニ大平洋ニ臨ム、

(區劃) 此廣大ナル支那帝國ハ政治上ニ於テ左ノ六部ニ分ル、

一 支那本部	面積	三、八三〇、〇〇〇	方哩
一 滿洲	面積	一、二〇〇、〇〇〇	方哩
一 蒙古	面積	六、〇〇〇、〇〇〇	方哩
一 西藏	面積	二、〇〇〇、〇〇〇	方哩
一 天山北路	面積	一、〇〇〇、〇〇〇	方哩
一 東土耳其斯坦	面積	五、八〇〇、〇〇〇	方哩

1 支那本部

(位置) 支那本部ハ支那帝國ノ南東部ニ於ケル曠闊ナル支那平原ヲ占領シ、南北一千六百哩ニ餘リ、東西一千哩ニ出入ス、實ニ支那帝國版圖中最モ價值アル部分ヲ總括セリ、

(境界) 境界ハ北方ハ有名ナル萬里長城ヲ以テ蒙古ヲ限リ、西方ハ連山ニ依リテ西藏及印度支那ノ縮甸、安南二國ニ接シ、而シテ東方ハ黃海、南方ハ支那海ニ依リテ太平洋ニ通ス、

(海岸線) 海岸線ハ甚タ簡單ニシテ、北東隅ニ深ク曲入スル直隸灣ノ外ハ著シキ出入ナシ、

(地勢) 東方海邊ノ地ハ廣闊ナル肥沃ノ低原ニシテ、人口最モ稠密ニ耕耘能ク行届キ、殆ト不毛ノ地ナシ、然レトモ西ニ向ヒテ進ムニ隨ヒ地勢徐々ニ隆起シ、人煙次第ニ稀疎トナリ、處々ニ森林ヲ見竟

ニ西藏ノ境ナル雲嶺ニ達スレハ冰雪融ケサルノ高地トナル、
 (山脈) 雲嶺ハ支那本部ニ於ケル山脈ノ發源ニシテ、東ニ向ヒテ二
 條ノ山脈ヲ支出ス、第一ハ北嶺ト稱スルモノニシテ、黃河、楊子江ノ
 間ニ走出蟠峒シ、支那本部北方ノ諸山トナリ、兩河河領ノ境界線ヲ
 ナス、第二ハ南嶺トシテ知ラレタルモノニシテ、南部ノ諸山地ヲ結
 成シ、楊子江、廣東河兩者ノ河領ヲ分界ス、南嶺北嶺ハ又自然ニ支那
 本部ノ地ヲ三大區ニ分畫ス、第一ハ南嶺以北ニシテ、黃河ノ河領ト
 ス、第二ハ南北兩嶺間ニ横ハル楊子江ノ河領ニシテ、第三ハ南嶺以
 南即チ廣東河領ノ地トス、中ニモ楊子江ノ河領ハ最モ廣大ニシテ
 人煙極テ稠密ナリ、
 (河流) 本部ノ大小河流ハ悉ク西ヨリ東ニ向ヒテ大平洋ニ放瀉ス
 ルモノトス、而シテ其最大ナルモノハ世界稀有ノ楊子江、黃河ニシ

テ、之ニ次クモノハ、廣東河及白河トス、
 楊子江ハ蒙古地方ニ發源シ、大小數百ノ小流ヲ併セ、汪々トシテ三
 千哩ノ長程ヲ流下ス、河幅闊大ニシテ、水深ケレハ、河口ヨリ七百哩
 ノ漢口ニ至ルマテ、汽船ノ往來自在ナリ、上海、南京、漢口、武昌、漢陽等
 貿易上緊要ノ大都會其沿岸ニ在リ、實ニ此河ハ支那内地通商ノ大
 道ニシテ、船舶ノ往來絡繹トシテ、斷間ナシ、黃河モ亦蒙古ニ發源シ、
 流程二千七百哩ノ大河タリ、然レトモ水淺クシテ、舟楫ノ便利少シ、
 河堤往々洪水ノ爲メ潰決シテ、沿岸數百哩ノ間、家屋、田園ヲ蕩盡シ、
 古來此國ノ一大患害物タレトモ、今ニ能ク治水ノ名策ヲ按出セル
 モノナシ、河口ハ元ト黃河ニ開キタリシモ、洪水ニ依リテ河床時々
 移動シ、現時ハ直隸灣ニ注入ス、
 黃河ハ名ノ如ク濁流ニシテ、年々土壤ヲ運下シ海ニ注ク、故ニ黃海

ノ水ハ常ニ淤濁ニシテ清澄ノ期ナシ、他日黃海變シテ陸地ト成ル
コトナキヤハ今ヨリ豫期シ難シ、

廣東河ハ支那南部ノ大河ニシテ廣東港其口ニ在リ、白河ハ支那北
部ノ大河ニシテ太沽ヨリ天津ヲ經テ北京ニ通ス、兩河共ニ舟楫ノ
便利大ナリ、

(運河) 前記河流ノ外ニ運河ト稱スル溝渠アリ、楊子江ノ下流ヨリ
黃河ヲ横キリ白河ニ達ス、其間七百哩アリ、是南方ノ米穀ヲ北京ニ
輸送スルノ水路ニシテ、古代ノ支那帝カ開鑿セル所タリ、然レトモ
近時ハ修繕ヲ加ヘサルニ依リ舟行困難ナリ、

(湖水) 支那ノ三大湖ト稱スルハ洞庭湖鄱陽湖及大湖ニシテ、皆楊
子江南ニアリ、頗ル支那船ノ航行ニ堪フ、

(氣候) 支那ノ地ハ廿餘ノ緯度ニ跨レハ氣候寒暖一樣ナラス、廣東

河邊ノ地ハ南回歸線ニ當ルヲ以テ氣候甚々溫暖ニシテ濕潤ナリ、
之ニ反シテ北方ハ甚々寒燥ナリ、北京ハ北緯四十度ニ位シ、夏ハ暑
氣酷烈ナレトモ冬ハ冱寒ナリ、太沽ヨリ北京ニ通スル白河ノ如キ
ハ、毎年冬季三四ヶ月間ハ氷結シテ舟路杜塞ス、

(物産) 支那ハ古來ヨリ農業ニ注意セシ國ニシテ、今日ニ於テモ皇
帝ハ毎年神農ヲ祭り、躬ヲ鋤ヲ取り田ヲ耕スヲ規則トス、サレハ耕
作ノ業大ニ進歩シ、五穀其他ノ各農産物ハ殆ト一トシテ産出セサ
ルモノナシ、就中北方ニハ小麥、南方ニハ米、茶、綿、砂糖、生糸等ヲ産ス
ルコト夥シク、其年々ノ輸出量頗ル巨額ニ達ス、

(鑛物) 支那ノ地ハ石炭、鐵、銅、金、銀及寶石類ノ諸鑛物ニ富メルコト
ハ掩フヘカラサル事實ナリ、然レトモ探究未タ洽カラスシテ空シ
ク地中ニ埋没スルモノ多シ、而シテ現ニ營業セル鑛山モ歐洲ノ便

利ナル機械ヲ使用セスシテ、迂遠ナル古代ノ支那法ニテ探掘ニ従事ス、

(人種) 支那人ハ蒙古人種ニシテ、其黄色ナル皮膚、高ク隆起セル頬骨、上向セル眼眦等ハ蒙古人種ノ好標本ト云フヘシ、舊習ヲ墨守スルハ支那人ノ惡徳ナレトモ、勤強ニシテ忍耐力ニ富ミ、節儉ニシテ貯蓄心ノ盛ナルコトハ、世界中恐ラクハ支那人ノ右ニ出ツルモノナカルヘシ、此等ノ勉強ナル支那人ハ、遠洋ノ波濤ヲ冒シ、業ヲ求メテ南洋諸島ニ傳播シ、追々ハ北米合衆國ニマテ跋扈スルノ傾ヲ呈セリ、

(政體) 支那ハ立君獨裁ノ國ニシテ、大臣四名翰林學士二名ヲ以テ最高ノ行政府ヲ組織シ、吏部・戸部・禮部・兵部・工部・刑部六部ヲ置キ、政府ノ事務ヲ分擔セシム、今ノ清朝ノ王家ハ滿洲ノ韃靼人ニシテ、二

百餘年前ニ支那ヲ征服シタルモノナリ、從テ朝廷ノ高官及軍人ハ韃靼人多數ニシテ、支那本土ノ人少シ、今ヲ距ルコト二千餘年前ニ支那本土ノ帝ナル秦ノ始皇ハ韃靼人ノ侵入ヲ憂ヒ、支那ト蒙古トノ界ニ一千哩ノ長壁ヲ築キテ北疆ヲ固メタリ、是世ニ所謂ル萬里長城ニシテ高山深谷ヲ橫斷シ、一氣直行之ヲ築成セリ、其工事ノ大膽ニシテ規模ノ宏大ナル世界無雙ト稱セラル、然レトモ韃靼人ノ支那ヲ覬フモノハ絶ユルコトナク、終ニ宋ノ末年ニ及ヒ蒙古ノ韃靼人ハ支那ヲ征服シテ元朝ヲ創始シタリ、元ニ尋キテ興リタル明朝ハ本土ノ王家ナリシト雖モ、間モナク今ノ清朝ニ滅サレタリ、(宗教) 支那ノ上流人ハ孔子ノ教ヲ奉信シ、愚民ハ佛教ヲ奉ス、然レトモ祖先ノ靈ヲ祭り之ヲ崇拜スルハ上下一般ノ慣習ナリ、又道教ト稱スルモノアリ、廣ク下流社會ニ行ハル、

(區劃) 支那本部ハ内治上ヨリ十八省ニ分割シ、各省ニ總督又ハ巡撫ヲ置キテ之ヲ治セシム、各省ノ廣サハ殆ト我日本ノ本島ニ鬚髻タリ、其中面積ノ最モ大ナルハ甘肅省ヲ第一トシ、直隸省之ニ次キ、人口ノ多キハ直隸山東四川湖南湖北ノ諸省ナリ、十八省ノ各稱及首府ハ左ノ如シ、

省名	首府	省名	首府
直隸省	保定府	山東省	濟南府
山西省	太原府	河南省	開封府
江蘇省	蘇州府	安徽省	安慶府
浙江省	杭州府	福建省	福州府
江西省	南昌府	廣東省	廣州府
廣西省	桂林府	雲南省	雲南府

貴州省 貴州府 湖南省 長沙府
 湖北省 武昌府 四川省 成都府
 甘肅省 蘭州府 陝西省 要安府

(首府) 北京ハ支那ノ首府ニシテ人口百五十萬ヲ有シ、亞細亞洲中第一ノ大都會トス、外形ハ長方形ヲナシ、四圍堅固ノ城壁ヲ繞ラス、府内ヲ南北ノ二區ニ分テ、北區ハ皇城諸官衙ノ在ル所ニシテ、八旗兵ト稱セル清朝ノ親兵及高貴ナル韃靼人之ニ住ス、南區ハ商業ノ地ニシテ支那本土人ノ住所ナリ、

南京ハ支那ノ舊都ニシテ楊子江ノ南岸ニアリ、往時ハ繁華ヲ極メタレトモ、今ハ零落シテ人口僅ニ二十萬ヲ有スト云フ、

(港口) 支那ノ外國ト貿易スル港口ハ、其數現ニ二十二アリ、其主ナルモノハ白河岸ノ天津山東省ノ芝罘楊子江口ノ上海浙江省ノ寧

波福建省ノ福州及廈門、廣東河口ノ廣東及澳洲(葡萄牙領地)楊子江ノ上流七百哩、漢川ノ口ナル漢口等トス、

(交通) 支那内地ハ粗悪ナカラモ大道縱横ニ開通シ、且ツ無數ノ溝渠及川流アリテ、可ナリニ交通運輸ノ便アリ、支那人ハ鐵道ヲ嫌悪シ之ヲ布設スルヲ許サズ、近頃漸ク開平ノ炭坑ヨリ太沽ヲ經テ天津ニ至ルマテ八十六哩間ノ鐵道ヲ築造シタルノミ、

(屬島) 支那ノ屬島ハ臺灣及海南ノ二島ヲ以テ最大ナル者トス、臺灣島ハ北回歸線上ニ位置シ福州ト對向ス、南北長サ二百四十哩、其幅大約一百哩ニシテ支那人及土蕃之ニ住シ、地味肥沃ニシテ茶、砂糖、石炭ヲ産シ、雞籠淡水ノ二港ヲ有ス、海南島ハ廣東省ノ南十五哩ノ海上ニ在リ、長サ百七十哩、幅百哩アリ、香木類ヲ産ス、廣東河口ニ一小島アリ香港ト稱ス、英國ノ領地ニシテ東洋ノ貿易

上ニハ樞要ノ地タリ、

2 滿州

(位置) 滿州ハ支那本部ノ北東ニ位シ、西ハ興安嶺ニ依リテ蒙古ニ接シ、北ハ黑龍江ヲ境界線トシテ、魯領西比利亞ニ連リ、南東ハ長白山ニ依リテ朝鮮ニ界シ、南ハ渤海灣ヲ抱ク、

(地勢) 地勢ハ山勝ニシテ北方ニ向ヒ次第ニ隆起ス、國中概テ森林牧地ニシテ耕地少シ、松花江(Songhari River)及遼河ハ此地ノ二大川ニシテ、前者ハ北流シテ黑龍江ニ合シ、後者ハ南流シテ渤海灣ニ注ク、兩河沿岸ノ平地ハ豐沃ニシテ麻、綿、藍等ヲ産ス、

(人種) 滿州人ハ蒙古人種ノ支族ニシテ、逞シキ骨格ヲ有シ、勇悍ヲ以テ稱セラル、現時ハ支那本部ノ人民續々此地ニ移住シ來リテ、農商ノ業ニ從事シ、住民ノ多數ヲ占ム、滿州人ハ多クハ牧畜獸獵ヲ事

トシ、騎射ノ術ニ精シ、

(區別) 全國ヲ黑龍江、吉林、盛京一名遼東ノ三省ニ區分ス、首府ハ盛京省ノ奉天府ニシテ盛京トモ稱ス、清國ヨリ派遣セル鎮撫官ハ此ニ駐在ス、此地ハ清朝基業ノ場所ナルヲ以テ清朝カ特別ニ重キヲ置ク所アリ、

(港口) 牛莊ハ開港場ニシテ遼河ノ下流ニアリ、山東省ノ芝罘ト遼ニ相對向ス、滿州ノ氣候ハ一體ニ寒冷ナルヲ以テ、冬期四ヶ月間ハ遼河水合シテ、牛莊ノ貿易全ク蹙絶ス、

3 蒙古

(位置) 蒙古ハ東ハ滿州ニ接シ、北ハアルタイ山脈ニ依リテ亞細亞部露西亞ニ堺シ、西ハ天山北路ニ通シ、南ハ萬里長城ヲ以テ支那本部ト界ヲ分テ、南西ハ東土耳其斯坦及西藏ト連絡ス、

(地勢) 蒙古ハ亞細亞洲ノ東高地ノ北部ニシテ、西藏ノ次ニ位スル高原ナリ、四周ハ興安嶺、アルタイ山、天山等ノ諸高嶺ニ依リ圍繞セラルトモ、中部ハ平坦ニシテ南北五百哩、東西二千哩ノ戈壁沙漠ヲ抱ケリ、沙漠中ニハ處々ニ雜草矮樹叢生シ、不充分ナカラモ、牧畜ノ用ヲナス、而シテ西比利亞ニ接近スル部分ハ森林鬱蒼タリ、(河湖) 蒙古ニハ處々ニ湖水アリテ、周圍ノ山谷ヨリ流出スル河流ハ沙漠ニ入り堙滅スルモノアレトモ、此等ノ湖水ニ注入スルモノモ亦多シ、最大ノ湖ハ北境ナルアルタイ連山中ノコソゴル (Kosgol) 湖ニシテ、西比利亞ノエニセイ河ハ此湖ニ發源ス、ニコノル (Koko-Nor) 湖ト稱スル黃河ノ源頭及ダライノル (Darai-Nor) ト稱スル黑龍江ノ水源モ、亦蒙古ノ湖水ニシテ、前者ハ南邊ニ位置シ、支那ノ甘肅省ニ接近ス、後者ハ東北隅ニ位シ、西比利亞ヲ距ルユト遠カラス、

(氣候) 氣候ハ寒暑共ニ酷烈ニシテ中和ヲ得ス、而シテ降雨ハ殆ト絶無ノ姿ナリ、冬期ハ長クシテ北風吹キ來リ、地面全ク氷結ス、夏期ハ短ケレトモ、酷熱ニシテ旋風屢起リ、土砂ヲ捲テ行人ヲ艱マス、(人種宗教) 蒙古ノ住民ハ即チ蒙古人種ノ元祖ニシテ、骨格逞シク皮膚ハ黄色ヲ帶ヒ、頬骨隆起シ、眼眦斜上ス、此等ノ蒙古人ハ農業ヲ務メス、牛羊ノ牧畜ヲ以テ生業トシ、水草ヲ追ヒテ漂泊シ、常ニ天幕ニ住シ一定ノ家屋ヲ構ヘス、然レトモ支那ニ接近セル部分ニハ支那文化ノ餘影ヲ蒙リ、耕耘ニ従事スル徒アリ、宗教ハ佛教ノ一派ニシテ西藏ニ盛ニ流行スル喇嘛教ヲ信ス、此宗教ハ一家内ニ一人ハ僧侶トナルヲ例トスルカ故ニ僧侶ノ數非常ニ夥シ、(都府) 蒙古ノ最大都府ハ東方ノウルガ(Drigo)ニシテ支那人之ニ住シ人口數萬アリ、北境ノマイマツナン(Maimatchin)ハ露西亞貿易ノ

要地ニシテ、西比利亞ノキアクダ(Kiachta)府ニ通スル大道ノ衝ニ當レリ、支那商人ノ西比利亞ニ往來スルモノハ、北京ノ北ニ當レル萬里長城ノ關門ナル張家口ヲ過キ、ウルガ、マイマツナンヲ經テキアクダニ出ツルヲ常トセリ、

4 西藏

(位置) 西藏ハ支那帝國ノ南西隅ニシテ、東ハ支那本部ニ連リ、北ハ崑崙山ヲ境トシ、西南二方ハヒマラヤ山脈ヲ以テ印度ト界ヲ分ツ、(地勢) 西藏ハ亞細亞ノ東高地ノ最高部ニシテ、世界第一ノ高原タリ、國內山勝ニシテ處々ニ淡鹹兩種ノ湖水アリ、最大ノ湖ハテングリ(Tengri)湖ニシテ國ノ中央ニ位ス、蓋シ西藏高原ハ亞細亞大陸南部諸大河ノ分水界ヲナスモノニシテ、印度河、ガンジス河、ブラマプートラ河、メコン河ノ如キハ南境ノヒマラヤ山脈ヨリ起リ、楊子江

黄河ノ如キハ西藏ノ境ナル山間ニ起源スルナリ、

(氣候) 此國ハ地勢ノ高キニ準シ、寒氣モ亦非常ニシテ山嶺ハ千秋解ケサルノ白雪ヲ帽ス、夏期ハ時々降雨アリト雖モ十月ヨリ三月ニ至ルマテハ、空氣乾燥シ殆ト堪ヘ難キ、沍寒ヲ感ス、テングリ湖ノ如キハ此間全ク氷合シテ融クルコトナシ、サレハ植物ノ生育モ甚ク不充分ニシテ平地ニハ雜草ヲ生スレトモ樹木ハ極テ拂底ナリ、住民ハ「ナンコール」(Nanqal)ト稱シ、石炭ニ類スル一種ノ化石ヲ薪ニ代用ス、「ナンコール」ハ湖底ヨリ採掘スルモノニシテ殆ト無盡ノ有様ナリ、

(動物) 此國ハ植物ノ生育ニ取リテハ都合悪シキニ係ハラス諸種ノ獸類ニ富メル地ニシテ、麝香ヲ産スル一種ノ鹿ト美麗ナル山羊ハ極寒ノ山中ニ繁殖シ、良種ノ羊ハ牧場ニ群ヲナス、其他馬アリ、犬

アリ、諸種ノ鳥類アリ、然レトモ殊更ニ著名ノモノハ「ヤク」(Yak)ト稱スル一種ノ牛ニシテ、非常ニ長キ毛ヲ生シ、優等ノ牛乳ヲ與フ、西藏ノ官吏ハ其官位ヲ標示スルニ此牛ノ尾ヲ使用シ、支那人ハ之ヲ帽子ニ附シテ裝飾トナスト云ヘリ、

(人種) 西藏人ハ蒙古人種ノ一支族ニシテ、大半ハ牧畜ヲ業トシ毛糸ノ織物類ヲ製造ス、

(宗教) 西藏ハ佛教ノ一大要地ニシテ、全國到ル所ニ多數ノ寺院アリ、僧侶ヲ喇嘛ト云フ、總數殆ト八萬アリ、其衣食ノ費ハ皆官ヨリ支給ス、法王ヲ「ダライラマ」(Dalai-Lama)ト稱シ、首府ヲ「ラサ」(Lassa)ニ住ス、此法王ハ西藏ノ國王ニシテ大小ノ國政ヲ行ヒ、支那ノ駐在官之ヲ監督ス、

5. 天山北路一名ズンガリヤ

(位置) 天山北路ハ蒙古ノ西、天山ノ北ニアリ、故ニ天山北路ト稱ス、
 (地勢) 此地ハ蒙古高地ノ西端ナレハ、東ハ地勢高ケレトモ、西方ニ
 向ヒテ漸次ニ傾斜シ、露領ノキルギス(Kirgiz)草原ニ連絡ス、オビ河
 ニ合流スルイルナレユ(Irtysh)河及バイカル湖ニ注入スルイリ
 (三)河ハ、此地ノ山間ニ發源ス、國中山勝ナレトモ山間ノ地味ハ肥沃
 ニシテ、殊ニイリ―河邊ハ最モ豊饒ナリ、亞細亞大陸ノ東西貿易ノ
 大通路ハ、獨リ此國ヲ通過スル線路アルノミニシテ、支那甘肅省ノ
 北西ヨリ天山ノ北ニ出テイリ―河ヲ沿行シテ露領ニ入ルナリ、
 (人種) ズンガリヤノ土人ハ蒙古人種中ノ韃靼種族ニ屬スヘキモ
ノニシテ、カールマツク(Kalmuck)族及キルギス族アリ、支那ノ殖民モ
亦之ニ混合ス、カールマツク族ハ佛教徒ニシテ、キルギス族ハ回教ヲ
信ス、兩族共ニ大半ハ耕耘ヲ務メス、牧畜ヲ以テ生業トス、

(都府) イリ―河邊ノクルシヤ(Kulja)府ハ最大ノ都府ニシテ、人口
 數萬ヲ有シ、市街頗ル繁昌ナリ、
 (沿革) ズンガリヤハ往古ハ獨立ノ地ナリシモ、中ヨリ清國ノ爲ニ
服從セラレテ、其屬地トナレリ、輒近ニ及ヒテ一時ハ露國之ヲ占領
セリト雖モ、現今ハ復タ清國ノ版圖ニ歸シタリ、

6 東土耳其斯坦

(位置) 東土耳其斯坦ハ支那帝國ノ最西部ニシテ、蒙古ノ西、天山ノ
 南、崑崙山ノ北ニ位ス、
 (地勢) 東土耳其斯坦ハ亞細亞ノ東高地ノ一部ニシテ、平坦ナル高
 原ナレトモ、北ニハ天山ノ高峰屏風ノ如クニ竝列シ、南ニハ崑崙山
 ノ山脈、西藏印度ノ堺ニ横ハリ、西ハパミヤ―(Pamir)ノ高原及ヒン
 ドクシニ諸山ニ連レハ、三方全ク高山ヲ以テ圍繞セラル、國中降雨

甚々稀ニシテ中央ハ一帯ノ砂地ヲナシ戈壁砂漠ニ連絡ス、サレト
周邊山麓ノ地ハ川流ニ潤ヒ、多クハ肥沃ニシテ米麥綿麻等ノ收穫
頗ル多量ナリ、西部ヨリ流出スルツリム(Fire)河ハ國中第一ノ河ニ
シテ東方ノロフ(Hod)湖ニ注入ス、

(人種) 人種ハ韃靼種屬ノ一ニシテ回教徒ナリ、往時ハ獨立ノ族長
之ヲ支配セリト雖モ、ズンガリヤト同時ニ清朝ノ爲ニ征服セラレ、
支那ノ版圖ニ入レリ、

(都市) カレニユガル(Kashgar)ハ國ノ首府ニシテ、ヤルカンド(Yarkand)
ハ貿易市ナリ、支那人ハ甘肅省ヲ經テ、ヤルカンドニ來リ、印度ノ商
人ハ嶮峻ナルカラコラム(Karakorum)山ヲ踰エテ、西洋ノ貨物ヲヤ
ルカンドニ輸入ス、

(四) 亞細亞部露西亞

亞細亞部露西亞トハ亞細亞洲ニ於ケル露西亞領地ノ總稱ニシテ、
亞細亞大陸ノ三分一ヨリハ廣キ面積ヲ有ス、此廣大ナル領地ハ自
ラ左ノ三部ニ別ル、

一 西比利亞	面積 六、三〇五、〇〇〇方哩 人口 一、九六〇、〇〇〇人
一 西土耳其斯坦	全 一、九四、〇〇〇方哩 全 三、〇〇〇、〇〇〇人
一 ツランスコーカーヤ	全 六七、〇〇〇方哩 全 一、六〇〇、〇〇〇人

1 西比利亞

(位置) 西比利亞ハ亞細亞洲ノ北半ニ横ハレル廣大ノ低地ニシテ
西ハ歐洲ノ境ナル烏拉山ヨリ始マリ、東ハ亞細亞絶東ノ太平洋岸
ニ達シ、北ハ北氷洋ノ海邊ニ起リテ、南ハ北緯五十度ニ出入ス、其東
西ノ長サハ大約四千哩、南北大約二千哩ニシテ、最南點ハ黑龍江南
朝鮮トノ堺ナル北緯四十三度ノ處トス、

(海灣島嶼) 北氷洋ノオビ灣、太平洋ノアナデル(Anadir)灣、甘察加海
及オコツク海ハ西比利亞ノ主ナル海灣ニシテ、北海ノ新西比利亞
諸島、ニコー、コロンビヤ島、北米合衆國領并ニ我國北海道ノ北ナル
薩加連島、アリユーシアン(Aleutian)諸島(北米合衆國領)ハ其屬島ナ
リ、アリユーシアン島ハ日本ヨリ北米ニ連絡スル火山脈ノ線路ニ
羅列スルヲ以テ、地理學上頗ル有名ノ島トス、

(地勢) 西ノ方歐洲ノ堺ニ烏拉山脈アリ、南ノ方蒙古ノ堺ニ高峻ナ
ルアルタイ連山アリ、東ノ方太平洋ノ沿岸ニヤプロノイ、スタノホ
イノ二山脈相連リテ蜿蜒起伏ベリ、リング海峽ニ達ス、此等山脈附
近ノ地ヲ除ケハ、西比利亞ハ全土茫々タル廣闊ノ低原ニシテ、其他
海面ヨリ著シキ高サニ隆起セル處ナシ、

(河流) オビ・ユニセイ・レナノ三大河ハアルタイ山脈中ニ發源シ、北

ニ向ヒテ北氷洋ニ放流ス、此三河ハ流程二千五百哩ニシテ頗ル巨
流ニ屬ス、然レトモ河口ハ終年氷ノ爲ニ閉鎖セラレ、運輸交通ノ便
利ヲ與ヘス、毎年春暖ノ候ニハアルタイ山中ノ氷雪溶解シテ、水量
暴漲シ、滔々流下スレトモ下流ノ堅氷ハ解ケサルニ依リ、河水ハ溢
流氾濫シテ海邊ノ低地ハ滿面沼地ノ有様ヲ呈ス、之ヲタンドラ
(Tundra)ト稱シ、冬期氷結ノ時ニアラサレハ往來全ク絶塞ス、
黑龍江ハ二千七百哩ノ長流ニシテ蒙古ニ發源シ、東流シテ太平洋
ニ注ク、此河ハ不充分ナカラモ船舶ノ航行ニ適ス、サレトモ河口ハ一
年半ハ亦氷ニ封セラル、黑龍江ノ上流ハ清露兩國ノ天然ノ境界線
ヲナセリ、

(湖水) アルタイ連山中ノバイガル湖ハ國ノ最大湖ニシテ、面積十
四萬方哩アリ、レナエニセイノ兩河ハ此湖ニ發源ス、

(氣候) 西比利亞ハ緯度ノ高キカ上ニ其地南ニ塞カリ北ニ開クヲ以テ夏期ハ短ク冬期甚タ長シ北ノ一半ハ北極圈内ニ入ルヲ以テ地底ハ終年氷結シ苔蘚類ノ外ハ草木ナク寂寥トシテ殆ト無人境ノ有様ナリ然レドモ南部ハ暖帶ニ入ルヲ以テアルタイ山附近ハ樹木繁茂シ一ノ森林帶ヲナセリ、

(植物) 西比利亞山林ノ樹木ハ概テ松ノ一種ナリ然レドモ樺木ノ如キモ亦能ク其寒氣ニ堪フイルクツク(Lekutsk)近傍極南ノ地ハ往々小麦ヲ耕作シ得レドモ普通ノ農産物ハ裸麥及燕麥ノ二種ニ限レリ、

(動物) 西比利亞ハ黑貂、黃鼬其他ノ毛皮ヲ生スル動物ノ爲ニ有名ナリ此等ノ毛皮ハ多ク歐洲ノ市場ニ販出ス、虎熊、馴鹿、狼等ハ普通ノ動物ニシテ北方ニハ白熊ヲ産ス、

西比利亞ノ珍シキ一物産ハ化石セル象牙ナリ、是新西比利亞諸島及タンドラノ河邊ヨリ多量ニ掘リ出サル、モノニシテ、古代此地ニ棲息セシ大動物「マンモス」(Mammoth)ノ遺物ナリト云フ、

(鑛物) 烏拉山脈ハ金銀銅鐵ニ富ミ又寶石ヲ出ス、黑龍江ノ上流ニモ亦水銀、鐵、鉛等ヲ含有セル地域アリト云ヘリ、

(人種) 土民ハ蒙古人種ニシテ、韃靼人及「サモイデス」族(Samoiedes)等ノ數種アリ、此等ハ主モニ遊牧ヲ業トシ、回教、佛教又ハ蠻教ヲ奉ス、然レドモ露西亞人ハ二百年前ニ此地ヲ征服シテ、國事犯其他ノ罪人ヲ茲ニ追放スルヲ以テ、今ハ「スラボニヤ」(Slavonians)人ノ數ハ土人ニ超過シテ、殆ト三百萬ニ達シ、希臘教モ追々流行スルユト、ナレリ、

(區劃及都市) 西比利亞ハ内治上ニ於テ東西二部ニ大別ス、西シハ

リヤノ地ハ更ニ小別シテ、トボルスク(Tobolsk)、トムスク(Tomsk)ノ二州トナス、トボルスク府ハ西シベリヤノ首府ニシテイルナシユ河畔ニ在リ、人口一萬八千ヲ有ス、東シベリヤノ地ハ六州ニ小別ス、イルクツク(Irkutsk)、エニセイスク(Yaneseisk)、ヤクツク(Yakutsk)、バイカル外州(Trans-Baikal)、黒龍江州(Amoor-Province)、海岸州(Coast-Province)是ナリ、バイカル湖ニ近キイルクツク府ハ東シベリヤノ首府ニシテ、人口二萬八千ヲ有シ、西比利亞中最大ノ都府タリ、浦鹽斯德港ハ黒龍江州ノ南端ニアリ、朝鮮ノ元山津ヲ距ルコト遠カラス、長崎ヨリ元山ヲ經テ海程厘ニ七百哩アリ、是露國カ東洋ニ有スル唯一ノ良港ニシテ、我國西比利亞貿易ノ咽喉ナレトモ、一年五ヶ月間ハ港内氷ノ爲ニ閉塞シテ、船舶ヲ容レズ、

(貿易) 支那商人ハ蒙古ヲ經テ茶絹陶器等ヲ西比利亞ニ輸入シ、毛皮羊皮礦物等ニ交換ス、バイカル湖南ノキアクタ府ハ此種貿易ノ中心タリ、支那北京ヨリイルクツク府トボルスク府ヲ經テ露都莫斯科古府ニ至ルマテ陸上貿易ノ大道アリ、其里程凡ソ四千五百哩ナリト云フ、

2 西土耳其斯坦

(位置) 西土耳其斯坦トハ南ハ波斯阿富汗ノ高地ヲ堺トシ、北ハ北緯五十三度ヲ限リ、西ハ裏海及烏拉河ヨリ、東ハズンガリヤ及東土耳其斯坦ノ堺ニ至ル地域ヲ指スモノニシテ、西韃靼(West-Tartary)又ハトルコマニヤ(Turcomannia)トモ稱ス、然レトモ三者共ニ均シク地理學上ニテ附與シタル名稱ニシテ、邦制上一國ヲ表スル號ニアラス、國中古來ヨリ許多ノ部落ニ分レ、汗ト名ツクル部長アリテ之

ヲ支配セリ、但シ大半ハ近年露國ニ征服セラレテ、其配下ニ屬シ、今ハ純然タル獨立ヲ守ルモノ甚々稀ナリ、

(地勢) 此國ハ東南二方ノ山地ヲ除ケハ、其他ハ全ク低原ニシテ西ニ進ムニ從ヒ地勢愈低下シ、裏海附近ノ地ハ黑海ノ水面ヨリ低キコト數十呎ノ下ニアリ、

(河) アムー及シルダリア(Hirdaria)ハ國ノ二大川ニシテ、アラル海ニ流入ス、河水ノ灌漑スル所ハ地味極テ豐饒ニシテ、穀物ノ收穫夥多ナレハ、國中ノ人口ハ主モニ此兩河沿岸ノ地ニ叢住ス、

(氣候) 寒暑ノ差非常ニシテ、夏ハ炎暑甚シク、冬ハ寒氣凜冽ナリ、然レトモ低地及河邊ノ地ハ冬寒稍緩カナリ、空氣ハ常ニ乾燥シテ降雨稀ニ、從テ土地ノ大半ハ草原又ハ砂漠ニシテ、樹木寡シ、

(人種) 此國ハ土耳其人カ發生セシ本地タルヲ以テ、土耳其斯坦ノ

名ヲ得タリ、現時住民ノ大半ハ遊牧ヲ生業トス然レトモ河邊ノ地ニハ大ナル都市アリ、都市ノ通語ハ波斯語ナルヲ以テ之ヲ觀ルニ都人ニハ多少波斯人ノ血族混合スルモノト思ハル、國中全ク回教徒ニシテ、之ヲ信セサルモノハ國外ニ排出ス、

方今露人ノ統轄スル地域ハ、タスケンド(Tashkend)府マテヲ限リトス、而シテ獨立ノ部落中ボカラ(Bokhara)部落ハ最モ強勢ノモノナリ、サレトモ是亦遙ニ露國ノ威光ニ壓セララル、ノ姿アリ、

(都市) ボカラ府ハアムー河ノ附近ニ在リ、人口十五萬ヲ有ス、タスケンド府ハ人口九萬ヲ有ス、露國鎮營ヲ茲ニ置ケリ、サマルカンド(Samar-cand)府ハ往古有名ナルタメルワン(Thimour)ノ都セシ所ナレトモ、現時ハ零落ノ有様ナリ、コーカン(Khokan)府ハシルダリア河畔ニ在リ、此府ニモ亦露國ノ鎮營アリ、

3 ヲツランスコーカシヤ (Transcasania)

高加索山ノ南、波斯及土耳其ノ北方ニ一古國アリ、アーメニヤ (ARMENIA) ト稱ス、古代ハ頗ル隆盛ヲ極メ、タレントモ、國運次第ニ衰微ニ傾キ、近代ニ至リテハ、殆ト有名無實ノ姿トナリシカ、遂ニ千八百七十八年ヲ以テ露西亞・波斯・土耳其ノ三國ニ分取セララル、コト・ナレリ、其露國ノ掌ニ落ケシ部分ハ裏海・黑海間ニ連亘スル狹長ノ地ニシテ、之ヲツランスコーカシヤト名ツク、地勢ハ山勝ニシテ風景ニ富ミ、山嶺ハ樹木鬱翳シ、溪間ハ牧草ヲ以テ蔽ハル、而シテ平地ニハ米・小麥・亞麻其他暖地ノ果物好ク生熟ス、首府ヲケフリス (TIFLIS) ト稱シ、波斯ト陸上ノ貿易盛ナリ、

(五) 印度支那

(位置) 印度支那ハ一名後印度トモ云フ、支那海トベンガル灣トノ

*Armenia.
1878
Russia
Persia
Turkey*

間ニ突出セル闊大ノ半島ニシテ、其地概チ北緯二十五度ヨリ十度マテノ間ニ横ハル、サレト西方ヨリ支出スル細長キ馬來半島ハ、赤道ノ附近ニ延長シテ、亞細亞洲中最南ノ陸頭タリ、面積七十八萬五千方哩、人口三千三百七十六萬ヲ有ス、

(地勢) 此半島ハ亞細亞ノ東高地ノ枝條ニシテ、數條ノ岡巒北疆ノ山地ヨリ南ニ向ヒテ走出ス、サレハ地勢山勝ニシテ、廣キ平原ナシ、(河) メコン (Mekong) 河ハ半島最大ノ河ニシテ、流程一千四百哩アリ、山脈ト並行ニ半島ノ中央ヲ貫流ス、次ハ湄南 (Mekong) 及イラワヂ (Irrawaddy) ノ兩河ニシテ、共ニ北疆ノ山間ニ發源シ、南流シテ海ニ入ル、

(氣候) 此地ハ熱帶ニ位置スルニ係ハラヌ、三面ニ海洋ヲ繞ラスヲ以テ、南半ノ氣候ハ終年熱クシテ、空氣濕潤ナルモ、焦カスカ如キ酷

6-9

熱アルコトナシ之ニ反シテ北半ノ氣候ハ却テ熱帶ノ本色ヲ帶ヒ、四月五月ハ炎熱極テ甚シク、六月ヨリ九月迄ハ毎年一定ニ雨節ヲ來ス、

(動植物) 此半島ハ植物生育ノ二大要素ナル熱ト雨潤トテ充分ニ兼備スルカ故ニ、地球上植物ノ繁茂最モ稠密ナル地方ノ一タリ、河邊ノ地ハ米ノ收穫無類ニ夥多ニシテ、多數ノ人口ヲ支フルコト容易ナリ、而シテ岡巒滿面ハ熱帶ノ灌木ヲ以テ掩ハル、此等ノ叢林ハ晝尙ホ暗キ程ニ灌木密生スレハ、猛獸ノ屈竟ナル棲家ニシテ、犀、虎、豹、猿、猴、水牛等蟄伏ス、

(人種) 各河系ノ地ニ住スル米食ノ人民ハ、蒙古人ノ支族ニシテ支那人ニ類似ス、サレト山地ニ住スル土蕃ハ、蒙古人種ナルヤ又ハ高加索人種ナルヤ詳ナラス、

(區劃) 印度支那ハ邦制上左ノ國々ニ別ル、

一 安南	面積 人口	一四〇、〇〇〇方哩 一五、〇〇〇、〇〇〇人
一 佛領交趾支那	面積 人口	二二、〇〇〇方哩 一、八〇〇、〇〇〇人
一 柬蒲寨	面積 人口	三三、〇〇〇方哩 一、五〇〇、〇〇〇人
一 暹羅	面積 人口	二五〇、〇〇〇方哩 六、〇〇〇、〇〇〇人
一 英領緬甸	面積 人口	九三、〇〇〇方哩 二、五〇〇、〇〇〇人
一 緬甸	面積 人口	二〇一、〇〇〇方哩 四、〇〇〇、〇〇〇人
一 マラツカ (Malacca)	面積 人口	未詳 未詳
一 英領海峽殖民地	面積 人口	一、四七〇方哩 五〇六、〇〇〇人

I 安南

安南ハ印度支那半島ノ東海岸ニ横ハレル王國ニシテ、北ハ支那本部ノ廣東・廣西・雲南三省ノ山地ニ連リ、西ハ緬甸暹羅東蒲寨及佛領

交趾支那ト境シ、東ハ支那海ニ臨ミ東京灣ヲ抱ク、
國ノ北部ヲ東京ト云フ、東京河其中央ヲ流ル、地膏腴ニシテ多量ニ
米ヲ産ス、海岸ニハ漁業盛ニ、山地ニハ石炭多シ、砂糖、肉桂、象牙等モ
亦此國ノ物産ナリ、

氣候ハ熱帶ノ氣候ニシテ、夏期ニハ颶風アリ、一年乾雨ノ兩節ニ
分レ、南東時風ノ期ハ雨節タリ、南西貿易風ハ背後ノ山嶺ニ水氣ヲ
吸收セラレ、此地ニ吹キ來レハ乾風トナル、依テ乾節ヲ生ス、

安南ハ支那ノ屬藩ト稱スレトモ、千八百八十三年安南ト締結セル
條約(翌年ニ多少修正ヲ加ヘタリ)ニ依リ、東京ハ佛國ノ屬地トナリ、
且ツ安南ハ佛國ノ保護ノ下ニ置カル、ユト、ナレリ、國民ハ佛教
又ハ孔子ノ教ヲ奉ス、

ケシオー(Kesho)ハ東京ノ首府ニシテ東京河ノ上流ニアリ、フーエ

(Hue)ハ交趾支那即チ南部安南ノ都ニシテ海岸ニアリ、堅固ナル外
壁ヲ繞ラシ、大炮ヲ備ヘテ之ヲ守ル、河内ハ東京河口ニアリ、外國貿
易場タリ、

2 佛領交趾支那

佛領交趾支那ハ安南ノ西、東蒲寨ノ南ニ在ル、掌大ノ地ニシテ、印度
支那半島ノ盡頭トス、

此地ハ元ト安南ノ東部ナル交趾支那ノ一部ナリシテ、安南王ヨリ
佛國ニ割讓シタルモノニシテ、佛國ノ東洋領地中最モ重要ノモノ
タリ、

メコン河國ノ中央ヲ流ル、氣候炎熱ニシテ、雨露ノ露多キカ故ニ、草
木ノ繁茂極テ旺盛ニシテ、平地ニハ米ヲ産スルコト夥シ、
西貢ハメコン河畔ニ在リ、人口十五萬ヲ有ス、米ノ輸出場トシテ有

名ナリ、

3 東蒲寨

佛領交趾支那ノ北ニ一小王國アリ、東蒲寨ト云フ、安南ノ西暹羅ノ南ニ位シ、東ハ暹羅灣ニ臨ム、メコン河ハ國ノ中央ヲ貫流シテ土地ヲ潤ス、氣候其他ノ事項全ク交趾支那ニ同シ、米ヲ産スルコト夥多ナリ、

此國モ安南ト均シク佛國保護ノ下ニアリ、

土暹羅

暹羅ハ印度支那半島ノ中部ニ位スル王國ニシテ、東蒲寨ノ北、安南ノ西、緬甸ノ南、英領緬甸ノ東ニアリ、而シテ正南ハ暹羅灣ヲ抱キ、西南隅ハ延長シテ馬來半島ニ接續ス、
メコン、メナム兩河領ノ地ハ肥沃無類ニシテ多量ニ米ヲ産シ、北部

ノ山地ハ森林ニ富ム、林中ニハ麻栗樹(Casuarina)及其他ノ良材生長シ、又銅多シ、是其國旗ト貨幣ニ象ヲ印スル所以ナリ、

此國ノ住民ハ暹羅人、支那ノ移住人、ラオ族(Lao)及馬來人ノ四種ヨリ成ル、ラオ族ハ國中ノ北部ニ住シ、馬來人ハ南西隅ニ住ス、二族共ニ酋長アリテ之ヲ支配シ、時々暹羅國王ニ貢獻ス、佛教ハ國教ニシテ其勢力甚タ盛ナリ、

首府ヲ磐谷(Bangkok)ト云フ、メナム河口ヨリ二十哩ノ上流ニ在リ、人口六十萬ヲ有ス、是印度支那半島中最大ノ都市ニシテ外國貿易ノ中心タリ、千八百八十七年ニ磐谷ヨリノ輸出物價額ハ、合計凡ソ英貨二百六十萬磅ニシテ、米ハ其首位ヲ占メ、百九十萬餘磅、麻栗樹之ニ次ケリ、十萬餘磅、胡椒、乾魚及支那人カ嗜好スル鳥巢等モ亦輸出物品ノ中ニ在リ、暹羅ハ人口ノ寡少ナルニ係ハラヌ、印度支那半

島中幅員最モ廣ク、且ツ最モ進歩的ノ國ニシテ、泰西ノ文物ヲ採用シ、電信ヲ架シ、郵便ノ制ヲ設ケ、國民ノ教育ニ注意ス、而シテ不充分ナカラム陸海軍ノ備アリ、

5 英領緬甸

英領緬甸トハ印度支那半島ノ西沿岸ノ地ニシテ、往時ハ緬甸帝國ノ版圖タリシモノナリ、其地ハ三部ニ分レ、北部チアラカン(Arakan)ト云ヒ、中部チペグ(Pegu)ト云ヒ、南部チテナセリム(Tenasserim)ト云フ、テナセリムハ馬來半島ノ地頸ナルクロー(Kroy)地峽ニ達ス、アラカン及テナセリムハ海岸ニ連ル狹キ帶狀ノ土地ニシテ、地域偏小ナリ、ベグハイラワダイ河下流ノ地ニシテ概チ低原ナリ、イラワダイ河ハ數條ニ岐レテ海ニ注ク、以テ其地大半沮洳ノ濕地タリ、米ノ耕作極テ盛ナリ、

首府ラングーン(Rangoon)ハイラワダイ河口ニアリ、此府ノ政廳ハ英領海峽殖民地ヲモ管轄セリ、

6 緬甸帝國

緬甸帝國ハ印度支那半島ノ北西部ニ位シ、東ハ支那ノ雲南省及安南ニ交界シ、西北ノ二方ハ印度ノアッサム(Assam)及ミユニプール(Munipoor)ニ、南ハ英領緬甸及暹羅ニ連絡ス、國ノ中部ハ低地ニシテイラワダイ河之ヲ濕潤シ、多量ニ米ヲ産ス、然レトモ東北二方ニ進ムニ隨ヒテ地勢次第ニ隆起シ、國境ニ至レハ三千呎乃至五千呎ノ高嶺トナル、此等ノ高地ニハ麻栗樹及柏等ノ樹木生茂シ、椰子樹竹ノ如キハ非常ノ大サニ發生ス、氣候ハ概シテ健康ニ宜シ、九月ヨリ三月マテハ寒暖中和ニシテ春ノ氣候ノ如シ、然レトモ四五兩月ハ炎熱強烈ニシテ堪ヘ難シ、五月

下旬ニ至レハ雨節トナリ、九月ニ至ルマテハ降雨絶ユルコトナシ、河邊低地ノ物産ハ米・綿・藍・烟草等ニシテ、山地ハ金・銀・銅・鐵・寶石等ノ鑛物ニ富ム、動物ニハ象・犀・虎・豹・馬及蛇・蝸多シ、國人ハ象ヲ馴シテ運搬ニ使役ス、

緬甸人英領緬甸人ヲモ含ムハ舟ヲ造リ、鐘ヲ鑄、金銀ノ裝飾物ヲ製スル等工業ニ於テ幾分カ熟練ヲ有スレトモ、懶惰ニシテ放逸ノ徒多シ、宗教ハ佛教ニシテ國中寺院ノ數多シ、

首府ハマンダレー(Mandalay)ト云フ、イラワダイ河畔ニ在リ、一萬五千ノ人口ヲ有ス、アバ(Ava)ハ舊都ナリ、

7 マラツカ

馬來半島ノ南半ヲマラツカト云フ、馬來人種之ニ住シ、處々ニ部落ヲナス、各部落ニ酋長アリテ之ヲ支配シ、互ニ割據ノ姿ヲナス、

一條ノ山脈國ノ全長ヲ貫走シテ南端ニ達ス、國中森林沼地多クシテ、内地ノ事情ヲ探ルニ由ナシ、米・胡椒・木材等ヲ産ス、山地ニハ一種ノ土蕃アリ、馬來人種ノ爲ニ内地ニ驅逐サレタルモノト云フ、

8 英領海峽殖民地

英領海峽殖民地トハ左ノ三ヶ所ヲ合併シテノ稱呼ニシテ、施政上ノ都合ニ依リ附與シタル名稱ナリ、

新嘉坡島 此島ハ馬來半島ノ南端ニ在リ、島中新嘉坡ト稱スル都府アリ、人口八萬ヲ有ス、東西航路ノ衝ニ當ルヲ以テ貿易上頗ル樞要ノ港口トス、

マラツカ 馬來半島ノ西海岸ニ在ル一都府ニシテ、附近ノ地多ク少ク含ム、

プリンズ、オフ、ウエールズ (Prince of Wales Island) 此島ハ馬來半

島ノ西方ニ在リ、其對岸ノ陸地少許ヲ含ム、

海峽殖民地ハ英領緬甸ノベグニ於ル地方政廳ノ配下ニ屬ス、

(六) 印度

(位置) 印度ハ波斯灣トベンガル灣トノ間ニ斗出セル三角狀ノ半島ニシテ、北ハヒマラヤ及カラコラム兩山脈ニ依リテ亞細亞中央ノ高地ニ連リ、北西ハソリマン(Soliman)山ノ連峯ヲ以テ阿富汗及皮路直坦ト交界シ、而シテ北東ハ印度支那ノ緬甸ニ連絡ス、面積一千三百七十七萬五千方哩、人口二億五千三百九十四萬アリ、

(地勢) 印度ハ其地勢ニ依リテ三部ニ大別ス、曰クヒマラヤ山地方、曰ク印度平原、曰クデツカン(Decan)ノ高原是ナリ、

ヒマラヤ山地方 印度ノ北境ニハ、其全長一千五百哩ノ間ヒマラヤ山脈ノ峻嶺屏風ノ如クニ連立シ、亞細亞中央ノ高地ト印度トノ

天然ノ境界線ヲナス、此山嶺ハ最低ノ所ト雖モ一萬三千呎ヲ降ラス、而シテ最高峯ノエベレスト山ハ二萬九千二呎ニ達シ、世界第一ノ高山タリ、其他二萬呎以上ノ高峯少カラス、

ヒマラヤ山ノ南麓ニ沿ヒテライ(Ferri)ト稱スル濕潤ノ森林地アリ、テライヨリヒマラヤ山上マテハ六十哩許ニシテ、五千呎乃至一萬呎ノ高峰處々ニ峙立シ、山間ニハ狹キ谿谷アリ、ボータン(Bhotan)チ

バル(Nepal)カスミヤー(Kashmir)ノ三候國ハ即チ此山地ニアリ、

印度平原 ヒマラヤ山下ニ於テ印度半島ノ地頸ヲ横キリ、ベンガル灣ヨリ亞拉比亞海ニ達スル一帯ノ低地ヲ印度平原ト云フ、印度ガンジス・ブラマプートラノ三大河之ヲ濕ス、ガンジス・印度兩河ノ分水界ハ海面ヲ抜クコト一千呎ナレトモ、其傾斜緩徐ニシテ全地殆ト坦々タル平地ノ狀ヲ呈ス、

平原ノ西部即チ印度河系ノ領地ハ、河水ノ濕潤スル處ハ地味肥沃ニシテ人煙稠ケントモ、其他ハ概チ砂地ニシテ亞拉比亞波斯ノ沙漠ト遙ニ氣脈ヲ通ス、殊ニ印度下流ノベングル地方ノ如キハ、茫茫タル沙漠ニシテ印度河堤ノ外ハ全ク不毛ニ屬セリ、平原ノ東部即チガンジス・フアマプートラ兩河系ノ領地ハ、地味非常ニ豐饒ニシテ、耕耘ノ業大ニ開ケ、人口甚々稠密ナリ、デツカン高原 印度半島ノ西海岸即チ亞拉比亞海岸チマラバー海岸 (Malabar Coast) ト云ヒ、東海岸チコロマンデル海岸 (Coromandel Coast) ト云フ、マラバー海岸ノ全長ニ沿ヒ海邊ヨリ五十哩ノ所ニ一條ノ山脈峭立ス、之ヲ西ゴーツ (Western Ghats) 山ト云フ、其高サ海面ヨリ四千呎アリ、此山脈ノ西側ハ峻峭ニシテ急ニ斜落スレントモ、東側ハ甚々徐々ニ傾斜シ、三百哩ノ間殆ト平坦ノ高地ヲナス、是即チ

デツカン高原ニシテコロマンデル海岸ニ近寄ルニ及ヒ、又急遽ニ斜落ス、其斜落スル所ハ即チ東ゴーツ (Eastern Ghats) 山ニシテ、海面ヲ抜クコト一千呎乃至三千呎ナリ、デツカン高原ヨリ北ニ向ヒ、印度平原ニ走出スル連山チビンデイヤ (Vindhya) 山ト云フ、此山ニ依リテ造ラレタル高地チマルワ (Malwa) 高原ト云フ、デツカン高原ノ一支部ナリ、西ゴーツ山脈ノ南端ハ印度半島ノ盡頭ニ近寄ルニ隨ヒ、山勢局促シテ其高サ著シク遞加セリ、ニールゲリー (Nilgerry) ト稱スルモノハ、其中最モ世人ニ知ラレタルモノニシテ八千呎以上ノ高サニ達ス、錫蘭島ニ於ルアダム峯 (Adam's Peak) モ亦西ゴーツノ一斷片ニシテ七千四百呎ノ高峯タリ、(河) 印度ニハガンジス・フアマプートラ及印度ノ三大河アリ、其他

可ナリノ大流亦渺カラス、
 ガンジス河ハヒマラヤ山中ニ發源シ、南ニ向ヒテ一千五百哩ヲ流
 下シタル後、アラハバッド(Allahabad)・ベナレス(Benares)・パナ(Patna)
 ノ三大市府ヲ經テ、下流ハブラマブートラ河ト合シ、河口ヨリ二百
 五十哩ノ所ニ於テ數條ニ岐分シ、ブドマ(Pudma)・ブーグリー(Hooghly)
 河等トナリ、ベنگガル灣ニ注ク、英領印度ノ首府カルコッタハブー
 グリー河畔ニアリ、ガンジス河ノ支流中最モ大ナルモノハ、アラハ
 バットニ於テガンジスニ會合スルジュムナ(Jumna)河ニシテ、ガン
 ジス河ノ本流トモ云フヘキ大河タリ、印度ノ舊都デリー(Delhi)ハ其
 上流ニ在リ、
 ブラマブートラ河ハ源ヲ西藏ニ發シ、ヒマラヤ山中ノ峽谷ヲ出テ
 印度ノ東北隅ナルアサム侯國ニ入り、西流シテ、ベنگガルニ至リガ

ンジス河ニ會合シ海ニ注ク、
 ガンジス・ブラマブートラ兩河ノ潤ス處ハ、土地豐饒ニシテ人口最
 モ繁シ、殊ニ下流ノベنگガルハ兩河ノ三角洲ナレハ地味極テ肥沃
 ナリ、サント海邊ノ地ハ「マングローブ」(Mangrove)樹ト雜草ト混生セ
 ル藪澤ニシテ、虎犀等ノ猛獸之ニ棲息ス、
 印度河モ亦源ヲ西藏ニ發シヒマラヤ山中ノ峽路ヲ奔流シ、カシミ
 ヤ侯國ニ入り南流シテ亞拉比亞海ニ注ク、流程凡ソ一千八百哩ア
 リ、水源ヨリ六百哩ノ間ハ河床ノ廣キニ係ハラヌ、其傾斜峻急ニシ
 テ水勢矢ノ如シ、
 印度河ニ會合スル支流ノ主ナル者ハ、其右岸ニ於テハカブル(Cabul)
 河ニシテ阿富汗ノカブル府ヨリ流出シ、ペシヨワー(Peshawar)ノ近
 傍ニ於テ印度河ニ會ス、此河ハカイベル峽路(Khyber Pass)ノ一部分ト

ナリ、印度ヨリ西亞細亞ニ交通スル大道ヲ成スモノトス、左岸ノ支流ハパンジヤブ(Panjab)五川ノ意即チ五川ニシテ、最モ大ナルモノハサツトンジ(Sutledge)河トス、此河ノ水源ハヒマラヤ山中ニシテガンジス河源ニ近シ、五川間ニ横ハレル地方ハ河邊ノ外、概チ砂地ニシテ耕耘ニ適セス、

半島印度即チ海中ニ斗出セル部分ノ諸川ハ右三河ノ如ク大ナラス、其西流シテ亞拉比亞海ニ入ル大川ハチルピユダ(Zerubda)ダブナー(Taptee)ノ兩川ニシテマルワデツカンノ兩高原間ヨリ流出シ、カムベイ(Cambay)灣ニ注ク、其東流シテベンガル灣ニ放下スルモノハマハニデー(Mahanuddy)ヒタペリー(Gotavery)クリスナ(Krishna)カウペリー(Cauvery)等ニシテ、西ゴーツ山ニ發源シデカン高原ヲ經テ東ゴーツ山ヲ流下シコロマンデル沿岸地方ノ米田ヲ灌溉シテ海ニ

入ル、

(氣候) 印度ノ地タルヤ南北殆ト二千哩ノ長キニ亘ルヲ以テ、地方ニ依リ溫度ノ差異アルハ固ヨリ論ヲ俟タサル所ナリ、然レトモ其季節ニ至リテハ印度全土一千呎未滿ノ低地ハ粗ホ同一ナリ、即チ十一月ヨリ三月迄ハ北風吹キ來リテ、降雨稀ニ氣候冷カナリ、四月ヨリ十月迄ハ海風吹キ來リテ、降雨多ク、炎熱甚シ、

極寒ノ候ニハカルコ、タ府邊ノ高地ニ於テ、夜間霜ヲ結ヒ、爐火肌ニ適ス、四月ヨリ六月中旬マテハ東部ノ諸州ニ屢暴風驟雨ヲ見ル、六月下旬ヨリ十月ニ至ルマテハ定時風ノ期節ニシテ、毎日降雨アリ、熱氣モ亦非常ナリ、
デツカン高原ハ其最低部ト雖モ、海面ヲ拔クコト一千呎ニシテ、高部ハ六千呎若クハ七八千呎ニ達スレハ、炎熱低地ノ如ク烈シカラ

ス、サレト定時風ノ衝路ニ位置スルヲ以テ、其雨節アルコト低地ニ異ナルコトナシ、

印度ノ氣候ハ大體右ノ如シト雖モヒマラヤ山地ハ固ヨリ特別ニシテ、山頂ハ四時白雪ノ斷ユルコトナシ、依テ雪山ノ異名ヲ得タリ、又印度平原ノ東部ハ定時風吹キ至ラサル爲メ終歲殆ト降雨ナク、印度河邊ノ地ヲ除キ一般ニ沙漠ノ有様ナリ、

(植物) 印度ノ植物ハ其種類夥シ、ヒマラヤ山地ノ森林ハ松・柏・榆・榛等ノ喬木ニ富ミ、デツカンノ山林ハ麻・栗樹ヲ以テ有名ナリ、米ハ住民ノ常食物ニシテ水地ニ産シ、小麥・裸麥ハ北部ニ耕作セラレ、綿・珈琲・阿片及茶ハ半島印度ニ生シ、藍ハベンガルニ肉桂ハ錫蘭島ニ産出ス、芒果・椰子・橙・バナナ、等ノ諸果物モ亦甚タ多シ、

(動物) 印度ノ動物モ亦其種類無數ニシテ、森林ニハ象・犀・虎・豹等ノ

猛獸徘徊シ、山地ニハ野驢・山羊・羚羊アリ、水牛ハベンガルニ住シ、獅子ハ北西部ニ棲息ス、鹿・熊・栗鼠・獺・蝙蝠・ハイアナ(Hyana)・鱷魚・毒蛇等、其種類一々枚舉スルニ遑アラズ、

(鑛動) 動植二物ノ夥多ナルニ比スレハ、印度ハ鑛物ニ於テハ貧國ト云ヒテ可ナリ、但シ石炭ハ處々ニ産シ、鐵ハアサム地方ニ出テ、金・剛石・紅寶石・綠寶石等ハ多少各地ニ産ス、

(人種) 印度人ハ高加索人種ノ一派ナレトモ、南北兩部ノ住民互ニ血統ヲ異ニス、北部即チ大陸印度ノ住民ハ「アリアン」派ニシテ、其用語波斯語若クハ梵語ト系統ヲ同シクス、南部即チ半島印度ノ人民ハ用語全ク一種別格ニシテ「アリアン」派ト縁故甚タ遠シ、從テ近來ノ學者ハ之ニ「ドラヴィディアン」(Dravidians)種族ノ名ヲ附シ、「ナリ

右二種族ノ外ニ、印度ノ山間又ハ藪澤ニ棲息スル數種ノ土蕃アリ、南方山地ノ「ドローネ」族(Fodas)中央印度ノ「ゴンド」族(Gonds)「コール」族(Coils)ノ如キ是ナリ、ヒマラヤ山ノ北部ニハ蒙古人多少雜居セリ、而シテ英人葡萄牙人ノ混種モ亦多少各地ニ住居セリ、(宗教)「アリアン」「ドラヴィディアン」ノ兩種族總數ハ二億二千萬以上ニシテ、其中六千萬ハ回教徒ニ屬シ、一億六千萬ハ巴羅門教徒タリ、其他錫蘭島ノ住民及ヒマラヤ山中ノ蒙古人ハ佛教ヲ信シ、各地ニ散在スル土蕃ハ宗教ト稱スヘキモノヲ有セス、(邦制)印度ノ諸洲ハ邦制上三種ニ分ル、曰ク英領諸洲曰ク英國諸屬洲曰ク獨立諸洲、

一英領諸洲

(1) ベンガル州

面積 一九四、二六七方哩
人口 六二、七四二、八四〇人

ベンガル州ハベンガル灣頭ヨリ北方ヒマラヤ山下ニ連亘スル平坦ノ米產地ニシテ、田野開ケ村落櫛比セリ、其富ナリ、人口ナリ、教育ナリ等ノ點ニ於テ、印度諸洲中他ニ之ト比肩スヘキモノナシ、首府カルコッタハガンジス河畔ニ立テ、印度總督駐在ノ地タリ、

(2) 北西州

面積 一〇四、八七四方哩
人口 四一、九八九、八〇三人

此州ハベンガル州ノ北西ニ位シ、ガンジス河上流ノ平原ヲ占ム、首府チアラハバッド(Allahabad)ト云フ、

(3) マドラス州

面積 一四一、七四六方哩
人口 一三、三一一、一四二人

此州ハ半島印度ノ東海岸即チコロマンデル海岸全體ヨリ、コモリン岬(Comorin Cape)ヲ廻リ、西海岸ノ一部ヲ含有ス、ニールゲリ山地方ニハ英人ノ珈琲園多シ、マドラス(Madras)府ハ其首府ナリ、

(4) パンヤブ州

面積 一〇二、〇〇一方哩
人口 一七、五九六、七五二人

此洲ハ北西州ノ西ニ位シ、印度平原ノ北西部ヲ占ム、印度ノ舊都
デリーハ本州ニ在リ、首府ヲラホール(Rahore)ト稱ス、

(5) 孟買州

面積 一〇七、五三三方哩
人口 一四、〇四二、五九六八

孟買州ハ半島印度西沿岸即チマラバール海岸及印度河下流ノ
シンドヲ包含ス、孟買府ハ其首府タリ、

(6) 中央州

面積 八四、一六三方哩
人口 九、〇六六、〇三八八

中央州ハデツカン高原ノ一部ヲ占領ス、綿産地及石炭坑ヲ有セ
リ、

(7) アサム州

面積 五四、六六〇方哩
人口 四、二三三、〇一九八

此州ハ印度ノ東北隅ニ位シ、ブラマプートラ河邊ノ地ヲ占ム、英
人ノ茶園多シ、南方緬甸ノ境上ニハ高峻ナル山脈アリ、野蠻ノ土

蕃之ニ住居ス

右七州ハ純然タル英國ノ所領ニシテ、各州ニ知事若クハ副知事等
ヲ置キ、カルコッタ府駐在ノ印度總督之ヲ統轄ス、英領緬甸亦此
總督ノ支配下ニ在ルモノトス、

一英國諸屬洲

(1) ハイデラバッド (Hyderabad)

面積 九三、三三七方哩
人口 一〇、六六六、〇八〇人

此州ハデツカン高原ノ中央ニ位置シ、其地概シテ海面ヨリ二千
呎ノ高點ニアリ、州中ニ廣大ノ綿産地ヲ有ス、領主ノ爵名ヲニゲ
ムト云フ、ハイデラバッド府ニ住セリ、

(2) ラジプータナ (Rajpootana)

面積 一一四、三九一方哩
人口 一七、〇〇〇、〇〇〇人

此州ハサットレシ河ノ南、印度河東ノ沙地ニシテ、ラジヤト稱ス
ル部長各處ニ割據セリ、

(3) グワリオル (Gwalior)

面積 未詳
人口 二、五〇〇、〇〇〇人

此州ハラジプーダーナト北西州トノ中間ニ在リ、綿及阿片ノ産
タリ、

(4) インドール (Indore)

面積 八、三二八方哩
人口 五七六、〇〇〇人

此州ハデツカン高原ノ支部ナルマルワ高原ニ位置ス、

(5) グーゼラット (Guzerat)

面積 四〇、一二六方哩
人口 二、七六八、八六四人

此州ハ半島印度ノ地頸ヨリ亞拉比亞海ニ突出スル一小半島ナ
リ、

(6) マイソール (Mysore)

面積 二七、〇七七方哩
人口 五、〇五五、四二二人

此州ハデツカン高原ノ南端ニシテ海面ヲ抜クユト凡ソ三千呎
ノ高地タリ、

(7) ツラバンコール (Travancore)

面積 四、七三三方哩
人口 一、〇二一、八二四人

此州ハ半島印度西岸ノ南端ニ在リ、
右ノ諸州ハ印度舊來ノ諸侯ニザム「ラジヤ」等ト稱スルモノ、今尙ホ
之ヲ領スルモ英國政府ノ保護ヲ受クルモノトス、
一 獨立諸洲

(1) カシユミヤ (Kashmere)

(2) ネパール (Nepaul)

(3) シキム (Sikhim)

(4) ブータン (Bootan)

(5) ミュンニプーヤ (Munnipoor)

(6) ナブハラ (Tipperah)

カシユミヤハ印度西北隅ノ山地ニ在リ、湖沼多シ、
ネパール、シキム、ブータンハ其西ニ並列シ、高峻ナルヒマラヤ山

地ヲ占ム、ミユンニブーア、ナブスラバサムト緬甸ノ境ナル山
 地ニ在リ、是等ハ皆印度舊來ノ諸侯アリテ之ヲ領セリ、
 右ノ外尙ホマドラス府ノ南ニ佛領ボンヂセリー (Pondichery) アリ、
 亞拉比亞海中ニ葡萄牙領タルゴア (Goa) 島アリ、山間邊隅ニ掌大ノ
 地ヲ擁シテ、割據獨立スル野蠻ノ種族ハ一々之ヲ列記セス、
 (都市) 印度全土ニ就キテ人口十一萬以上ノ都府ヲ算スレハ、都テ
 十有六アリ、印度物産ノ主ナル輸出港タル孟買 (人口八十萬)、マドラ
ス (人口四十二萬)ノ兩府、英領印度ノ首府タルカルコッタ (人口四十
 萬) ガンジス河畔ノバトナ (Patna) (人口二十八萬)、ラクノー (Lucknow)
 (人口三十萬) 印度帝國ノ舊都デリト等ハ、其最モ顯著ナルモノトス、
 (錫蘭) 錫蘭島ハ印度半島ノ南端ニ横ハレル大島ニシテ、南北大約
 二百五十哩、東西大約百五十哩、面積二萬四千四百五十方哩、人口二

百十二萬六千餘アリ、其附近ノ小島數箇ト共ニ一箇ノ殖民地ヲ組
 織シ、英國殖民事務大臣ノ直轄ニ屬ス、島ノ中央ハ山地ニシテ、アダ
ム 峯天外ニ卓立シ、低地其周邊ヲ繞リテ海岸ニ連レリ、氣候溫濕地
 味又豊富ナルヲ以テ、醇蒼タル樹木内地ヲ蔽ヒ、椰子、肉桂、珈琲等ハ
 外邊ノ低地ニ繁茂ス、此島ハ佛教ノ靈地ニシテ、住民ハ概テ其信徒
 タリ、首府ヲコロムボ (Colombo) ト云フ、西海岸ニアリ、
 (通路) 印度ノ北境ニ亘レルヒマラヤ連山ハ一齊ニ高峻ニシテ、最
 低ノ所ト雖モ一萬六千呎ヨリ下ルコトナシ、其山嶺ヲ横キリ中央
 亞細亞ニ通スル峽路ハ、甚タ峻隘ニシテ、行商僅ニ之ヲ往來ス、軍旅
 ノ印度ニ出ツヘキ通路ハ四條アリ、第一阿富汗ノカブル府ヨリ印
 度河ノ上流ニ通スルカイベル (Kaiabel) 峽路、第二クエッタ (Quetta) 府
 ヨリ印度下流ノシンドニ通スルボラン 峽路 (Bolan Pass)、第三緬甸

帝國ヨリアサムノ東端ニ出ツルモノ、第四英領緬甸ヨリ海岸ニ沿
行スルモノ是ナリ、亞歷山大帝ヲ始トシ今日ニ至ルマテ、印度ニ侵
入セシモノハ概シテ道ヲカイベル峽路ニ取レリ、
〔交通〕印度内地ノ道路ハ一般ニ峻惡ニシテ、橋梁ノ設アルモノ鮮
シ、カルコッタヨリパトナ・ベナーース・アラハバッドヲ經テ、デリー府
ニ通スル大道ハ印度第一ノ道路ニシテ、橋梁其他ノ利便稍備ハレ
リ、國中ノ三大河ハ可ナリニ小汽船ノ航行ニ堪フ、之ニ運河ヲ開鑿
シテ其水ヲ導キ灌漑并ニ運輸ヲ便利ニセリ、其既成鐵道ハ延長七
千哩、十一線路ニ分レ、主要ノ各港及都府ノ間ニ連絡ヲ通セリ、
〔沿革〕山間僻隅ニ棲息スル土蕃ハ印度本來ノ住民ニシテ、今日印
度人ト通稱スル人種ハ、上古波斯地方ヨリ此地ニ侵入シタルモノ
ト云ヘリ、近世ニ至リテ西曆一千二百年ノ比、阿富汗ノ回教徒印度

ニ侵入シテデリー地方ニ一帝國ヲ創建シ、漸次ニ印度全土ヲ併吞
シタリ、之ヲモーゴル帝國ト云フ、歐洲人ノ喜望峯ヲ廻航シテ印度
ニ到リシハ、千四百〇八年葡萄牙人ヲ始トシ、和蘭人之ニ次ク、尋テ十
七世紀ノ始ニ於テ英人佛人モ亦漸ク渡來シテ沿岸處々ニ殖民セ
リ、其後幾モナク葡萄牙人、和蘭人ノ勢力ハ頓ニ衰微セリ、降テ十八
世紀ノ始ニ當リモーゴル帝國ノ綱紀地ニ落テ、國內ノ諸侯所在ニ
割據獨立シテ小邦分立ノ姿ヲナセリ、此時ニ當リ英佛ノ殖民ハ互
ニ優長ヲ爭ヒ、此等諸侯ト相提挈シテ擠排ヲ務メ、竟ニ千七百五十
七年ブラッシー(Plassy)ノ戰ニ英人全勝ヲ得テ、ベンガルノ地ヲ占
領セリ、爾來英人ハ政略ヲ事トシ、次第ニ版圖ヲ擴張シテ印度ノ大
半ヲ占領シ、遂ニ今日ニ於テハ其威力印度全土ヲ壓倒シ、英國ノ女
王ハ印度女帝ノ尊號ヲ得ルニ至レルナリ、

(七) 阿富汗

(位置) 阿富汗ハ亞細亞大陸西高地ノ北東部ニ位シテ、北ヒンドク
 ーシニ連山ニ依リ、西土耳其斯坦ト隔絶シ、東ソリマン山ニ依リ印
 度ト交堺シ、南皮路直坦ニ直通シ、西波斯ニ連絡ス、面積二十七萬八
 千方哩、人口四百萬アリ、

(地勢) 全國高地ニシテ、北部ニ連亘スルヒンドクーシニ連山ハ二
 萬呎以上ノ高嶺數多ヲ有シ、而シテ其支派數條南流シテ國內ニ散
 蔓セリ、地味一般ニ礫确ニシテ波斯ノ砂漠ト氣脈ヲ通ス、ヒンドク
 ーシニ山麓一帶ノ濕地ヲ除ケハ國中殆ト樹木ナシ、

(河流) ヘルマンド(Helmand)カブル等ノ河流國土ヲ濕潤ス、國中耕
 作スヘキ地ハ此等河流ノ沿岸及山間ノ谿谷ノミニシテ、地味極テ
 肥沃ナリ、

(氣候物産) 高峻ノ山地ハ冬期甚タ沍寒ニ、空氣ハ終年乾燥シテ降
 雨稀ナリ、暖部ニハ綿米等ヲ産シ、寒地ニハ小麥、裸麥、甘蔗、瓜、葡萄等
 生熟ス、鑛物ニハ銅、砂金アリ、其駱駝及馬ハ頗ル優等ナリ、

(人種) 阿富汗人ハ「アリアン」種族ニシテ、其血統波斯人ニ近シ、舉國
 ノ民回教ニ固着シ、其大半ハ遊牧ヲ生業トス、國內カブル・カンダハ
 ル(Kandahar)・ヘラット(Herat)ノ三洲ニ分レ、各自ニ君長アリテ之ヲ支
 配セリ、カブルノ君長アミーヤ(Ameer)ハ其中最モ強勢ナリトス、

(都府) カブル・カンダハル・ヘラットハ阿富汗ノ三都府ナリ、カブル
 ハ東部ニアリ、人口六萬ヲ有シ、カンダハルハ南部ニ位シテ、人口三
 萬ヲ有ス、ヘラットハ西部ニ在リ、人口二萬ヲ有セリ、今此三府ノ地
 勢如何ヲ觀ルニ、カブルハ海面ヨリ秀出スルコト六千呎、カンダハ
 ルハ三千五百呎、ヘラットモ亦六千呎ナリト云フ、サレハ阿富汗地

勢ノ一體ニ高キユト略想ヒ知ラルヘシ、

(交通) 商業上ノ通路ハカブル府ヨリヘラツト府ニ達シ、該府ヨリ一線ハメセツド(Meshed)ヲ經テ裏海ノアスタラバッド(Asterabad)ニ通シ、一線ハエルブルツ(Elduz)山南ニ沿行シテテヘラン(Teheran)ニ通ス、印度ヨリヘラツト府ニ至ル里程五百哩、ヘラツト府ヨリアスタラバッドマテ又五百哩アリ、是ヲ印度ヨリ歐洲ニ通スル最捷ノ陸路トナス、

(八) 皮路直坦

(位置其他) 皮路直坦ハ北阿富汗ニ連絡シ、西亞拉比亞ニ通スル礮ノ高地ニシテ、面積十萬六千八百方哩ヲ占ム、其地勢ナリ、氣候ナリ、動植物ナリニ於テ殆ト阿富汗ト同一ナリ、國ノ南方ハ亞拉比亞海ニ瀕スレトモ、一帯ノ山脈沿岸ニ屏立シ、濕風ヲ遮ルヲ以テ氣候

常ニ乾燥ニ、降雨極テ稀ニシテ國中殆ト河流ナシ、

(人種) 住民ハ「ベルナーズ」(Beloochees)及「ブラフース」(Brahooes)ノ二種族ニ分ル、共ニ蠻族ニシテ回教ヲ拗執シ、其俗勇悍戰ヲ好メリ、生業ハ概シテ遊牧ニシテ、首府「ケラツト」(Kerat)ニ住スル君長全國ヲ支配スト云フ、人口凡ソ三十五萬アリ、

(九) 波斯

(位置) 波斯ハ亞細亞大陸西高地ノ中部ニ位シテ、東ハ阿富汗及皮路直坦ニ連絡シ、南ハ波斯灣及亞拉比亞海ニ瀕シ、西ハ亞細亞土耳其ニ界シ、北ハツランヌユーカシヤ裏海及西土耳其斯坦ニ交ス、面積六十二萬八千方哩、人口七百六十五萬三千餘アリ、
(地勢) 國內概テ三四千呎ノ高地ニシテ、中部及東部タイラン高原ト云フ、是鹹質ヲ含メル礮礮ノ砂地ニシテ、砂漠ノ島ト稱スル泉地

(Oases)數多之ニ散在シ、「アリアン」派各國民ノ發生セシ本地タリ、國ノ北部ニハ高峻ナルエルブルツ山脈東西ニ連亘シ、最高峯デマバシヤ(Demavand)ハ實ニ一萬八千四百六十四呎ノ高サニ達セリ、西南兩部モ多少ノ山地ニシテ、殊ニ西北隅ハ上古有名ナルアーメニヤ國ノ一部ヲ含ミ、西教史ニ名高キアラツト(Ararat)山一萬七千呎ノ如キ亦茲ニアリ、

國中ノ低地ハエルブルツ山ト裏海トノ間ニ横ハレル、一帶狹長ノ地方及波斯灣邊少許ニシテ氣候溫濕米甘蔗烟草罌粟棗等ヲ産ス、(河流) 國內ノ衆流ハ往々中途ニ涸渴シ海ニ達スルモノ稀ナリ、而シテ著名ノ大河ナシ、

(氣候) 氣候ハ夏季炎熱酷烈ニシテ甚タ乾燥ナリ、冬季ニ際スレハ低地ハ嚴寒ナラサレトモ、高地ハ北方ノ寒風吹キ來リテ寒氣凜冽

ナリ、

(動植物) 中部高原ハ殆ト樹木ナシ、然レトモ西北兩部ノ山地ハ樹木鬱蒼トシテ森林ヲナシ、殊ニエルブルツ山ノ南麓ニハ桃李梨梅杏等ノ美果生熟ス、波斯灣邊ノ低地ニハ又優等ノ棗ヲ生ス、

波斯ハ優種ノ駱駝馬驢又騾ヲ産ス、野獸ニハ獅子豹羚羊及ハイアナ等アリ、

(人種) 住民ハ波斯人ト蕃族ト相半スト云ヘリ、波斯人トハ「アリアン」派血統ノ波斯人ヲ指スモノナレトモ、蒙古及韃靼ノ兩種多少之ニ混合スルヲ免レス、蕃族ハ土耳其人及亞拉比亞人はニシテ専ラ牧畜ニ從事スレトモ、概シテ一定ノ家屋ヲ有シ、遊牧スルモノ少シ、(政體) 政體ハ君主擅制ニシテ、全國ヲ八州ニ分テ、知事ヲ置キテ之ヲ分轄セシム、其兵制ノ如キ、教育ノ如キ、稍觀ルニ足ルモノアリ、

(都市) 都市ハアーニヤノタブリーツ(Fabreez)(人口十萬)ハラツ
 ト・トアスタラバッドトノ衝路ニ當レルムセツド(人口十萬)エルブル
 ツ山南ノ現首府ヲハラシ(人口八萬)及舊首府イスマハン(Ispahan)
 (人口十萬)等アリ、海岸ノシラツ(の三三)府ハ往時葡萄酒・香水・烟草ノ
 産出ニ名ヲ得タリシモ、現今ハ微々タル一小市ニ過キス、
 (交通) 波斯ニハ道路ト稱スヘキモノ殆ト之ナシ、商人ハ駱駝ニテ
 隊伍ヲ組ミ、泉地ヲ傳ヒテ砂漠ヲ旅行セリ、

(一〇) 亞拉比亞

(位置) 亞拉比亞ハ亞細亞大陸ノ南西隅ニ位スル半島國ニシテ、西
 ハ紅海ニ瀕シ、東ハ亞拉比亞海及波斯灣ヲ限トシ、北ハ亞細亞土耳
 其ニ連接ス、面積九十六萬八千一百方哩、人口七百六十五萬三千ア
 リ、

(海峽) 紅海ヨリ印度洋ニ出ツルノ門口ヲバベルマンデブ即チ「涙
 ノ門」ト云フ、是古人カ印度洋ノ航海ニ困ミシ紀念ノ名稱タリ、亞拉
 比亞海ヨリ波斯灣ニ入ルノ咽喉ヲオルムツ海峽ト云フ、海峽中ノ
 一小島オルムツ(Ormus)ヨリ其名ヲ得タリ、
 (地勢) 全國殆ト丘陵突兀岩石堆積セル一大高地ニシテ、周邊ノ海
 岸ヨリ内地ニ向ヒ、少シク進行スレハ地勢峻急ニ隆起シ、愈進ニ愈
 高マル、其最高脊ハ海面ヲ抜クコト六千呎ニシテ、南海岸ニ偏倚シ、
 北ニ向ヒテ傾斜セリ、國ノ中央チゲエツド(Zedjed)ト稱スル地方ニ
 至レハ稍低平ナリ、
 今其地勢ニ依リ國內ヲ左ノ五部ニ分記ス、
 一 海岸地 南海岸一帶ノ地ヲアラビヤ・フェリックス (Arabia felix)
 ト稱シ、棗及珈琲ヲ産ス、東南隅ノ海岸ヲマスカット(Muscut)ト稱ス、

亦棗ヲ産ス、紅海ノ海岸ハ前ニ地方ニ比スレハ稍瘠地ナレトモ多
少ノ住民アリ、

摩西カ山頂ニ於テ十誨ヲ授カリタリト稱シ、西教中ニ著名ナルシ
ナイ(Sinai)山ハ紅海ノ北頭ニ峙テリ、其高サ七千呎アリト云フ、

一南部高地 地域廣大ナレトモ砂漠ニシテ殆ト無人境ヲナセリ、

一チヂエツド 中央部ニシテ二千呎乃至三千呎ノ高地ナリ、數多
ノ砂漠島及豐饒ナル谿谷ヲ有シ、人口數百萬アリ、是實ニ亞拉比亞

國ト稱スヘキモノナリ、

一北部砂地 砂礫多クシテ炎熱甚シク殆ト住民ナシ、但シ南部高
地ニ比スレハ稍水潤多シ、

一アデン(Aden) 是南端ノ叢爾タル一小半島ニシテ、バヘルマシ
ア海峽ニ於ケル一小島ト共ニ英國ノ所領ナリ、

西の地
印の地
南の地

(河流) 全國大河ト稱スルモノモ平時乾涸シテ雨後ニアラサレハ
涓滴ノ水ナシ、

(氣候) 亞拉比亞ノ全土ハ亞細亞大陸西砂漠帶ニ位シテ、空氣ハ終
年乾燥シ、降雨稀ニ炎熱灼クカ如ク殆ト鑠金ノ勢ヲ逞シクス、但シ
土地ニ依リテハ冬期霜ヲ見ルコトアリ、

(動植物) 亞拉比亞ノ駱駝馬及驢ハ海内無雙ノ名アリ、殊ニ駱駝ハ
砂漠ノ舟ト稱シ、砂漠旅行ニ必需ノ動物ナリ、棗ハ最モ風土ニ適シ、
國民主要ノ食料ナリ、南海岸ニハ盛ニ珈琲ヲ耕作ス、山林ト稱スヘ
キモノハ全國殆ト其影ヲ見ス、

(人種) 亞拉比亞人ハ高加索人種ノ「セミ」ナツク派ニ屬ス、國語ハ古
代ノ希伯語ニ近シ、生業ハ概シテ遊牧ナリ、

(宗教) 此國ハ回教開基ノ地ニシテ、其始祖マホメットハ紅海々岸

メッカ (Mecca) 府ニ生レ、其教法ヲ四方ニ傳播セリ、國民ハ今尙ホ熱心ナル回教信者ナリ、
 (邦制) 亞拉比亞ハ邦制上ヨリ云ヘハ國ト名ツクヘキモノニアラヌ、其西海岸地ハ概シテ土耳其ノ管轄ニ屬シ、其他ノ部分ニハ「サルタン」(Sultan)ト稱スル部長獨立割據セリ、其中最モ強大ノモノハ南東海岸マスカットノ「サルタン」及南海岸ナルモナヤ (Mocha) ノ「サルタン」トス、
 (都市) マスカット府ハ海港ニシテ、人口六萬ヲ有シ、國中最大ノ都會タリ、メッカ府ハ人口三萬マホメットノ生地タルヲ以テ有名ニ、メヂナ (Medina) ハ小都府ナレトモ其墳墓アルヲ以テ顯ハル、回教諸國ヨリ此兩府ニ詣スルモノ毎年百萬ヲ以テ算フト云ヘリ、

(一) 亞細亞土耳其

(位置) 亞細亞土耳其ハ亞細亞洲ノ西端ニ位シ、北ハ黑海及マルモラ海ニ瀕シ、西ハ地中海ニ臨ミ、南ハ亞拉比亞及波斯灣ニ堺シ、東方ハ波斯及露領ツランスコーカシヤニ交界ス、面積七十三萬方哩、人口一千六百十七萬三千アリ、
 (屬島) 地中海ノ海上ニ大小數十ノ所屬島嶼アリ、其最モ大ナルモノハシプリラス (Siprus) 島ニシテ、面積四千五百方哩、人口十五萬ヲ有ス、ローッ (Rhodes) 島ハ之ヨリ稍小ク、サモース (Samos) 島ハ更ニ又小ナリ、此等ノ島嶼ハ概シテ地味豐饒ニシテ、葡萄、綿、砂糖、木材等ノ產物アリ、
 (區劃) 亞細亞土耳其ノ地タルヤ、黑海、地中海ノ間ナル小亞細亞、北東隅ノ山地ナルアーメニヤ、亞拉比亞ト地中海トノ間ニ横ハルシリヤ (Syria) ナグリ、スエーデン、チーナス兩河ノ間ナルメソポタミヤ以

上ノ四地方ニ別ル、是地勢上ノ區劃ニシテ政治上ニ於テハ廿二州ニ分レタリ、

(地勢) トラス(Taurus)山ノ山脈、小亞細亞ノ西端ニ起リ、東ニ向ヒテ國ノ中央ヲ過キテ、北東部ニ至リ蟠結シテアーマニアノ山地ヲ起ス、此山地ノ最高點ハアラ、ツト山ニシテ一萬六千〇六十四呎ニ達シ、其周圍ノ地方ハ概チ五六千呎ノ高地タリ、小亞細亞ニ在リテハトラス山脈ハ南海岸ヲ沿走シ、其北側ハ黑海ニ向ヒテ徐々ニ傾斜スルカ故ニ、小亞細亞ノ地ハ概チ三千呎ノ高原ヲナセリ、シリヤ地方モ亦高地ノ地勢ニシテレバノン(Lebanon)山脈地中海ノ沿岸ヲ駛走ス、其最高點ハ一萬〇〇六十一呎ノ高サニ達セリ、メソポタミヤハ即チバビロニヤ(Babylonia)王國ノ故地ニシテ、一面ニ肥沃ナル平原ヲナス、但シ其北部ハ上古マッシュリヤ(Assyria)帝國ノ地

ニ當リ、岡巒起伏セリ、

(河流) 國內著名ノ大河ハナグリス・ユーフレネチスノ兩河ニシテ、共ニメソポタミヤノ平原ヲ灌溉シ、下流ハ合シテトナリ、波斯灣ニ注ク、ユーフレネチスハ北方アーマニアノ山地ニ發源シ、流程一千六百哩、ナグリスハ流程稍短ケレドモ、兩河共ニ廣深ニシテ河口ヨリ五六百哩間ハ汽船ノ航行ニ堪フ、其他黑海ニ注クモノニハ小亞細亞ノキシル、イルマツク(Kizil Irmak)河アリ、死海ニ注クモノニハシヨルダン(Jordan)河アリ、シヨルダン河ハ西教史中ニ著名ノ川流タリ、

(湖水) 大小ノ鹹湖國內ニ散在ス、其最モ大ナルモノハアーマニアノバン(Van)湖、シリヤノ死海(Dead Sea)及カリリー海(Sea of Galilee)トナス、共ニ吐口ナキ鹹湖ニシテガリリー及死海ノ兩湖ハ鹽分甚タ

濃厚ナリ、殊ニ其地低窪ニシテ、死海ノ海岸ハ地中海ノ水準ヲ降ル
 ヌト一千三百十六呎、世界中最低ノ陸地ト稱セラル、
 (氣候) 亞細亞土耳其ノ氣候ヲ概論スレハ、溫熱乾燥ニシテ、亞細亞
 大陸西砂漠氣候ノ幾分ヲ帶有スルモノト云フヘシ、殊ニシリヤ、ユ
 ーフェネナース間ニ横ハレル地方ハ一面ノ砂漠ヲナシ、小亞細亞内
 部ニ於テモ亦砂地尠カラズ、然レトモ南北其緯度ヲ異ニシ、地勢又
 高低アレハ、各所氣候ノ均シカラサルハ自然ノ道理ニシテ、メソポ
 タミアハ夏季炎熱酷シク、シリヤハ多ク乾燥シ、黒海ノ海岸ハ溫暖
 ナリ、北方アーメンヤ山地ニ至レハ盛冬嚴寒ニシテ、雪期甚ク長シ、
 (植物) 黒海沿岸ノ地ハ溫暖濕潤ニシテ、地味小麥、葡萄等ニ適シ、松
 柏類ノ良材ハ丘山ヲ蔽ヒ、諸種ノ野花ハ平野ニ滿テリ、シリヤハ乾
 燥ナレトモ地味極テ豐饒ニ、小麥、葡萄、橙、無花果、橄欖等繁茂セリ、

メソポタミア平原ハ地球上最モ肥沃ノ土地ニ算ヘラレ、凡ソ人間
 ノ需用ニ充ツヘキ穀物、果物一トシテ風土ニ適セサルモノナシ、上
 古ハアスシリヤ、パピロニヤ等ノ王國茲ニ繁盛シ、曾テ文化最モ隆
 盛ヲ極メタリシモ、今日ニ於テハ土地大半荒廢シ、人烟寥々、宮殿ノ
 墟趾空シク、寒鳥ヲ棲マシムルノミ、
 (人種宗教) 亞細亞土耳其其住民ノ最大數ヲ占ムルモノハ、土耳其人
 種ニシテクルツ(Kurds)ト稱スル蠻族(蒙古人種)モ亦少シク之ニ雜
 レリ、但シ地中海沿岸ノ都市及島嶼ニハ希臘人最モ多數ナリ、アー
 メニヤ人ハ世界各地ニ散在シテ、商業ヲ營ムヲ以テ僅ニアーマニ
 ヤ地方住民ノ十分一ヲ占ムルノミ、亞拉比亞人モ亦頗ル多ク國內
 ニ住ス、宗教ハ回教最モ盛ナリ、
 (都市) 國內ノ都市ヲ算スレハ、小亞細亞ニ於テハ西端ノスミルナ

Sectari Smyrna

(Smyrna)府ハ人口十五萬、歐洲ノ商人多ク茲ニ寄留シ、マリーモラ海ノ沿岸ニアルブルーサ(Brussa)ハ人口六萬アリ、コンスタンチノーブル(Constatinople)府ノ對岸ナルスクタリー(Sectari)ハ人口ブルーサニ伯仲ス、

アーメニヤハツレビゾント(Trebizond)エルゼラフム(Erzoroun)ノ二府ヲ有ス、前者ハ黒海ノ沿岸ニ在リ、人口三萬ヲ有ス、後者ハ内地ニ在リ、人口四萬ヲ有シ、アーメニヤ中第一ノ都府タリ、シリヤハ西教史中有名ノ都市ニ富メル地ニシテ、十字軍ノ勇者カ久シク壁下ニ苦戦セン、首府ダマスカス(Damascus)ハ砂漠島ニ立テ、人口十五萬、北隅ノアレプポー(Aleppo)ハ五十年前地震ノ爲ニ頽廢シ、今ハ人口僅ニ六萬、耶蘇基督昇天ノ地タルゼリユサレム(Jerusalem)モ人口僅ニ二萬ニシテ、基督教徒ハ其四分一ニ居ル、最後ニソポタミヤニ於

テハ往時有名ノバグダッド(Bagdad)ハナグリス河畔ニ立テ、人口六萬、印度孟買府ト汽船ノ定期航海アリ、バassoラ(Bassorah)ハ波斯灣頭ナグリス河口ニ在リ、人口六萬ヲ有ス、

二 歐羅巴洲

(一) 總論

(位置境界) 歐羅巴ハ東半球ノ北西部ニ位スル半島狀ノ大洲ニシテ、其地概テ北緯三十六度ニ起リ七十一度十二分ニ達シ、西經九度三十分ヨリ東經六十度五十分ニ終ル、境界ハ南地中海、黑海及高加索山ニ依リテ亞非利加亞細亞ノ兩大洲ト界ヲ接シ、西ハ渺茫タル大西洋ヲ隔テ、遙ニ北亞米利加洲ト相對シ、北ハ一面北氷洋ニ臨ミ、東ハ烏拉山、烏拉河及裏海ニ依リテ亞細亞洲ニ連絡ス、

(面積人口) 歐羅巴ハ六大洲中最小ノ大洲ニシテ、東西最モ長キ處凡ソ三千四百哩、南北廣キ處凡ソ二千四百哩、面積三百八十二萬四千餘方哩ヲ有セリ、其住民ノ合計ハ大約三億六千萬ニシテ、人口ニ於テハ六大洲中只亞細亞洲ノミ之ニ優レリ、

(海岸線) 歐羅巴洲ノ海岸ハ極テ多岐紛雜ニシテ、支海灣港半島岬角參差出入シ、海岸線ノ延長無慮二萬哩ニ達セリ、之ヲ其面積ニ對照スルトキハ各大陸中最多ノ海岸線ヲ有スルモノトス、
(海灣及半島) 今本洲ノ海灣及半島ニ就キテ、其最モ顯著ナルモノヲ舉クレハ、北方ニ白海ノ灣入アリ、白海ノ名稱ハ一年大半海水ノ氷結スルニ因リ、西大西洋ノ部ニアリテ海水ノ最モ深ク曲入スルモノナルナルナツク海(Baltic Sea)トナス、バルナツク海ハ又岐分シテボスニア(Botnia)灣及フヰンランド(Finland)灣ヲ作レリ、バルナツク海ト大西洋トノ隔壁ヲナセル陸地ハ那威、瑞典王國ニシテスカンヂナビヤ(Scandinavia)半島ト稱ス、此半島ト南北相對シテバルナツク海ノ口ヲ扼スルモノハジヤトランド(Jutland)半島ニシテ丁抹國ノ本土タリ、丁抹國ヨリ大貌列嶺諸島ニ亘リ、其海上ヲ北海(North Sea)

ト稱ス、北海ハ又日耳曼海ノ名アリ、大西洋ノ支海ニシテ風荒ク浪高ク航海甚タ艱難ナリ、英佛間ノ渡船場タル有名ナルドーバーノ瀬戸(Str. of Dover)ハ北海ノ南吭ニシテ、之ヲ過キ英吉利海峡ヲ通過スレハ闊大ナルビスケイ灣(Bay of Biscay)アリテ、佛蘭西・西班牙兩國ノ海岸ヲ嚙メリ、西班牙國ハ葡萄牙ト共ニ往時イベリアン(Iberian)半島ト稱セリ、其南端ハ亞非利加洲ノモロッコニ咫尺シ地中海ノ口ヲ扼ス、其中間ヲジブラタルノ瀬戸(Str. of Gibraltar)ト稱ス、瀬戸ノ廣サハ僅ニ二十餘哩アリ、是即チ地中海ノ關門ニシテ英國ノ占據スル處タリ、地中海ニ入りテハ中央ニ伊太利半島アリ、東部ニバルカン(Balkan)半島アリ、伊太利半島ハ長靴ノ狀ヲナシ、バルカン半島ハ亂截シタル紙片ノ如シ、之ニイベリアン半島ヲ合シテ南歐ノ三大半島ト稱ス、地中海ノ海灣ハ西班牙・伊太利ノ間ニ里昂(Lyon)ゼン

メ(Genoa)ノ一ノ小灣アリ、伊太利半島ト本地トノ間ニ狹長ノアドリアナツク海(Adriatic Sea)アリ、バルカン半島ト小亞細亞トノ間ニイオンシアン海(Aegean Sea)アリ、アドリアナツク海ハオトラントー(Otranto)海峡ニ依リテ地中海本部ノ水ト交通ス、イオンシアン海ハ海上ニ無數ノ島嶼散點スルヲ以テ多島海(Archipelago)ノ異名アリ、是ヨリダーダネルス(Dardanelles)海峡・モルモラ海及ボス・フオラス(Bosphorus)海峡ヲ通過スレハ即チ霧深キ黒海ニ出ツ、ダーダネルス・ボス・フオラスノ兩海峡ハ水路狹窄シ對岸殆ト交話ノ距離ニ迫ル、是歐・亞兩大洲ヲ交接スル海峡ニシテ、古來兩洲ノ交渉上極テ要害ノ處タリ、古昔波斯王ゼルクセスー(Zerxes)カ舟橋ヲ架シテ二百五十萬ノ大軍ヲ渡シタルヘレスポント(Hellespont)ハ、即チ現時ノダーダネルス海峡ナリ、黒海ノ海岸ハ稍簡單ニシテアゾーフ海(Sea of Azof)ノ

灣入及クリミア(Crimea)半島ノ突出アルノミ、
 (島嶼) 歐羅巴ハ又島ニ裕カナル大洲ニシテ、殊ニ地中海沿岸ノ如
 キハ世界稀有ノ多島海岸タリ、今三環海著大ノ島嶼ノミヲ算フル
 ニ、北氷洋ニハ遠ク北極圈以内ニフランシスジヨセフランド(France-
 is Joseph Land)・スコッツベルゲン(Spitzbergen)・ノルマンディ(Nova Ze-
 mbra)ノ三大島羅列シ、大西洋ニハ北極圈ニ迫リテ遙カノ洋外ニア
 ネスランド(Iceland)島孤立シ、大貌列顛愛蘭ノ二大島ハ日耳曼海ノ
 沖ニ横ハレリ、地中海ニハコルシカ(Corsica)・サルディニア(Sardinia)ノ二
 島セシマ灣前ニ雙子狀ニ相連リ、志々里(Sicily)島ハ伊太利半島ノ南
 端殆ト地中海ノ正中ニ位置ヲ占メ、カンヂア(Candia)島ハイオニア
 シ海ニ横ハレリ、

(山脈) 歐羅巴洲ノ地ハ東北一體ニ曠漠タル平原ニシテ、南方ニハ

雄壯ノ山脈ヲ戴ケリ、其山脈ノ最モ高峻偉大ナルモノハ有名ナル
 アルプス(Alps)連山ニシテ、佛國ノ東境ニ起リ、瑞西ニ蟠幄シ、東ニ向
 ビテ、埃地利ニ入り、南折シテアドリヤナツク海岸ヲ走リ、バルカン
 (Balkan)山ニ連ル、其山勢ノ最モ雄峻ナルハ瑞西地方ニシテ、平均ノ
 高サ八千呎ニ降ラス、其主峯タルモンブラン(Mont Blanc)ハ佛國ノ
 境上ニアリテ、海面ヨリノ高サ一萬五千七百八十四呎ニ及ヒ、一萬
 呎以上ノ高峯ハ附近ニ競立セリ、仰キテ山嶺ヲ望メハ白雪ノ皓々
 タルアリ、伏シテ谿谷ヲ瞰メハ湖水ノ蒼々タルアリテ、其風景ノ秀
 美ナルコト得テ名狀スヘカラス、山間ニハ處々ニ氷原アリ、廣サ往
 々數十哩ニ亘リ、氷ノ深サハ幾百呎ナルヤヲ知ラス、アルプス山嶺
 ハ終始非常ノ高サヲ保持シ、最低ノモノト雖モ六千呎ニ降ラス、其
 阪路ハ古來著名ノ難處タリシモ、現今ハ山腹ヲ洞鑿シテ鐵道ヲ布

設シ、南北ノ交通自在ナリ、

西班牙半島ノピレニース(Pyrenees)連山ハアルプスニ亞クノ高山ニシテ、最高ノマラデタ(Maladeta)峯ハ海面ヲ抜クコト一萬千百六十八呎ニ達ス、ピレニース連山ハ一體ニ礮礮ノ赭山ニシテ風景索然タリ、伊太利半島ノアペナイン(Appennine)山ハアルプスノ南支ニシテ、九千五百四十六呎ノコルノー(Corno)峯ヲ有ス、山中ニハ溫泉湖水散點シテ風景ニ富ムコトアルプスニ異ナラス、其火山ニハチーゲルス(Naples)灣頭ニベシニユヌス(Vesuvius)山アリ、志々里島ニエトナ(Etna)山アリ、エトナハ高サ一萬〇八百七十四呎、世界稀有ノ活火山タリ、

匈牙利平原ノ北方ヲ繞レルカーペンアン(Carpathian)山ハアルプス山ヨリ其脈絡ヲ延キ、蜿蜒トシテ八百哩間ニ連リ、其幅廣キ處ハ二

百哩ニ散蔓ス、ラスカポヤナ(Ruska Poyana)ト稱スル一峯ハ其最高點ニシテ、海面ヲ抜クコト九千九百〇九呎ニ及ヘリ、カーシプアン山ノ南端ハバルカン山ニ合ス、バルカン山ハバルカン半島ノ地頸ニ連リ、西ハアルプスニ交接シ、東端ハ黒海ヲ隔テ、高加索山ト相應呼セリ、

以上諸山ノ外ニ、本洲ノ東境ニ烏拉山アリ、南東境ニ高加索山アリ、烏拉山ハ低山ニシテ五千三百九十七呎ヲ最高點トセリ、高加索山ハ亞細亞高地ノ外邊ニシテ、地理上ヨリ云ヘハ寧ロ亞細亞ニ入ルヲ妥當トス、其山勢ノ高峻ナルコトハ却テアルプスニ優リ、一萬八千五百七十呎ノ高峯ヲ有セリ、

(平原) 歐羅巴洲ノ南部ハ右ノ如ク山多キ高地ナルニ、之ニ反シテ東北ハ殆ト無涯ノ一大平原ヲナセリ、今之ヲ詳述スレハ東方ハ亞

細亞ノ境ナル烏拉山麓及烏拉河邊ニ始マリ、北北氷洋ニ開ケ、南裏海、黒海ニ通シ、西バルナツク海ヲ抱キテ日耳曼海ニ連リ、南西ビスケイ灣頭ニ廣カル、露西亞一圓瑞典ノ南東部、丁抹和蘭、日耳曼北部及佛蘭西國ノ大半ハ皆其中ニ包含セラレ、地勢甚タ低平ニシテ千里一望殆ト板面ニ彷彿タリ、試ニ其中央ニ立テテ四方ヲ眺メナバ、眼界ヲ遮ルモノハ只露西亞ノ中部ニ低卑ナルバルダイ(Valdai)連岡アリテ、東方遙ニ烏拉山ニ連リ、其地ノ分水界ヲナスモノ、ミナラン、此大平原ノ北部ハ沍寒ニシテ苔蘚類ノ外草木ヲ生セス、荒涼無人ノ境ニ屬セリ、露西亞中部ハ森林池沼相連リ、裏海附近ハ低窪ニシテ草原帶ヲ爲ス、伯林附近ハ礫礫ニシテ砂地多クレトモ、其他南部ハ概チ沃土タリ、此大平原ト離隔シテ本洲ノ南部ニ二平原アリ、一チ匈牙利平原ト云フ、ダニユーブ河ノ上流ニアリ、一チロムバ

ーヂー(Lombardy)平原ト云フ、ポー(Po)河邊ニアリ、共ニ地味肥沃ナルヲ以テ著名ナリ、

(河流) 歐羅巴ノ水利ハ頗ル善美ト云フヘシ、其河流ノ饒多ニシテ排水灌溉ニ不足ナキト、大小川河ノ概チ水運ノ便利ヲ有スルト共ニ他洲ニ多ク見サル所ナリ、抑本洲ノ地タル、西狹ク東廣キヲ以テ本洲ノ四大川トモ稱スヘキボルガ(Volga)、ダニユーブ、ニーパー(Dnieper)、ドン(Don)ハ皆東部ニアリ、ボルガハ流程二千一百哩、露西亞平原ヲ曲屈廻流シ、其水ヲ裏海ニ排瀉ス、此河ハ其地勢ニ準シ徐々ニ傾流スルヲ以テ、全長舟楫ノ便アリ、露人ハ之ニ運河ヲ接續シ、白海、バルナツク海及裏海間ニ水路ヲ連絡シ、運輸ヲ便ニセリ、ダニユーブ河ハボルガニ次クノ巨流ニシテ、流程一千六百哩、匈牙利平原ノ水ヲ運ヒ、露西亞平原ヨリ流下スル所ノニーパー及ドン兩河ト皆黒

海ニ入ル、此三河モ亦緩流ニシテ水運ノ便利ヲ有ス、但シ以上ノ四大河ハ冬季皆多少氷合ノ患アリ、地中海沿岸ハ高地ニ切迫スルヲ以テ、其河流モ亦概テ短縮急駛ニシテ舟楫ノ便利乏シ、其著名ナルモノハ伊太利ノポー河、佛國ノローヌ(Rhone)及エプロー(Euro)ナリ、但シポー河ハ山脈ト並行ニロムバ―デー平原ヲ流ル、テ以テ、頗ル運送ノ便利ヲ有スルナリ、大西洋及其支海ノ沿岸ハ西班牙半島ヲ除キ、本洲大平原ノ開通スル所ナレハ、其河流モ魯西亞平原ノ河流ニ均シク、緩慢ニシテ多少運輸ノ便ヲ有セサルモノナク、河口ニハ又概テ貿易上緊要ノ都市アリ、此等河流ノ著大ナルハビスケイ灣ニ注入スルロア―(Loire)アリ、英吉利海峽ニ朝スルセ―ヌ(Seine)アリ、北海ニ放瀉スルライシ(Rhine)及エルベ(Elbe)アリ、中ニモライン河ハ其最ニシテ流程八百

哩、船舶自在ニ水源ニ溯航スルヲ得、バルナク海ニ放瀉スル川河ニアリテハオーデル(Oder)、ビスナエラ(Visula)、ダヌナ(Duna)チ巨擘トナス、ピスナエラ・ダヌナノ兩河ハ露西亞平原ヲ廻流シ、水運ノ便ヲ與フルコト鴻大ナリ、但シ冬季數月間ハ河水氷合シ爲ニ封鎖セラル、北氷洋ニ注入スル河川ハペナヨラ(Petchora)、ウイナ(Dvina)ノ兩河チ最大トナス、前者ハ流程一百哩、後者ハ七百餘哩、低原ヲ環流スル他ノ諸川ト同シク全長船舶ヲ行ルヘシ、サレト冬季六ヶ月間ハ堅氷結合シテ水路全ク杜塞ス、(湖水) 歐羅巴ノ湖水ハ北極圈ノ南近及アルプス山地ノ二點ニ湊合ス、北極圈南近ノ湖水ハ沼澤類ニシテ其水清澄ナラス、サレト幅員頗ル曠闊ノモノアリ、就中最モ大ナルハ露西亞ノラドガ(Ladoga)湖、オチガ(Onega)湖、瑞典ノウエチル(Wener)湖等ニシテ小湖ハ擧ケテ

數へ難シ、アルプス群湖ハ山中湖ニシテ、小ナレントモ其水清涼、風景絶佳ナリ、瑞西ノゼネバ(Geneva)・ルーセルン(Lucerne)・ユンスタンス(Constance)伊太利ノコモ(Como)・マンジオー(Como)・ガラーダ(Gard)等ハ其最モ著名ナルモノタリ、

(氣候) 本洲ハ北北極圈ニ入り、南ハ熱帶ニ迫リ、西ハ海洋ヲ受ケ、東ハ純然タル大陸地勢ナレハ、其氣候各地一樣ナラサルハ固ヨリ論ヲ要セス、今之ヲ分説スレハ、本洲西海岸ノ地ハ暖ナル灣流ト大西洋ノ南西風トヲ受クルヲ以テ、内地若クハ北米同緯度ノ地ニ比スレハ、氣候著シク溫暖ニシテ、且ツ寒暑ノ差甚タシカラス、例ヘハ北米グリーンランド(Greenland)ノ中部ハ近寒無人ノ氷原ナルモ、之ト同緯度ニ位スル歐洲最北ノ都府ハムマーフェスト(Hammerfest)(瑞典國)ニ在リテハ、港内氷合ノ患ナク、嚴冬尙ホ漁業ヲ營ムニ妨ケナ

シ、本洲ノ最北部、大西洋ト離隔セル内地ハ北風直接ニ吹キ來ルヲ以テ、寒威嚴峻、冬季長ク、地底ハ終年氷結シテ更ニ溶解ノ期ナシ、中央歐羅巴ハ暖帶北部ノ氣候ナレトモ、東ニ進ムニ從ヒ寒氣次第ニ加ハリ、且ツ寒暑ノ差著大ナリ、南歐羅巴ハ北ニ塞カリ、南ニ開ケ、亞非利加洲ノ熱風ヲ受クルヲ以テ、山地ノ外ハ概テ暖熱ノ氣候ヲ有セリ、降雨ハ大西洋海岸及南部ノ暖地最モ多量ニシテ、内地ニ進ムニ從ヒ次第ニ減少ス、

(植物) 南歐羅巴、殊ニ地中海岸ハ氣候溫暖ニシテ、雨潤多ク、米・綿・橄欖・橙・甘蔗・葡萄等好ク繁茂シ、往々ニシテ棗樹・棉樹ヲ散見ス、但シダニユーラ河口裏海附近ノ低地ハ、地味礫确ニシテ草原帶ヲナセリ、中央歐羅巴ハ降雨度ニ適シ、地味滋潤ニシテ、南部ニハ落葉樹深林ヲナシ、小麥・裸麥其他ノ穀類、葡萄・梨・桃等ノ諸菓物、及麻・亞麻・甘薯・根菜

等播種セラル、サレト北部ノ樹木ハ主モニ松柏榆榛等ニシテ、穀類、
菓物ハ氣候ニ適セス、從テ露西亞北部及瑞典、那威地方ハ人煙稀薄
ナリ、寒帶ノ地ハ矮少ノ楊柳及苔蘚叢生シ、其他ノ草木ナク、馴鹿ノ
牧場タルニ過キス、

(動物) 歐羅巴洲ハ其幅員狹少ニシテ、熱帶外ニ位置シ、且ツ人煙ノ
播布周到ナルカ爲ニ、動物ノ點ニ於テハ遙ニ亞非利加洲又ハ亞細
亞洲ノ下ニ位セリ、例ヘハ象ノ如キ、犀ノ如キ、獅子ノ如キ、虎ノ如キ
駱駝、豹、駝ノ如キ皆本洲ニ見サル所ナリ、然レトモ獅子ハ中古ニ至
ルマテ歐洲ニ棲息シ、象、犀、虎ノ遺骨ハ又往々地中ヨリ發見サル、現
時存在ノ動物ハ野猪、諸種ノ鹿、兔、狼、栗鼠、狐、蝙蝠、野猫、獺、海豹、海馬等
ナリ、

(人種言語) 歐羅巴ノ人種ハ蒙古人種タル土耳其人、南露西亞ノ韃

韃人、露西亞ノフィンランド人、匈牙利ノ「マシヤ」人并ニ本洲最舊
ノ住民タルラブラント(Lapland)人等僅々ノ小部分ヲ除ケハ、其他ハ
殆ト全ク高加索人種ノ「アリアン」派ニ屬ス、サレト此等「アリアン」人
ハ其經歷セシ所彼此相同シカラサルニ由リ、自然ニ「ケルツ」羅旬、
ユートン「及」スラボニー「ノ」四種族ヲ胎出セリ、現在ノ邦國ニ就キ之
ヲ分テハ、西歐羅巴小部ノ住民ハ「ケルツ」種ニ屬ス、愛蘭人、威爾士人
ノ如キ是ナリ、伊太利、西班牙、葡萄牙、希臘等南歐ノ諸國民ハ概テ羅
旬種ニ屬シ、英人、那威、瑞典、日耳曼、和蘭、丁抹ノ住民ハ專ラ「ユートン」
種ニ屬シ、而シテ露西亞ノ住民ハ大半「スラボニー」種ニ屬ス、其言語
モ亦各種特有ノモノアリテ各之ヲ用フ、但シ「ケルツ」種ニシテ「ユー
ト」語ヲ使ヒ、「ユートン」種ニシテ羅旬語ヲ用フルカ如キ格外ノ例
アルヲ諒ス可シ、

(宗教) 本洲最モ盛ニ流行スルモノヲ耶蘇教トス、耶蘇教分レテ三派ヲナス、曰ク、舊教又天主教ト云フ、羅馬法王ヲ教主トス、曰ク、希臘教露西亞皇帝其教主タリ、曰ク、新教教主ヲ置カス、各派ノ流行又大略人種ノ如何ニ關スルモノ、如シ、即チ羅匈ケルツ兩種族ハ舊教徒最モ多ク、スラボニ一種族ハ專ラ希臘教ヲ奉シ、テートン種族ハ概チ新教徒タリ、然レトモ希臘人ハ羅匈種族ニシテ希臘教ヲ奉スル如ク、多少ノ例外アルコト言語ト一般ナリ、但シ土耳其人及露西亞ノ韃靼人ハ耶蘇教ヲ奉セス、回教ヲ信ス、

- 一 (區劃) 歐羅巴洲ノ邦制區劃ハ左ノ如シ、
- 一 大貌列顛愛蘭合王國
- 一 佛蘭西
- 一 西班牙

- 一 葡萄牙
- 一 伊太利
- 一 希臘
- 一 土耳其
- 附バルカリア侯國(Principality of Bulgaria)
- 一 羅馬尼亞(Roumania)
- 一 セルビア(Servia)
- 一 モンテネグロ(Montenegro)
- 一 澳地利匈牙利
- 一 瑞西
- 一 日耳曼帝國
- 一 白耳義



- 一 和蘭
- 一 丁抹
- 一 瑞典
- 一 那威
- 一 露西亞

(二) 大貌列顛愛蘭合王國

(位置) 北海即ナ日耳曼海ノ西ニ當リ、大西洋ノ海表ニ大小雙子狀ノ二島アリ、其大ナルヲ大貌列顛島ト云フ、東ニ位ス、小ナルヲ愛蘭ト云フ、大貌列顛島ノ西ニ接セリ、大貌列顛島ハ英倫、威爾士、蘇格蘭ノ三部ニ別ル、之ニ愛蘭及附屬ノ小島ヲ合シテ大貌列顛群島ト總稱シ、國ヲ大貌列顛愛蘭合王國ト名ツク、其地概テ北緯五十度ヨリ、六十度ニ亘リ、東經一度ヨリ西經十度ニ出入ス、

1 英倫及威爾士

(位置境界) 英倫及威爾士ハ大貌列顛島ノ南部ニシテ、殆ト全島ノ三分二ヲ占メ、東北海ニ、南英吉利海峽ニ、西大西洋セントジョージ海峽(St George channel)及愛蘭海(Irish sea)ニ臨ミ、北ハナヘビオト(Cheviot)連岡ニ依リテ蘇格蘭ト界ヲ分ツ、南北ノ直徑ハ大約三百五十哩ニシテ、概形三角狀ヲナセリ、其英吉利海峽ニ瀕スル所ハ佛蘭西ト相對シ、水程最モ近キ處ドゥバー瀬戸僅ニ二十一哩ニ過キス、(山脈地勢) 英倫ハ北ニペニン(Pennine)連山アリ、南ニユツウオルド(Cotswold)連山アリ、共ニ南北ニ駛走シテ國ノ中線ヲナシ、土地ヲ東西ノ兩側面ニ分割ス、ペニン連山ハ北境ノナヘビオット連岡ノ脈絡ニシテ、リヴァプール(Liverpool)港ノ南東ピーキ(Peak)峯ニ盡キ、ユツウオルド連山ハピーキ峯ノ南グロースター(Gloucester)ニ起

リテ、テムズ (Thames)、セバルン (Severn) 兩河ノ領地ヲ分界ス、山勢共ニ平夷ニシテ一千呎乃至二千呎ノ高ヲ有スルノミ、兩山脈ノ東側面ハ地勢概テ低平ニシテ、多ク小麥ヲ産シ、海邊ニ亘ル所ハ往々海面ト平準ノ低地ヲ爲セリ、蓋シ大貌列顛ノ島タル歐羅巴大陸ノ斷片ニシテ、英倫東側面ノ平地ハ歐洲大低原ノ外邊ヲナスモノナリ、西側面ノ地ハ東側面ト反對ニシテ、傾斜峻急丘山多シ、殊ニ北部カシパーランド (Cumberland) 地方ニハ、ペニン山ノ脈西流蟠結シテ、山水明媚ノ山地ヲ作り、スコー、フェル (Scar Fell) 等ノ諸峯ヲ起セリ、スコー、フェルハ海面ヨリ秀出スルコト僅ニ三千二百呎ナルモ、山珍ヲシキ英倫ニ在リテハ最高ノ山峯タリ、威爾士ハ全國殆ト全ク崎嶇タル山地ニシテ、稍闊大ノ耕地ハ南部瀕海ノ溪間ヨリ外ニ之ヲ見ルコトナシ、其諸山中スノーデン (Snowden) ト稱スルハ、威爾士

第一ノ高峯ニシテ高サ三千五百九十呎、他ニモ此類ノ高峯アリ、(河流) 英倫ノ地ハ西ニ屈シテ東ニ伸フルカ故ニ、大河ハ概テ東側面ニアリ、サレント其分水界タルペニン・ユツウオールドノ兩連山ハ、僅ニ一二千呎ノ低山脈ナレハ、東西ノ諸川ハ概テ水源低クシテ、流勢緩徐著シク舟航ノ便利アリ、其河畔ニハ、又繁盛ノ都市ヲ有セリ、東側即チ北海ニ朝スル川河中、最モ著大ナルハテムズ・ハムバー (Humber)・ウォッシュ (Wash) ノ三川トナス、テムズハ英國ノ最大川ニシテ、流程二百餘哩、河頰六千方哩ニ亘ル、倫敦府ハ其河畔ニアリ、河口ヨリ百六十哩船舶ヲ通ス、ハムバーハ上流トレント (Trent)・オウス (Ouse) ノ二川ニ岐分ス、百哩間舟航ノ便アリ、ウォッシュハ流程百六十哩、水運ノ便著シク、河岸ニ許多ノ都市ヲ有セリ、タイン (Tyne) 河ハ巨

流ニアラサルモ、河畔ニ有名ノ製造市ニニューカッセル(Newcastle)ヲ有スルヲ以テ、其名世ニ知ラル、
 西側ノ大河ハ唯セベルンノ一流ニシテ、威爾士ノ山間ニ發シ、南流シテアボン(Avon)ヲ併セ、プリストル海峽(Bristol Channel)ニ注ク、流程
 テームス河ニ羸スルコト僅ニ數哩、河口ヨリ百七十哩間舟ヲ行ル可シ、河岸ニハ繁昌ノ都市數箇アリ、メルシー(Mersey)河ハ小流ナレトモ、河口ニ英倫第二ノ都市リバールプールヲ以テ著名ナリ、
 (湖水) 英倫ノ湖ハカムバールランドノ山間ニ叢在シ、アルプス群湖ト其趣ナニニス、ウインデルミア(Windermere)ハ群湖ノ霸王ニシテ、長サ十哩ニ巨ル、威爾士ニハ湖水寡シ、
 (氣候) 英倫、威爾士ハ共ニ我國北海道ノ千島ヨリ高緯度ニ位置シ、業ニ已ニ暖帶ノ寒部ニ偏スト雖モ、暖カナル灣流ノ恩澤ヲ蒙ルヲ

以テ、寒氣緩カニシテ氣候中和ヲ得タリ、南部ニハ葡萄、無花果ノ如キ暖地ノ果物モ尙ホ可ナリニ成就シ、最寒ノ地ニテモ小麥ノ播種ニ適セサル所ナシ、サレト海國ノ常トシテ、空氣ハ四時多量ノ水氣ヲ含ミ、曇雲天ヲ掠メテ、爽快ノ天氣稀ナリ、
 (礦物) 英國富強ノ泉源ハ、主トシテ其無盡ノ礦物ニアリトハ恐ラク溢美ノ言ニアラス、英倫ハ最モ石炭、鐵、錫、鉛、山鹽等ノ諸礦物ニ富ム、中ニモ石炭、鐵ハ年々歳々採掘スルニ拘ハラヌ、今後幾十百年ヲ經ルモ殆ト竭盡ノ期ナシト云ヘリ、試ニ其年々ノ産額ヲ見ルニ、石炭ハ大約一億六千萬噸、價金英貨ニテ三千五百萬磅、鐵礦ハ一億三千萬噸、價金一千五百萬磅ノ巨額ニ達セリ、錫ハ遠ク羅馬共和政府時代前ヨリ今日ニ至ルマテ、已ニ二千有餘年間採掘ニ從事シタルコトナレハ、今ハ地表ニ近キ處粗ホ已ニ採リ盡シテ産額多カラヌ、

威爾士ノ地モ英倫ト均シク鐵石炭銅鉛ニ饒ナリ、且ツ上等ノ石板ヲ出ス、

(人種) 英倫ノ住民ハ「アングロ、サクソン」人及「ノルマン」人ノ混種トス、前者ハ元ト日耳曼ノ低地ヨリ渡來シ、後者ハ主モニスカンデナビヤ地方ヨリ來レリ、共ニ「ネーデル」人種ノ日耳曼支族ニ屬ス、現英人ノ容貌ハ瑞典及那威人ニ酷肖シ、殆ト識別シ難シ、威爾士人ハ本來ノ貌列頭人即チ「ブリトン」人ニシテ、元ト全島ノ主人ナリシモ、新來ノ日耳曼種族ニ壓迫セラレ、威爾士ノ山地ニ割據シタルモノナリ、「ブリトン」人ハ「ケルツ」ノ支族ナレハ、其言語ハ英人ト語格ヲ異ニスレトモ、現今ハ威爾士人概チ英語ヲ解セサルモノナシ、

(宗教) 英倫及威爾士ニハ、新教中ノ「ルーテル」派ヲ國教ト治定セリ、サレト多少舊教ヲ奉スルモノアリ、

(都市) 英倫ハ世界中人事ノ最モ慳惓ナル地面ノ一ニシテ、交通ノ頻繁ナル製造ノ盛ナル貿易ノ賑昌ナル旅客ヲシテ殆ト全國渾テ是一大都會ナルカノ疑念ヲ起サシム、其都市ニハ製造ヲ以テ著ハル、モノ、商業ヲ以テ盛大ヲ極ムルモノ擧ケテ數ヘ難シ、左ニ最モ著大ナルモノ二三ヲ掲ク、

(貿易都市) 倫敦ハ王國ノ首府ニシテ、テムズ河ニ跨リ、世界第一ノ大都會タリ、其地ハ百十八方哩ノ面積ヲ領シ、人口三百八十餘萬ヲ有ス、王國ノ貿易半ハ此府ニ行ハレ、諸種ノ製造亦盛ナリ、リバープールハ倫敦ニ次クノ大都市ニシテ、四方ノ貨物輻輳シ、北米地中海、濠洲等ノ諸大港ト汽船ノ往來織ルカ如ク、碇泊ノ船舶常ニ港内ニ充塞ス、西英倫ノブリストル (Bristol) 南海岸ノポルツマウス (Portsmouth) 等亦頗ル殷盛ノ商業市タリ、

(製造都市) 製造ノ業ハ主トシテ石炭ノ便ニ頼ルヲ以テ其都市ノ大ナルモノ多クハ北英倫ノ石炭産地方ニアリ、マンチエスタ(Manchester)ハ英倫第三ノ大都會ニシテ、世界中最モ盛大ナル綿布製造ノ府タリ、バーミンガム(Birmingham)ハ前者ニ次クノ製造市ニシテ、人口三十五萬ヲ有シ、機械・鐵器ノ製造ニ名高ク、リーヅ(Leeds)ハ人口二十六萬精工ノ毛布ヲ出スヲ以テ聞エ、シェフィールド(Sheffield)ハ鐵鋼鐵及刃物ノ製造ヲ以テ著ハル、タイン河畔ノニューカズルハ英倫ノ最大石炭市場ニシテ、且ツ製鐵・造船等ノ業盛ナルヲ以テ、其名殊ニ顯著ナリ、

オクスフォールド(Oxford)府ノ如キ、カンブリッジ(Cambridge)府ノ如キハ製造ノ記スヘキモノアルニアラス、又商業ノ盛大ナルアルニアラス、只其大學校アルカ爲ニ有名ナルノミ、之ニ反シテ威爾士ノマ

ーナル、ナドフル(Merthyr Tydfil)ハ、炭鐵地方ニ在リテ製鐵ノ業盛ニ行ハレ、濠洲ノ鐵鑛モ茲ニ致シテ精練スルモノ多シト云ヘリ、

2 蘇格蘭

(位置其他) 英倫ノ北境ナルナエビオト連岡以北ヲ蘇格蘭トナス、其地東ハ北海ニ臨ミ、北及北西ハ大西洋ニ瀕シ、南西ハ愛蘭海峽(Frish channel)ヲ隔テ、愛蘭ト對向ス、海岸ハ概テ奇石峭立シテ、絶壁ヲ爲セトモ、フォース(Forth)・クライド(Clyde)・ホルン(Lorn)・タイ(Tay)・モーレイ(Moray)・ソルウエイ(Solway)等ノ諸灣、東西ヨリ深ク内地ニ刻入シ、大ニ運輸交通ヲ補益シ、且ツ安全ナル良港ヲ與フ、屬島ノ著名ナルモノハ北ニ、セトランド(Sotlands)・オルクニー(Orkney)ノ兩群島アリ、西ニスカイ(Skye)島及西群島(Western Isles)アリ、西群島中レウイス(Lewis)島ヲ最大トス、以上ノ群島ハ皆近海漁業ノ利多シ、南西クラ

イ下灣前ニハ、ブリート (Bute)、アトラン (Arran) ノ二島アリ、共ニ小島ナ
 レトモ合シテ一群ヲ作シ、
 (地勢) 蘇格蘭ハ全國概テ突兀タル山地ナリ、國ノ北半ヲ高地ト唱
 へ、南半ヲ低地ト稱ス、高地ハ殊ニ崎嶇險峻ニシテ山林多ク、耕地ハ
 極テ稀ナリ、其住民ヲ高地人ト名ツケ、總數僅ニ三十五萬人許ニ過
 キス、古ヨリ頑固ニシテ、殆ト別乾坤ヲナシ、教化ニ染マヌ、重モニ牧
 畜ニ從事ス、低地ノ内、北部ハ稍平坦ノ沃土ニシテ、且ツ鐵石炭ニ饒
 ナルカ故ニ、園圃相連リ、製造ノ業盛ニ流行シテ、宛然英倫地方ノ光
 景ヲ呈ス、レトモ、南部ハ全ク石質ノ山地ニシテ、概テ羊ノ牧場タリ、
 (輸河) 蘇格蘭ノ地勢中、最モ奇態ノ現象ト稱スヘキハ、モーレイ灣
 頭ヨリ、ロレン灣頭ニ至ルマテ、國ヲ横キリテ山間ニ通スル幽邃ナ
 ル溪谷トス、此溪谷ニ多少ノ人工ヲ施シ、湖水ヲ連接シテ一大運河

ヲ鑿通セリ、之ヲカレドニアズ (Caledonian) 運河ト稱ス、此運河ニ於
 テハ巨大ノ汽船モ重嶂疊嶺ノ際ヲ駛セ、太西洋ヨリ北海ニ航通ス
 ルコトヲ得、岸上ノ諸山ニベン、チビス (Ben Nevis) 峯アリ、貌列頭島第
 一ノ高峯ニシテ、海面ヲ抜クコト四千三百六十八呎、巍然トシテ運
 河ニ下臨シ、眺望實ニ奇絶ナリ、蘇格蘭ニハ他ニ亦此種ノ運河アリ
 テ、大ニ其交通ヲ便利ニセリ、
 (山岳湖水) 高地中最モ名高キ山脈ハグラムピアシ (Grandian) 連山
 ニシテ、其最高點ヲベン、マクニー (Ben Machni) ト云フ、高サ四千三百
 呎アリ、凡テ高地ノ山間ニハ湖水數多散在シテ、山水畫クカ如ク、絶
 塵ノ幽境多シ、曾テ蘇格蘭ノ詩伯ウホーナー、スコト、其秀景ヲ得意
 ノ詩ニ賦シ、世間ニ傳ヘシヨリ、其名四方ニ播カリ、雅人騷客來リテ
 勝ヲ探クルモノ絶ユルコトナシ、衆湖中最モ有名ニシテ景色ニ富

メルハ、ロモンド(Lomond)、カトリーン(Katrina)等トス、

(河流) 川河ハ概チ短流ニシテ、水勢湍急湖水ト均シク景色ニ富ムトモ水運ノ便利ナシ、ダイ・フォース・クライド等ノ諸川ハ、其最モ大ナルモノニシテ、河長百哩内外アリ、其灣ニ注入スル處ニハ咸著名ノ都市チ有ス、

(人種其他) 蘇格蘭住民ハ高地人・低地人ノ區別アリ、抑此國最舊ノ住民ハ「カレドニア」人ト稱シ、其國名モカレドニア(Caledonia)ナリシカ、中古ノ頃ニ愛蘭ヨリ「ケルツ」ノ支族タル「スコット」人渡來シテ、之ヲ壓服シ、國土ヲ奪領セリ、隨テ國號モ變シテ蘇格蘭トナレリ、而シテ「カレドニア」人ノ遺族北部ノ山間ニ避遁セシモノ乃チ今ノ高地人ニシテ「ケルツ」ノ支族タリ、其數ハ極テ寡ナシ、其後「アングロサクソン」人及諾曼人又多數侵入シテ所在ニ殖民シ、遂ニ「スコット」人ニ

雜ハレリ、是乃チ低地人ニシテ「ケルツ」「ニュート」ニ族ノ混種ナレトモ、言語ハ殆ト英語ニ同シ、高地人モ亦現今ハ英語ニ通セサルモノ稀ナリ、

3 愛蘭

(位置其他) 愛蘭ハ大貌列頭島ノ西ニアリ、愛蘭海峽ニ於テ、其最モ接近スル處ハ海上直徑僅ニ十二哩ニ過キス、海岸屈曲シテ岬灣多シ、殊ニ南西端ノクリアー(Clear)岬ハ、歐洲ヨリ米國ニ航スル船客ノ屬目スル最終ノ陸頭ナルヲ以テ名高ク、陀武林(Dublin)灣ハ陀武林府アルカ故ニ著レタリ、屬島ハ皆小ニシテ、米國ニ通スル海底電信線ノ起頭タル南西ノバレンシア(Valentia)島ヲ除クノ外ハ、更ニ其名ノ聞エタルモノナシ、

(地勢) 愛蘭中央ノ地ハ一體ニ低原ニシテ、海面ヨリ高キコト僅ニ

二三百呎、處々ハ廣闊ナル卑濕ノ沼池ヲナセリ、海邊四周ノ地ハ正シク之ト反對ニシテ、二千呎乃至三千呎ノ高山聳蟠幄セリ、殊ニ其南西隅ノ如キハ純然タル山地ニシテ、地面又支離分裂セリ、絶景ヲ以テ著名ナルキルラーニー(Killarney)湖ハ茲ニアリ、而シテ東方陀武林ノ南近ナルウヰクロー(Wicklow)山ハ、愛蘭中最モ世人ニ知ラレタル高山トス、

(河流湖水) 河流ノ最大ナルハシヤンノン(Shannon)河ニシテ、流程二百五十哩、中央低原大半ノ水ヲ排却ス、其水清冷、合王國中第一ト稱セラル、シヤンノンニ次キテ大ナルモノハバーロー(Barlow)フオイル(Foyle)ボーイン(Boyne)等ニシテ長サ概チ一百哩アリ、河口ニハ繁昌ノ都市ヲ有ス、湖水ハ其數少キニアラサレトモ、大ナルハロトチー(Lough Neagh)湖ニシテ、景色秀美ナルハキルラーニー湖トス、

(人種) 愛蘭人ハ「ケルツ」ノ支族ニシテ、「スコット」人ニ近シ、往古ハ他人種ノ之ニ混スルモノ稀ナリシモ、數百年前ヨリ英人多數移住



ウイアン宮

シ來ルヲ以テ、今ハ「トーン」ノ血屬殆ト人口ノ五分一ヲ占メ、全島ノ土地大半ハ、其有ニ歸シ、愛蘭人ハ專ラ勞役ニ使役セラル、言語ノ如キモ愛蘭語ハ漸ク衰退シテ、英語一般ニ行ハル、宗教ハ新教徒タル英人ヲ除ケハ概チ舊教ナリ、
(都市) 首府陀武林ハリ、フエイ(Liffey)河口ニアリ、愛蘭事務大臣ノ駐在府タリ、人口二十五萬ヲ有ス、其大學校ト附近

ノ風景トハ、此府ノ高名ヲ致スニ與リテ大ニカアリ、北方ノベルフ
アスト(Belfast)ハ人口十七萬餘ノ小海口ニシテ、盛ニ麻布ヲ製造ス、
南方ノユーク(Cork)ハ人口九萬、甚タ安全ノ港口ヲ有ス、

4 合王國

(政體) 耶蘇紀元ノ第五世紀比、アングロサクソン人カ貌列顛ノ南
東部ヲ占領シ、其地ヲ英倫ト稱セシヨリ茲ニ英國ノ端緒始テ開始
サレタリ、當時英國ハ名ハ一王ノ支配下ニアリシト雖モ、實ハ國內
數小國ニ分レ諸王連立ノ姿ナリシカ、紀元千〇六十六年ニ佛國ノ
ルマンデー(Normandy)ノ侯ナル維廉ニ征服サレ、之ヲ王ト戴キシヨ
リ始テ統一王國ノ體裁ヲ備具スルニ至レリ、尋テ千二百八十二年
ニ英國ハ威爾士ヲ征服シテ其地ヲ併セ、千七百〇七年ニ蘇格蘭ト
合體シテ一國トナレリ、愛蘭ハ千百〇七十一年ニ英國ニ征服サレ

タルモ、千八百〇一年マテハ別立セシカ、此年亦英國ト改號セリ、政
體ハ立憲君主政治ニシテ、王國ノ主權ハ國王及上下兩院ヨリ組成
セル國會ニアリ、其政治機關ノ運轉圓滑ニシテ、軋轢衝突等ノ患ナ
キハ宇内萬國絶倫ニシテ、夙ニ世人カ代議政體ノ模範トシテ景慕
スル所ナリ、

(國勢) 此國商工二業ノ隆盛ヲ極ムルコト、世人カ熟知スル所ニシ
テ、今更多辯ヲ用フルハ無用ニ屬ス、試ニ輓近ノ統計表ヲ看ルニ、年
々ノ輸出物價額大約三億磅、大小商船ノ數一萬八千艘、鐵道ノ延長
凡ソ二萬哩ニ達セリト云フ、其輸出品ノ主ナルモノハ綿布第一ニ
シテ、鐵、石炭、木綿糸、機械、毛布、花氈、麻布等之ニ次ケリ、
(面積人口) 合王國ノ面積ハ英倫五萬餘方哩、威爾士七千餘方哩、蘇
格蘭二萬九千餘方哩、愛蘭三萬二千餘方哩ニシテ、合計大約十二萬

方哩、人口ハ英倫二千六百萬、威爾士一百三十萬、蘇格蘭三百九十萬、愛蘭四百九十萬ニシテ、合計大約三千六百六十餘萬アリ、
 (屬領) 合王國ノ本國ハ右ノ如ク、面積十二萬方哩、人口三千六百餘萬ノ小國ナレトモ、抑、英人ノ性質タルヤ剛膽不敵ニシテ、險ヲ怕レズ、難ニ屈セス、百年一日ノ如ク、或ハ殖民ニ依リ、或ハ權數ニ依リテ、版圖ノ擴張ニ拮据勉勵スルヲ以テ、其領地今ハ各大洲世界ノ邊隅ニ普通散在シ、太陽終年其上ニ没スルコトナシト誇言セリ、貌列顛帝國トハ此等諸領地ト本國トヲ合併シタル總稱ニシテ、其面積大約八百三十五萬方哩、人口三億ニ下ラスト云フ、
 領地左ノ如シ、

第一 歐羅巴洲ニ於テハ、

(1) マン島 (Isle of man) マン島ハ愛蘭海中ノ一孤島ニシテ、長サ三

十哩、人口五萬アリ、首府ヲドーグラス (Douglas) ト云フ、

(2) 海峽諸島 (Channel Islands) 海峽諸島ハ佛國ノルマンデーノ海岸ニ接近シ、地勢上ヨリ論スレハ佛國ニ屬スルコト勿論ナレトモ、往時佛人カノルマンデーヲ約翰王ヨリ奪還セントキ、此等諸島ニ及ハスシテ、今尙ホ英王ノ屬領タリ、

(3) ジブラルタル (Gibraltar) 砦 ジブラルタルハジブラルタル瀨戸ノ南岸ニアリ、危巖ノ上ニ立テ極テ堅固ナリ、千七百〇四年西班牙王位繼承ノ亂ニ際シテ英人之ヲ取レリ、戍兵四千人アリ、

(4) マルタ島 (Molter) マルタハ地中海ノ一小島ニシテ、志々里ノ南ニアリ、首府ヲバレンツタ (Valletta) ト云フ、秀逸ノ港口ヲ有ス、砲臺ヲ築キテ之ヲ守ル、戍兵四千アリ、ジブラルタル砦ト共ニ地中海ノ兩鍵鑰ト稱セラル、

第二 南北兩亞米利加洲ニ於テハ、

- (1) 加奈多(Canada)
 - (2) ニューファンドランド(New Foundland)
 - (3) ベルミユダ(Bermudas)諸島
 - (4) バハマ(Bahama)諸島
 - (5) ジャマイカ(Jamaica)島
 - (6) バリズ(Belize)
 - (7) 英領ギアナ(British Guiana)
 - (8) フォークランド(Falkland)諸島
- 第三 亞細亞洲ニ於テハ、
- (1) 英領印度
 - (2) 海峽殖民地

- (3) アデン
- (4) 香港・シブラス兩島
- (5) 英領緬甸

第四 亞非利加洲ニ於テハ、

- (1) シーラレオネ(Sierra Leone)
- (2) ゴールドコースト(Gold Coast)
- (3) ケープコロニー(Cape Colony)
- (4) ナタル(Natal)
- (5) アスセンション(Ascension)・セントヘレナ(St. Helena)・モーリシャス(Mauritius)ノ諸島

第五 阿西亞尼亞洲ニ於テハ、

- (1) 濠斯太刺利亞

- (2) タスマニア (Tasmania)
- (3) ニュージールランド (New Zealand)
- (4) ノルフォーク島 (Norfolk Island)

(三) 佛蘭西

(位置其他) 佛蘭西ハ歐羅巴洲ノ南西部ニ位スル一大強國ニシテ、其地概テ北緯四十三度ヨリ五十一度ニ擴カリ、西經五度ヨリ東經七度半ニ達ス、其南北ノ長ツ凡ソ六百哩、東西ノ幅凡ソ五百哩、面積二十四萬四千方哩、人口三千八百萬アリ、

(境界) 境界ハ南里昂灣及ビレニース連山ヲ堺トシ、西ビスケイ灣ニ望ミ、北西英吉利海峽ニ瀕シ、東アルプス、ジュラ (Jura) ノ兩連山ヲ限トシ、北東ハ全ク人造ノ境界線ニ依リテ、日耳曼・白耳義ノ二國ト界ヲ分ツ、此境界線ハ毫モ山川天然ノ形勢ニ據ラサルヲ以テ、交界

ノ三國ハ各、連岩ヲ築キテ之ヲ衛レリ、

(屬島) 地中海ノコルシカ (Corsica) 島ハ、地理上ヨリ云ヘハ伊太利ノサルジニア (Sardinia) 島ニ屬スヘキナレトモ、邦制上ハ佛國ニ屬シ、其一縣ヲ作レリ、此島ハ大ナラサルモ、第一世奈破翁帝カ初度ノ配所タルヲ以テ著名ナリ、其他ノ佛國ノ屬島ハ皆微少ニシテ、指名スルニ足ルモノナシ、

(山脈) 佛國ノ高山ハ主ニ東南二方ノ國境ニアリ、ビレニース連山ハ西班牙ノ境ニ連リ、平均八千呎ノ高サヲ有ス、其佛國ニ於ケル最高點ハ一萬八百二十呎ニ達セリ、幽峻著名ノアルプス連山ハ伊太利ノ境ニ聳エ、其最高峯モンブランハ佛國ニアリテ、一萬五千七百八十四呎ノ天外ニ表立シ、四時白雪ヲ帽ス、アルプスノ支脈ジュラ山ハ瑞西ノ境ヲ走ル、山勢ハアルプスニ降ルコト數等ナリ、日耳曼

ノボーズ(Vosges)山ハ一部ハ佛國ニアリ、樹木鬱翳シテ山勢ハ高シト云フヲ得ス、ボーズ山南ヨリピレニース山麓ニ亘レルモノヲセーベン(Cevennes)山ト云フ、其最高點ハ六千呎ニ達セス、オーベルン(Auvergne)ト稱スル熄火山ハ、セーベン山ノ西支ニシテ六千呎内外ノ高峯ニ點ヲ有セリ、

(平原) 佛國ノ高山脈ハ右ノ如ク、東南二方ノ國境ニ連ルカ故ニ、國內ハ地勢概チ平坦ニシテ、東部ニセーベン山ノ連綿トシテ波浪狀ニ起伏スル外ハ、國中殆ト山岳ヲ見ス、殊ニ國ノ北西部ハ歐洲大平原ノ西端ナレハ、地勢極テ低平ニシテ、其河流ノ如キモ甚ダ緩慢ナリ、

(河流) 佛國ノ大川ハ太西洋ニ注クモノ、ロアー・セーヌ・ガロン(Garonne)ノ三流マリ、地中海ニ入ルモノ、ローンノ一流アリ、皆水運ノ

便利多クシテ、河畔ニ繁盛ノ都市ヲ有ス、ロアー河ハ國ノ中部ヲ排水シ、流程五百三十哩、國中第一ノ大河ニシテ、上流ニハオルレアン(Orléans)河口ニハナンツ(Nantes)ノ兩貿易市ヲ有ス、セーヌ河ハ北部ノ水ヲ運ヒテ英吉利海峽ニ吐出ス、流程四百七十哩、巴里府ハ其河畔ニ立ツ、河口ヲ距ルコト一百十哩、河口ニ近クハーバー(Havre)港アリ、英國ニ對向ス、守備甚タ嚴重ナリ、ガロンハ南佛ノ最大河ニシテ、有名ノボルドー(Bordeaux)府ヲ經テ海ニ入ル、此河トドルドーン(Dordogne)河ト會合シテ作レル曲江ヲジロンド(Gironde)ト名ツク、ローンハロアーニ次クノ巨川ニシテ、遠ク瑞西ニ發源シテ里昂灣ニ注ク、其ソーン(Saone)ト會スル處ニ里昂府アリ、河口ヨリ溯洄スルコト一百五十哩ニシテ、之ニ達ス、

(氣候) 佛國ハ暖帶ノ中央ニ位スレハ、氣候中和ニシテ冬寒夏熱共



葡 萄 採 収 ノ 圖

ニ酷烈ナラス、殊ニ其雲霧少ク
シテ四時天氣ノ麗カナルハ、英
國人カ羨望シ措ク能ハサル所
ナリ、其北部ノ氣候ハ南英ノ最
上氣候ニ比スヘク、有名ナルシ
ヤムペーン (Champagne) ノ葡萄
地方ノ如キ、只僅ニ英倫ノ南ニ
位スルノミ、南部ニ進メハ暖氣
漸ク増加シテ、地中海岸プロ
ンス (Provence) 地方ニ至レハ、橙
米、橄欖等生熟シ、棗樹ノ如キモ
園圃ニ栽培シテ、枯凋ノ憂ナシ、

(農産) 佛國ハ氣候ノ優美ナルト、地味ノ概テ豊裕ナルトニ依リ、風
土最モ農業ニ適シ、凡ソ要用ナル穀物、菓物ノ種類一トシテ殆ト之
ヲ産セサルモノナク、人民ノ大半ハ耕耘園藝ニ從事シテ、其活計ヲ
立ツルノ有様ナリ、其最モ盛ニ栽培セララル、モノハ小麥、裸麥、燕麥
并ニ煙草、桑、甜菜、林檎、葡萄、橄欖等ニシテ、橄欖ハ以テ油ヲ搾リ、甜菜
ハ以テ砂糖ヲ製シ、林檎、葡萄ハ以テ酒ヲ醸ス、中ニモシヤムペーン
ボルガンデー (Burgundy) ノ葡萄酒、ボルドーノ香竈葡萄酒ハ、芳香佳
味天下ニ比類ナク、王公貴人ノ卓上ニ獨リ其名ヲ肆ニス、家禽ノ飼
養モ亦佛國農民ノ意ヲ用フル所ニシテ、雞卵共ニ年々ノ輸出ハ驚
クヘキ金額ニ達ス、
(製品) 絹織物ノ業ハ佛國獨有ノ長技ニシテ、世界各國敢テ之ニ競
フヘキモノナシ、國中第二ノ都府ナル里昂並ニセント、エナーン (St.

Bienné)ノ兩府ハ、最モ盛ニ絹布ヲ製出ス、綿紗「レーヌ」磁器、玻璃品、時計ノ製造並ニ寶玉ノ彫刻ニ於テモ、佛國亦決シテ他國ニ一步ヲ讓ラズ、其綿紗ノ美麗ナルト「レーヌ」ノ精工ナルト、器物ノ風韻ニ富メルトハ、均シク皆世界ノ稱讚スル所ナリ、

(礦物) 礦物ニ於テハ佛國ハ富裕ノ國ト評スルヲ得ス、鐵、石炭ハ處々ニ產出シ、鉛亦多シ、サレト之ヲ英國ニ比較スレハ、其石炭ノ如キ品位量數共ニ同日ノ論ニアラス、其家内ノ燃料ニ專ラ薪ヲ使用スルヲ以テ、之ヲ視ルモ石炭ノ不充分ナルコト推シテ知ルヘキナリ、(貿易) 佛國ハ廣ク世界各國ト通商シ、一年ノ輸出入價額各一億五六千萬磅ニ達ス、其輸出主品ハ織物、葡萄酒「ブランデー」及贅澤ニ屬スル其他ノ諸品ニシテ、輸入物ハ羊毛、綿等ナリ、

(交通) 佛國ノ大河ハ運河ヲ開キテ互ニ連絡ヲ通セリ、大西洋地中

海ノ兩海岸ノ川河ヲ連結スルモノ二條アリ、貨船ハ之ニ浮ビテ自在ニ兩海ノ間ヲ往來ス、鐵道ノ布設モ亦頗ル繁複ニシテ、巴里ヲ中心トシ西班牙、伊太利、瑞西、日耳曼等ノ諸外國ニ連絡ス、其伊太利ニ通スル線路中、アルプスノセニス(Cenis)山腹ヲ貫洞スル燧道ハ長サ七哩半ニシテ、有名ノ大工事タリ、

(人種) 現時ノ佛國民ハ「ケルツ」ノ支族ナル「ゴール」ト「チュートン」ノ血統ナル「アラック」人ノ雜種ニシテ、羅匈種族モ亦多少之ニ混合セリ、用語ハ羅匈派ニ屬スレトモ「チュートン」語ノ元素亦尠カラズ、宗教ハ專ラ舊教ニシテ、新教徒ハ僅ニ十五分一ヲ占ム、

(政體) 佛國ハ中古擅制王國ナリシモ、千七百九十二年ノ大革命ニ依リテ、國王死刑ニ處セラレシ後ハ、共和帝政、王政等屢急遽ノ變動アリテ、政體甚タ不定ノ姿ナリシカ、千八百七十年普佛戰爭ノ際、皇

帝奈破翁三世擒トナリテヨリ、共和ノ政體愈確立セリ、
 (都市) 首府巴里ハ富ト人口トニ於テ、世界中只英京倫敦ノミ、之ニ
 優ルノ大都會ニシテ、商業工業盛ニ爰ニ行ハレ、寶玉時計器具造花
 等凡テ精工ナル粧飾物品ノ製作ニハ、殊更ニ其妙ヲ得タリ、都人ハ
 一般ニ輕佻奢靡ニシテ、豪華ヲ競ヒ、華ヲ衒ヒ、服粧ノ如キ流行日ニ月
 ニ新マリ、一歲中ニ凡ソ幾變遷スルヤヲ識ラス、此府ハ歐洲學問技
 術ノ中心ト仰カル、所ニシテ、諸種ノ學校、圖書館、博物館等世界ニ
 比類ナキモノ夥シク、宮殿、寺院、劇場等枚舉ニ遑アラズ、サレハ佛國
 人ハ勿論外國人ノ四方ヨリ來集シテ、之ニ居住スルモノ數多ニレ
 テ、全府ノ人口二百三十四萬ニ達シ、其地面狹逼ヲ感スル所ヨリ、家
 屋ハ概テ四層五層ノ高キヲ築キテ、之ニ住ス、府ノ周圍ハ堅牢ノ城
 壁ヲ繞ラシ、守備甚タ嚴固ニシテ、往年普佛戰爭ノ際ニハ攻圍殆ト

半歲間ヲ支ヘタリ、

里昂ハローン・ソーン兩河ノ會合點ニアリ、巴里ニ次クノ大都府ニ
 シテ、各種ノ絹織物、レース、絹紐、金銀ノ織物ニ有名ナリ、我國ノ生糸
 ノ如キモ、多ク此府ニ致シテ絹布ニ製セララル、馬耳塞(Marseilles)ハ里
 昂灣頭ニアリ、地中海岸屈指ノ要港ニシテ、印度、香港ヲ經テ橫濱ニ
 至ルマテ郵便船ノ定期往來アリ、佛國ノ外國貿易大半ハ茲ニ行ハ
 ル、其他太西洋岸ノポルドー・ハーバー兩港、南佛ノツールーズ
 (Toulouse)、北佛ノルーエン(Rouen)等ハ皆佛國屈指ノ都市ナリ、
 (區劃) 佛國ハ千七百九十二年ノ大革命ニ於テ、舊制ヲ破壞シテ百
 事變革ヲ行ヒ、新ニ全國ヲ八十六縣ニ分割セリ、千八百六十一年ニ
 援軍ノ報酬トシテ、伊太利ヨリニース(Nice)、セボイ(Savoie)ノ二縣ヲ
 割讓サレタルモ、同七十年普佛戰爭ノ爲メアルサス(Alsace)・ロー

ー (Lorraine) ノ一縣ヲ失フタルニ依リ、縣數ニ増減スル所ナシ、
 (屬領) 佛國モ亦世界各方ニ數多ノ屬領ヲ有ス、其最モ著大ナルモ
 ノヲ舉クレハ、南米ノ佛領ギアナ、亞非利加ノアルゼリア (Algeria)、亞
 細亞ノ交趾支那東京并ニ西印度及阿西亞尼亞洲ノ諸島ニシテ、面
 積合計大約六十九萬八千餘方哩、人口大約一千八百萬アリ、之ニテ
 ユニス (Yunis) 安南東蒲寨ノ如キ保護國ヲ合算スレハ、面積九十六
 萬三千方哩、人口二千七百六十五萬ニ達ス、

(四) 西班牙

(位置其他) 西班牙ハ葡萄牙ト共ニ上古ハイベリアン半島ト稱セ
 シモノニシテ、歐洲ノ南西隅ニ擴出シ、北緯三十六度ニ起リ、四十三
 度四十七分ニ終リ、西經九度二十分ヨリ東經三度二十分ニ至ル、東
 西凡ソ六百五十哩、南北五百二十哩、面積十九萬七千方哩、人口一千

七百餘萬アリ、

(境界) 境界ハ東南ニ方地中海ニ瀕シ、北一半ハピレニース連山ニ
 依リテ、佛國ニ界シ、一半ハビスケイ灣ニ臨ム、而レテ西方ハ大半葡
 萄牙ト界ヲ交ヘ、一部僅ニ大西洋ニ通ス、

(屬島岬角) 西班牙屬島ノ著大ナル者ハ、地中海ノマジョルカ (Majorca)
 ミノルカ (Minorca) 兩島トス、加奈里諸島ハ地理上ハ亞非利加洲ニ
 屬スレトモ、是亦政治上ハ西班牙ノ直轄タリ、岬角ハ國ノ北西隅ナ
 ルフィニステアアー岬 (C. Finisterre) 及ジブラルタル瀨戸ノ附近ナル
 ツラファアルガル (Tarfalea) 岬ヲ以テ、最モ著名トナス、

(地勢山脈) 西班牙ハ全國殆ト全ク重嶂疊嶺ヲ戴ケル高地ニシテ、
 歐洲中瑞西ノ一國ヲ除ケハ、恐ラクハ之ニ比スヘキ山國ナシ、其北
 境ノ墻塹タルピレニース連山ハ、只アルプスニノミ劣ルノ高山脈

ニシテ、最高峯マラデツタ(Maladetta)ハ海面ヨリ一萬一千四百二十四呎ノ雲表ニ聳立ス、此山脈ノ西尾ビスケイ灣邊ニ沿ヒ、西走シテ
 フイニステアー岬端ヨリ海ニ没スルモノハ、カンタブリアン(Can-
 tabrian)連山ト稱ス、山勢殆トビレニースニ匹敵シ、一萬呎ノ高點妙
 カラス、カンタブリアン山ノ南支ブルゴス(Burgos)府ノ北ニ發シ、國
 ノ中部ヲ紆餘廻曲シ、ガタ(Gata)岬端ニ終ルモノナイベリアン(Iberian)
 山ト名ツク、イベリアン山ヨリハ又支脈西ニ向ヒテ走出シ、大西洋
 岸ニ達スルモノ數條アリ、シーラ、モレナ(Sierra Morena)ト稱スルモ
 ノ最モ有名ナリ、イベリアン諸山ハ斯ク西班牙ノ中部ニ蟠屈シテ、
 カンタブリアン、ビレニースノ兩山ヲ北壁トシ、シーラ、モレナ山ヲ
 南壁トシ、茲ニ歐洲ニ珍ラシキ大高原ヲ作爲セリ、新舊兩カステイ
 ル(Castile)洲ノ地ハ此高原ヲ領スルモノニシテ、其高サ海面ヲ拔ク

コト平均二千呎ナリ、南西班牙ノグラナダ(Granada)地方ニ横走ス
 ルシーラ、チバタ山ハ別ニ分立セル高山脈ニシテ、マルハセン(Mal-
 haen)峯ヲ起ス、峰ノ高サハ一萬一千六百六十呎、西班牙國中第一
 ノ峻峰タリ、

(河流) 西班牙ノ河流ハ概チイベリアン山ニ依リテ、東西ニ分水セ
 ラル、而シテ水運ノ便利少シ、其大河ハ地中海ニ注クモノエフロ
 (Ebro)アリ、大西洋ニ朝スルモノヅロー(Douro)、タグス(Tagus)、ト
 ギアナ(Guadian)、ゴードルキーバ(Guadalquivir)アリ、ヅロー、タグス、
 ゴーディアナノ三河ハ皆葡萄牙ヲ貫流ス、此等ノ大河アルニモ拘ハ
 ラス、西班牙カ用水不足ノ爲メ常ニ充分ノ灌溉ヲ爲シ得サル所以
 ノモノハ、國中ノ諸山概チ禿嶺ニシテ、深林鬱樹ノ以テ水分ヲ保持
 スルモノナキニ依ルト云ヘリ、

(氣候) 地中海岸ノ地ハ熱帶ニ近キヲ以テ、氣候溫暖ニシテ、米、橙、棗、樹、甘蔗、蘆薈等ヲ播種スルコトヲ得レトモ、夏熱荏苒久シキニ彌リ、加フルニ雨潤稀ナレハ、諸耕作物皆灌溉ヲ施サ、ルヘカヲサルノ不便アリ、中部高原ノ地ハ冬嚴寒ニシテ、夏又甚々熱シ、西部葡萄牙ニ界スル所ハ暖氣ト雨潤トヲ兼有シ、ガリシア(Galicia)ノ如キハ西班牙國中最美ノ氣候ヲ有スル一地方タリ、概評スレハ、西班牙ノ氣候ハ溫暖ニシテ乾燥ナリ、其河流ノ如キハ冬季往々漲溢スレトモ、夏季ハ乾涸シテ殆ト涓滴ノ流水ヲ見サルコトアリ、

(動植物産) 栗樹、塞子樹、橄欖、橙、桑、藍、綿ハ好ク風土ニ適ス、南部ニハ米ノ耕作盛ニ行ハレ、葡萄ハ全國ニ彌リテ廣ク之ヲ栽培ス、獸類ハ熊、狼各地ノ山間ニ棲息シ、綿羊ハ之ヲ高地ノ牧場ニ飼養セリ、

(礦物) 西班牙ハ上古礦物ノ富ヲ以テ世ニ聞エタル國ナルニ、今ハ

其産額多カラズ、是蓋シ其礦源ノ竭盡シタルニアラスシテ、採掘方ノ宜シキヲ得サル爲メナルヘシ、水銀ハ現ニアルマデシ(Almaden)ノ朱砂ヨリ多量ニ之ヲ得、鐵ハ夥シクカンタブリアン山中ニ産ス、錫鉛モ亦多少採掘セラル、

(貿易) 西班牙國ハ地中海、大西洋ノ兩海ニ瀕シ、南ニ亞非利加、北ニ北歐ヲ控ヘ、世界ノ通商貿易ニ無上ノ好地位ヲ占ム、サレハ中古ハ外國貿易極テ盛大ニシテ、歐洲各國敢テ之ト拮抗スルモノナク、彼ノ亞米利加發見ノ如キ、喜望峯廻航ノ如キ、海上ノ大發見此國ノ名譽タルモノ頗ル多シ、サレト近世國運頓ニ衰頽シ、貿易大ニ減却セリ、其輸出物ノ主ナルモノハ羊毛、塞子、葡萄、干葡萄、橄欖油、橙、蠶絲等ナリ、

(人種等) 西班牙國民ハ「ケルト」「ロー」「ゲートン」「ムーア」「四種族」ノ雜種

ニシテ、甚々雜駁ナリ、ケルツ族ハ振古ヨリイベリアン半島ニ住居シ、羅匈族ハ羅馬ノ管轄中ニ之ニ混シ、ケルトン族ハ羅馬帝國分裂ノ際ニ侵入シタリ、「ムーア」人ハ「アリアン」種族ノ支派ナレトモ、元ト亞非利加ノ北海岸ニ住セシ回教徒ニシテ、紀元八世紀ノ比茲ニ渡來シ、都ヲコルドバ(Cordova)ニ建テ、數百年間半島ノ大半ヲ橫領シタルモノナリ、宗教ハ輒近信仰自由ノ制ヲ敷キタルモ、年久シク舊教ヲ國教トシ、峻刻ナル法律ヲ設ケテ、他教ヲ罰セシニヨリ、國民今尙ホ殆ト全ク舊教ヲ奉セリ、言語ハ羅匈派ニシテ、伊太利ト語格ヲ同シクス、

(政體) 回教徒侵入後數百年間、西班牙ハ小邦聯立ノ姿ナリシカ、紀元十五世紀ノ末、アラゴン(Aragon)王フェルザナンドトカスタイル(Castile)ノ女王イサベラトノ結婚ニ因リ、二國合體トナリ、統一ニ從

事シ、千四百九十二年ヲ以テ竟ニ回教徒ノ最終根據タルグラナダ(Granada)王國ヲ陷レテヨリ、茲ニ始テ西班牙全土一王ヲ戴クノ運ニ達セリ、爾來數回ノ隆替轉變ニ遭遇セシコトアルモ、亞米利加殖民地ヲ失ヒタルノミニシテ、本國ノ境土ニ増減ヲ來スコトナシ、政體ハ元ト擅制君主政治ナリシモ、現時ハ立憲王國トナリ、專ラ其模範ヲ英國ニ採レリ、

(都市) 首府マドリッド(Madrid)ハ國ノ中央ニアリ、人口三十九萬餘ヲ有ス、壯麗ナル王宮ト世界第一ノ大美術館アルヲ以テ殊更ニ有名ナリ、地中海岸ノバーセロナ(Barcelona)ハ國中、最モ緊要ノ都市ニシテ、絹布・毛布・綿布ノ製造盛ニ行ハレ、貿易亦頗ル繁昌ナリ、セビル(Seville)・ Валенシア(Valencia)ハ製造ニ商業ヲ兼テタル都市ニシテ、廣大ナル煙草製造所ヲ有ス、マラガ(Malaga)ハ葡萄酒・干葡萄酒ヲ輸出ス

ルヲ以テ其名世ニ知ラル、
〔屬領〕 西班牙國モ亦世界各方ニ屬領ヲ有シ、其面積合計十六萬三千餘方哩、人口大約一千萬ニ達セリ、屬領中最緊要ノモノハ南洋ハ
フィリピン諸島 (Philippines) トス、

(五) 葡萄牙

〔位置其他〕 葡萄牙ハイペリアン半島ノ西部ニ位スル小國ニシテ、西南二方ハ大西洋ニ瀕シ、其他ハ全ク西班牙ト交界ス、其面積三萬六千方哩ニシテ、人口四百九十萬ヲ有ス、

〔屬島〕 地理上ヨリ論スレハ此國ハ一ノ屬島ヲ有セス、サレトモ亞非利加洲ノマデイラ (Madeira) 島及アゾール (Azore) 諸島ハ、邦制上此國ニ屬シテ、各一洲ヲ作レリ、

〔地勢其他〕 北方ハ西班牙山地ノ餘波ヲ受ケ、地勢山勝ナレトモ、南

方ハ概テ低平ナリ、ゾーロ・ダグス・ゴザアナノ三河共ニ西班牙ニ發シ、國ヲ貫キ大西洋ニ入ル、氣候快麗溫暖ニシテ、雨潤多シ、葡萄無花果、橙、橄欖等好ク繁殖ス、

〔物産等〕 葡萄酒、菓物、小麥、玉蜀黍、馬鈴薯、葱、塞子銅、鐵鋼ハ國產物ノ主品ニシテ、中ニモ葡萄酒菓物及銅ハ輸出物ノ主座ヲ占ム、沿海ノ漁業又盛ニシテ、鱈、青魚ヲ輸出スルコト少カラス、造船ノ業モ頗ル觀ルニ足ルモノアリ、

〔人種〕 葡萄牙ハ人種言語共ニ西班牙ト其由來ヲ同シクセリ、サレド言語ハ互ニ轉訛シテ、今ハ二國人相通スルコト能ハス、宗教ハ舊教ヲ國教ト定ム、他教ハ敢テ之ヲ禁制セサレトモ、其數甚々寥々ナリ、

〔政體〕 葡萄牙王國ハ紀元ノ第十二世紀、イペリアン半島ノ回教徒

カ漸ク衰滅ニ傾クノ機會ニ創建サレタリ、第十五世紀ニハ國運極
テ隆盛ニ達シ、世界各方ニ殖民屬領ヲ有スルニ至リシカ、十六世紀
ノ末ニ西班牙ニ壓伏サレ、殆ト六十年間其屬隸トナリ、千六百四十
年ニ獨立ヲ回復シタリト雖モ、國運復タ昔ノ比ニアラス、降テ千八
百〇七年ニハ南歐列國ト同シク奈破翁ノ災ニ罹リ、國王ハ難ヲ南
米ノブラジル國ニ避ケタリシモ、同二十六年ニ國本更ニ確立シ、政
體ヲ立憲王政ト設定セリ、

(都市) 國都ナリスボン(Lisbon)ト云フ、人口二十七萬、タグス河口ニ
アリ、安全ノ港口ヲ有シ、國內第一ノ貿易市タリ、ツーロー河畔ノオ
ポルト(Oporto)ハ人口九萬、有名ノ「ポルトワイン」ハ重モニ茲ヨリ輸
出サル、

(屬領) 此國屬領ノ著大ナルモノハ、亞非利加ノモサムビツク・アン

ゴラ・ケー・プベルデ諸島及印度ノゴア等ニシテ、其面積ヲ合計スレ

ハ大約七萬五千方哩、人口五百萬許ナリ、

(六) 伊太利

(位置其他) 伊太利ハ地中海ノ中部ニ突出スル半島國ニシテ、志々
里島ヲ併セテ北緯三十六度四十分ニ起リ、四十六度四十分ニ終リ、
東經六十度四十分ヨリ十八度半ニ擴カル、其最モ長キ所凡ソ七百
五十哩幅平均一百四十哩、面積十一萬四千方哩、人口二千九百六十
萬アリ、

(境界) 北及西小部ハアルプス山ノ天險ニ依リテ、佛西蘭瑞西・埃地
利ノ三國ニ境シ、其他ハ全ク地中海ニ臨メリ、

(屬島海峽) 志々里・サルゲニアノ二大島ハ伊太利國ニ屬ス、サルゲ
ニアニ隣レルコルシカ島ハ邦制上佛國ニ編入サル、

(海峽灣) 海峽ノ著名ナルハ志々里ト本陸トノ間ニメスシナ(Messina)海峽アリ、アドリアナツク海ノ口ニオトラントー海峽アリ、サルヂニア・コルシカ兩島ノ間ニボニフワシオ(Bonifacio)海峽アリ、メスシナ海峽ハ潮流急駛古昔ハ危險ノ名ヲ得タレトモ、輓近ノ航海者ハ容易ニ之ヲ通航ス、灣ハ東北隅ニベニス(Venice)灣アリ、西北隅ニゼノア灣アリ、南東ニタラントー(Taranto)灣アリ、チーブルス(Naples)ニチーブルス灣アリ、チーブルス灣ハ歐羅巴洲中風光絶秀ノ灣ト稱セラル、

(山脈) アルプス山ハ伊太利半島ノ地頸ヲ半環狀ニ圍繞シテ、天然ノ國境ヲ作レリ、其山嶺ヲ踰越スル最低ノ峽路ト雖モ、海面ヲ拔クニト六千呎ニ降ラス、伊太利領内ノ最高峰ローサ(Rosa)山ハ一萬五千二百呎ノ天外ニ聳エ、一萬二千呎以上ノ高峰ハ屈指ニ遑アラズ、

カレハ山嶺半ハ恒雪ヲ戴キ、夏時ト雖モ皓峰連立セリ、アルプス連山ハ地中海濱ニ達スルヤ、海邊アルプスノ名ヲ以テ伊太利國內ニ向ヒテ、ゼノア海岸ヲ沿走シ、中コロニシテ山勢絶ユルカ如ク續クカ如ク、暫ク其形ヲ潜メ、更ニ又大ニ奮起シテアペナイシ連山トナリ、蜿蜒蛇行シテ半島ノ全長ヲ貫走シ、メスシナ海峽ヨリ海ニ没ス、アペナイン連山中最高キモノハモンテ、ユルノー(Monte Corvo)山ニシテ、海面ヲ拔クニト九千五百呎アリ、羅馬府ニ對立セリ、サレト其最モ著名ナルハチーブルスニ隣レル圓頂ノ火山ベシビアストナス、志々里島ハ又有名ナルエトナ山ヲ戴ク、其高さ一萬〇八百七十四呎アリ、ベシユビアス山ト共ニ世界稀有ノ火山ニシテ、古來屢爆裂噴出シ、慘毒ヲ四近ニ流布セリ、
(地勢) 伊太利半島ハアペナイン連山ヲ以テ、其脊骨トナスカ故ニ、

地面概テ突兀崎嶇ニシテ、平原少シ、サレト半島ノ地頸ニハロムバ
「ポ」ー「ダ」ー平原アリ、ポ「ー」ー河之ヲ灌溉シ、田圃牧場蒼々トシテ相連リ、歐
洲第一ノ米産地ト稱セラル、志々里・サルヂニアノ兩島モ亦山勝ナ
レトモ、小麥ノ耕作ニ適シ、殊ニ志々里島ノ如キハ古ハ伊太利ノ穀
倉ト異名サレタリト云ヘリ、

(河湖) ポ「ー」ー河ハ國中第一ノ巨流ニシテ、アルプスノ谿間ニ發シ、ロ
ム・バーヂ「ー」平原ヲ回流シテアドリアナツク海ニ入ル、流程四百五
十哩、運輸ノ便大ナリ、サレト下流ハ往々氾濫シテ低原ヲ浸没スル
ユトアリ、アペナイン山ニ分水サル、川河ハ概テ細流ニシテ、水勢
亦急激、舟楫ヲ通セス、其最モ大ナルハ羅馬府ヲ貫流スルタイバー
(Tiber)及フロレンス(Florence)ヲ經過スルアルノー「ー」(Arno)等トス、湖水
ハアルプス・アペナインノ兩連山中ニ數多散在ス、其水極テ清澄ニ

シテ、國ノ風景ニ一層ノ高趣ヲ副フ、殊ニアルプス山麓ノコモ(Como)
マジオー「ー」(Maggiore)ガルダ(Garda)湖ノ如キハ、歐洲中ニ於テモ得難
キ美景ヲ有セリ、

(氣候) 伊太利ハ氣候溫和空氣清朗ニシテ、四時春ノ如ク、山ハ翠ニ
海ハ蒼ク、百花野ニ滿テ、世界ノ樂園ト稱セラル、サレト北方ハアル
プス山ノ寒風ヲ受テ、冬嚴寒ニシテゼノアノ海岸ヲ除ケハフロレン
シスニ至ルマテ山地ハ積雪ヲ見ル、南方ハ之ニ反シテ全ク雪ヲ知
ラス、夏季ニハ亞非利加ノ熱風屢吹キ來リテ雜草枯死スルコトア
リ、國中亦健康ニ宜シカラサル地甚タ多ク、夫ノ忌ムヘキ「マ」ラリヤ
熱ノ如キハ伊太利ノ特有病タリ、是或ハ海岸ノ池沼ヨリ上騰スル
瘴氣ノ致ス所ナラント云フ、
(物産其他) 穀物ハ小麥・米・玉蜀黍ノ耕作最モ盛ナリ、葡萄ハ全國ニ

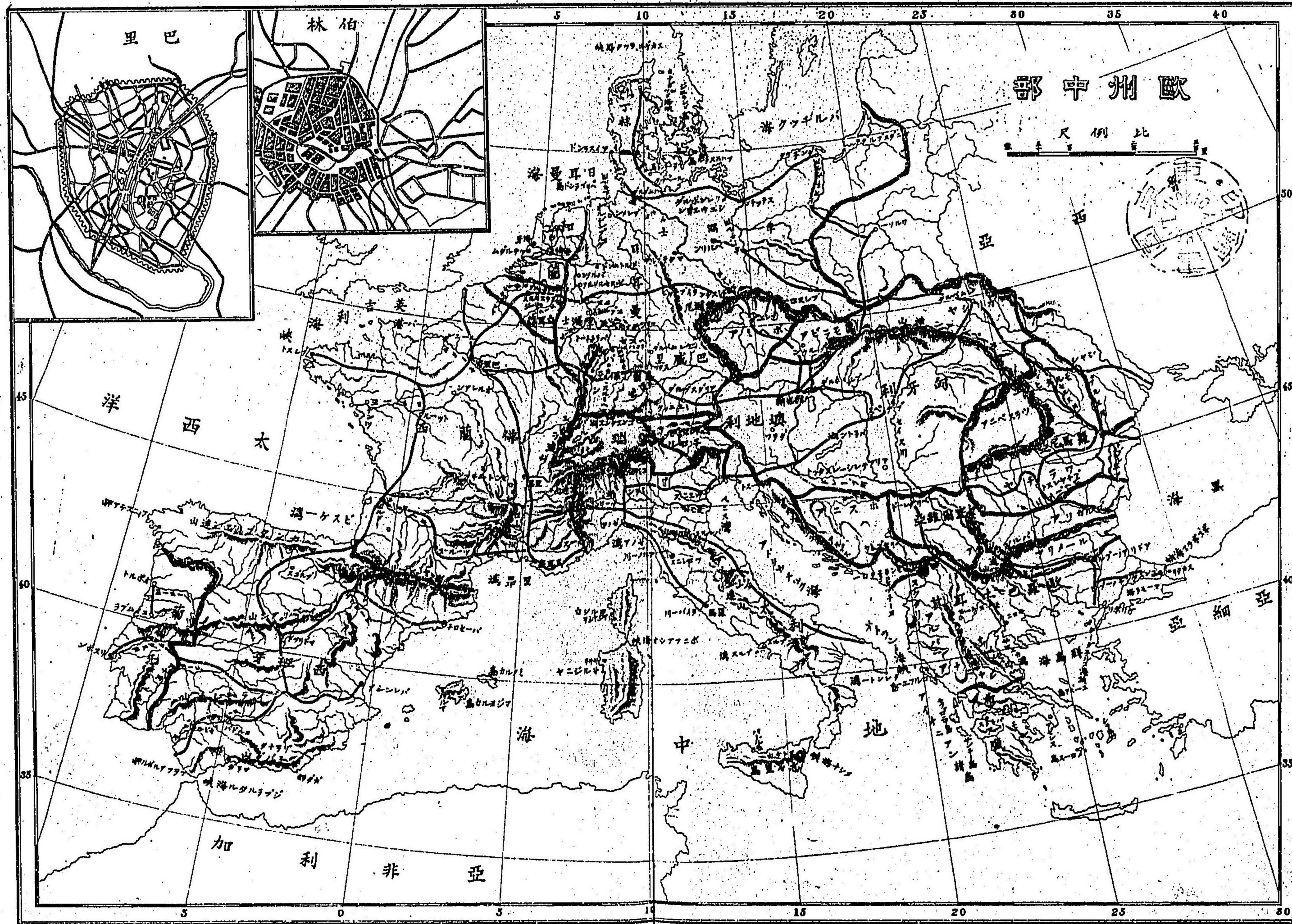
彌リテ汎ク之ヲ栽培ス、橄欖、栗子ハ産額頗ル多量ニシテ、栗子ハ食料トスルモノ尠カラス、桑ハ好ク其風土ニ適スルヲ以テ、蠶絲ノ産額歐洲各國之ニ及フモノナシ、橙其他ノ菓物又内部ニ多ク生熟ス、サレトモ現時ノ伊太利國民ハ概シテ遊惰ニシテ、沃地ノ三分一ハ空シク荒廢セリ、水産ニハ地中海ノ珊瑚、海綿、サルヂニアノ鱈最モ著名ニ、礦物ニハ極美ノ大理石、硫黃最モ世ニ知ラル、製品ニハ造花アリ、麥稈帽アリ、樂器アリ、皆世人ノ稱賛スル所タリ、外國貿易亦頗ル盛ニシテ、多數ノ商船アリ、其輸出主品ハ蠶絲第一ニシテ、葡萄酒、大理石、橄欖油、珊瑚、麥稈眞田等之ニ次ク、

(人種) 現伊太利國民ハ羅匈種族ヲ本トシ、之ニ「チエートン」ノ支族「ゴス」人、「ロムバード」人並ニ「ケルツ」ノ種子少許ヲ混シテ、打成シタルモノトス、其音樂、彫刻、圖畫等ノ美術ニ秀テ、韻致ノ高雅ナルハ世界

普ク推重敬服スル所ナリ、言語ハ其系ヲ直接ニ羅匈ニ延ケトモ、歲月ノ推移ニ伴ヒ、次第ニ變遷轉訛シテ、現今ノ伊太利語ナリ、書籍ナリ、深ク羅匈語ニ通達セル學者ト雖モ、殆ト一句ヲ解スルコト能ハス、宗教ハ此國羅馬法王朝廷ノアル所ナレハ、闔國ノ人民舉テ舊教ヲ奉シ、他教ノ徒ハ僅ニ屈指スルニ過キス、

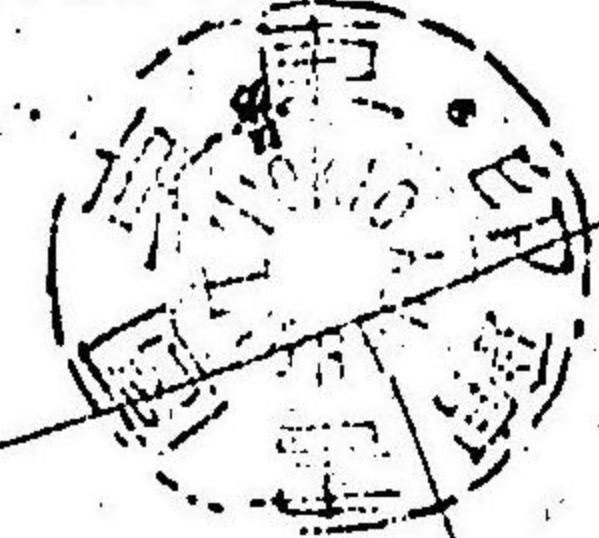
(政體) 千八百十五年、奧都維也納會議ニ依リテ、伊太利ハ王國ニ、公國三、法王領地及、奧地利領地ニ分レタルモ、同五十九年、サルヂニア國王ピクトル、エマニエール佛帝三世奈破翁ノ援助ヲ以テ、奧地利人ヲ擊退シ、ロムバードノ地ヲ得、同六十年、タスカニー(Tuscany)モ、モデナ(Modena)、パルマ(Parma)ノ三公國ハ、人民ノ輿望ニ依リ、エマニエール王ノ配下ニ屬スルコト、ナリ、尋テ有名ナルガリバルヂー將軍ノ戰捷ニ依リテ、兩志々里ノ王國ト法王領地ノ大半トヲ併セ、伊

太利各州ヲ混丸シテ立憲世襲ノ伊太利王國ヲ新創シ、サルヂニア
王ビクトル、エマニエル茲ニ始テ伊太利王國ノ位ヲ履ムニ至レリ、
サレト羅馬府附近ノ法王領ト壤地利領ベチシア(Venetia)ハ、尙ホ未
タ王國外ニ殘リシカ、千八百七十年ヲ以テ是亦其版圖ニ歸シタリ、
(都市)伊太利ハ歴史上著名ノ都市多キコト、諸外國ニ優レリ、タイ
パ―河畔ノ羅馬ハ王國ノ首府ニシテ、又舊教ノ都タリ、府内最モ有
名ノ建築物ハ法王ノ「パナカシ」宮殿、聖彼得ノ大寺院ニシテ、結構粧
飾善テ盡シ美ヲ盡シ、觀ル者驚歎セサルハナシ、其他宏大ナル圖畫
館、舊代ノ遺物古跡等ハ府内各處ニ散亂シテ、一々枚舉ニ遑ラス、
中ニモ「ユリセアム」ト名ツクル圓形ノ劇場ハ、今概テ頽廢ニ屬スレ
トモ、氣宇壯大絶倫ニシテ千載ノ下尙ホ舊時ノ隆盛ヲ想見セシム、
チ―ブルスハチ―ブルス灣ニ瀕シ、人口四十九萬ヲ有ス、ベシユビ



歐州中部

比例尺



巴里

伯林

大西洋

英吉利海峡

地中海

利比亚

亞細亞

亞

西

5 10 15 20 25 30 35 40

45 40 35

5 10 15 20 25 30 35 40